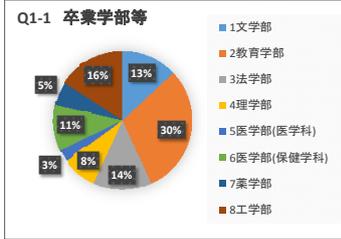


Ⅱ.卒業生アンケート

平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(全体)

Q1 あなた自身について教えてください。

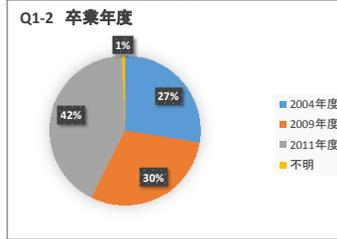
1. あなたが卒業した学部等について、該当する番号をご記入下さい。



Q1-1

1文学部	59
2教育学部	137
3法学部	62
4理学部	37
5医学部(医学科)	13
6医学部(保健学科)	40
7薬学部	25
8工学部	72

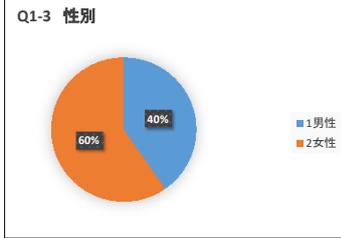
2. 卒業年度を正確又は約間でご記入下さい。



Q1-2

2004年度	124
2009年度	134
2011年度	189
不明	3

3. 男性は「1」を、女性は「2」をご記入下さい。

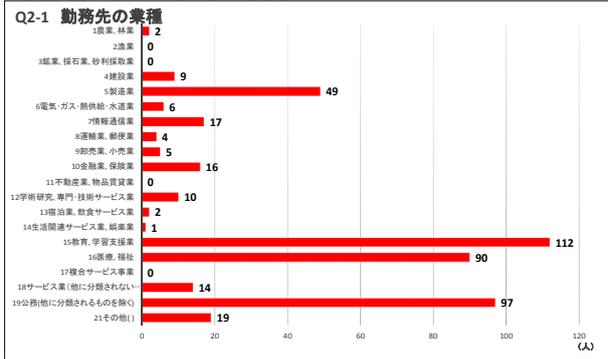


Q1-3

1男性	183
2女性	271

Q2 勤務先について教えてください。

1. 勤務先の業種について、該当する番号をご記入下さい。

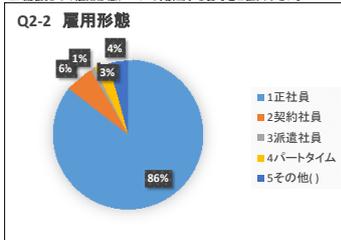


Q2-1

1農業、林業	2
2漁業	0
3鉱業、採石業、砂利採取業	0
4建設業	9
5製造業	49
6電気・ガス・熱供給・水道業	6
7情報通信業	17
8運輸業、郵便業	4
9卸売業、小売業	5
10金融業、保険業	16
11不動産業、物品賃貸業	0
12学術研究、専門・技術サービス業	10
13宿泊業、飲食サービス業	2
14生活関連サービス業、娯楽業	1
15教育、学習支援業	112
16医療、福祉	90
17複合サービス事業	0
18サービス業(他に分類されないもの)	14
19公営(他に分類されるものを除く)	97
21その他()	19

「21その他」には、法律、製薬業、商社、通学、税務、国立大学法人、製薬会社、研究員の記載があった。

2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。

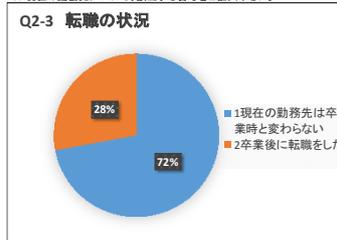


Q2-2

1正社員	383
2契約社員	28
3派遣社員	4
4パートタイム	14
5その他()	19

「5その他」には、臨時教員、臨時採用職員、定額社員、非常勤職員、臨時任用、講師の記載があった。

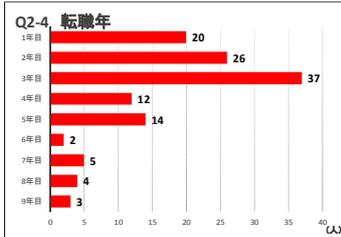
3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-3

1現在の勤務先は卒業時と変わらない	322
2卒業後に転職をした	125

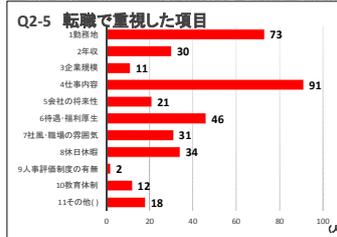
4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい。)



Q2-4

1年目	20
2年目	26
3年目	37
4年目	12
5年目	14
6年目	2
7年目	5
8年目	4
9年目	3

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回答可)。



Q2-5

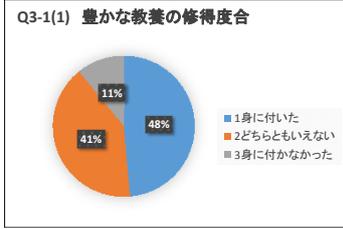
1勤務地	73
2年収	30
3企業規模	11
4仕事内容	91
5会社の将来性	21
6待遇・福利厚生	46
7社風・職場の雰囲気	31
8休日休暇	34
9人事評価制度の有無	2
10教育体制	12
11その他()	18

「11その他」には、海外とのやりとりがあるかどうか、採用試験や面接のため、正社員雇用、大学院進学後就職、実家に近い、家族に不幸があったため、大学院進学終了後非常勤生活、現在の勤務先は初の正職員、地元で働くことと余暇の充実、雇用形態・安定性、経歴の記載があった。

Q3 選任、熊本大学は、次の表の(1)～(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」を実施しています。みなさんは、「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」がまだ制定されていない時期の教育課程により卒業されたが、同プログラムを受けて卒業した学生と比較するために回答をお願いします。

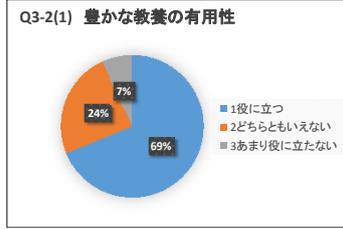
1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・実質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、次の「A3-1」欄にご記入下さい。
 1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった

2. 実社会で読み取ってこられた経験に照らして、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、次の「A3-2」欄にご記入下さい。
 1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない



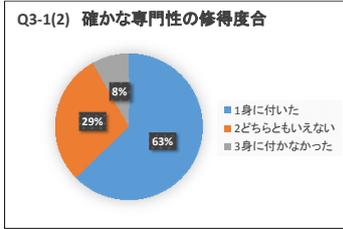
Q3-1(1)

1身に付いた	219
2どちらともいえない	183
3身に付かなかった	49



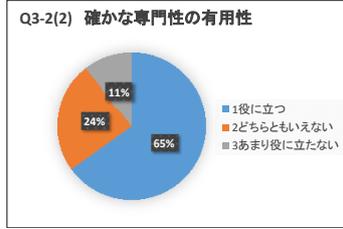
Q3-2(1)

1役に立つ	311
2どちらともいえない	110
3あまり役に立たない	31



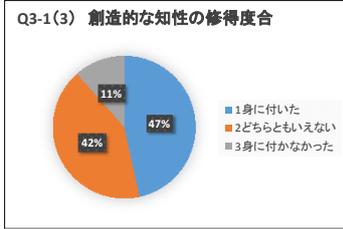
Q3-1(2)

1身に付いた	283
2どちらともいえない	131
3身に付かなかった	37



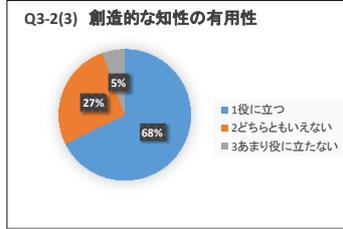
Q3-2(2)

1役に立つ	294
2どちらともいえない	110
3あまり役に立たない	48



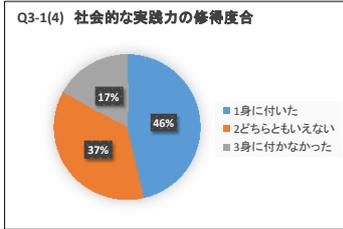
Q3-1(3)

1身に付いた	210
2どちらともいえない	189
3身に付かなかった	52



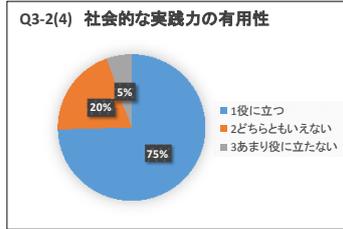
Q3-2(3)

1役に立つ	306
2どちらともいえない	121
3あまり役に立たない	25



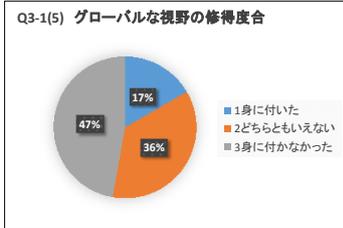
Q3-1(4)

1身に付いた	209
2どちらともいえない	165
3身に付かなかった	77



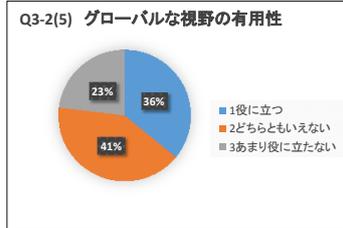
Q3-2(4)

1役に立つ	337
2どちらともいえない	90
3あまり役に立たない	25



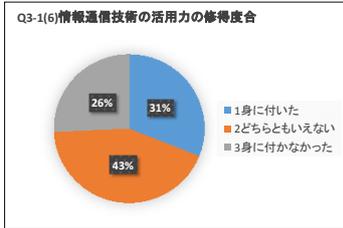
Q3-1(5)

1身に付いた	75
2どちらともいえない	183
3身に付かなかった	213



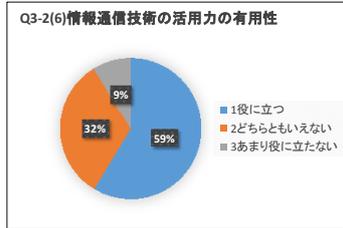
Q3-2(5)

1役に立つ	162
2どちらともいえない	185
3あまり役に立たない	104



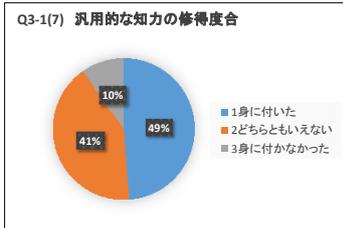
Q3-1(6)

1身に付いた	140
2どちらともいえない	195
3身に付かなかった	116



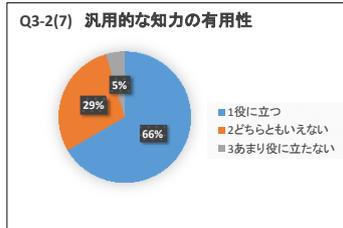
Q3-2(6)

1役に立つ	285
2どちらともいえない	147
3あまり役に立たない	40



Q3-1(7)

1身に付いた	220
2どちらともいえない	187
3身に付かなかった	44



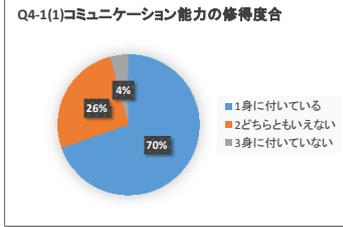
Q3-2(7)

1役に立つ	301
2どちらともいえない	130
3あまり役に立たない	21

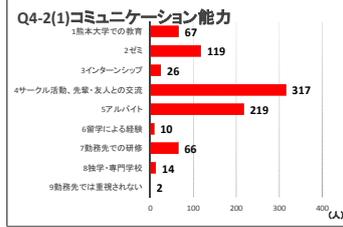
Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申にある「学力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。実社会での経験に照らしてお答えください。

1. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を後の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について範囲内にご記入下さい。
 1 身に付いている 2 どちらともいえない 3 身に付いていない

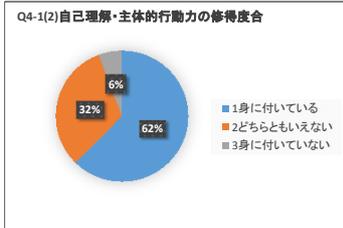
2. 次の表の(1)～(16)の能力・資質を身に付けるのに何が役に立ったか、について該当する番号を後の「A4-2」欄にご記入下さい（複数回答可）。



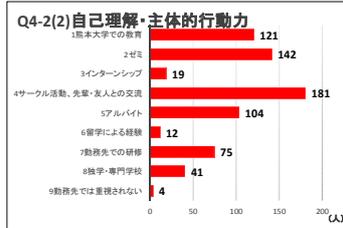
1身に付いている	315
2どちらともいえない	118
3身に付いていない	19



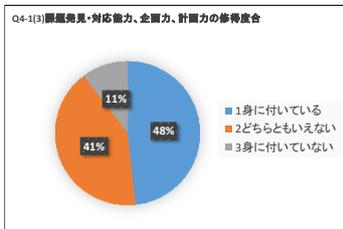
1熊本大学での教育	67
2ゼミ	119
3インターンシップ	26
4サークル活動、先輩・友人との交流	317
5アルバイト	219
6留学による経験	10
7勤務先での研修	66
8独学・専門学校	14
9勤務先では重視されない	2



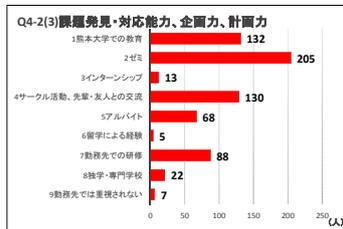
1身に付いている	282
2どちらともいえない	144
3身に付いていない	26



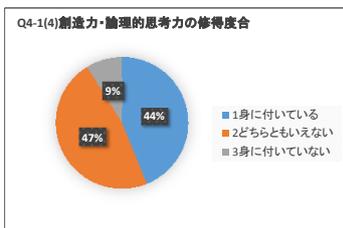
1熊本大学での教育	121
2ゼミ	142
3インターンシップ	19
4サークル活動、先輩・友人との交流	181
5アルバイト	104
6留学による経験	12
7勤務先での研修	75
8独学・専門学校	41
9勤務先では重視されない	4



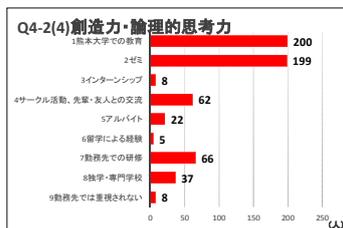
1身に付いている	218
2どちらともいえない	187
3身に付いていない	47



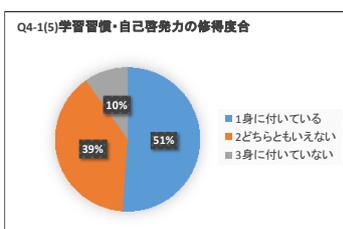
1熊本大学での教育	132
2ゼミ	205
3インターンシップ	13
4サークル活動、先輩・友人との交流	130
5アルバイト	68
6留学による経験	5
7勤務先での研修	88
8独学・専門学校	22
9勤務先では重視されない	7



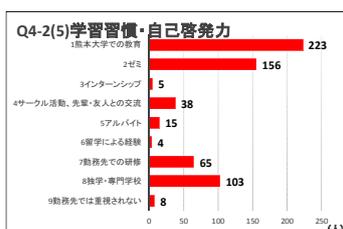
1身に付いている	198
2どちらともいえない	213
3身に付いていない	40



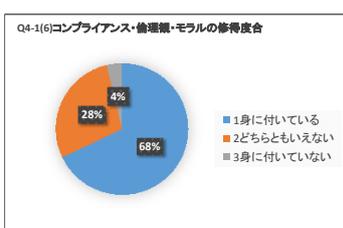
1熊本大学での教育	200
2ゼミ	199
3インターンシップ	8
4サークル活動、先輩・友人との交流	62
5アルバイト	22
6留学による経験	5
7勤務先での研修	66
8独学・専門学校	37
9勤務先では重視されない	8



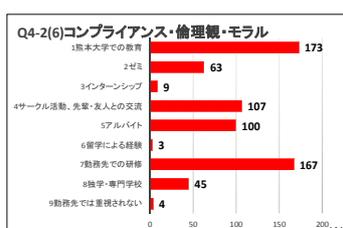
1身に付いている	231
2どちらともいえない	177
3身に付いていない	44



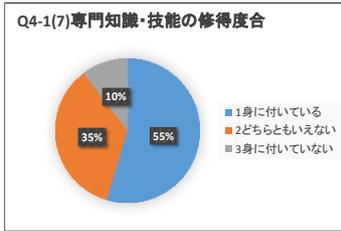
1熊本大学での教育	223
2ゼミ	156
3インターンシップ	5
4サークル活動、先輩・友人との交流	38
5アルバイト	15
6留学による経験	4
7勤務先での研修	65
8独学・専門学校	103
9勤務先では重視されない	8



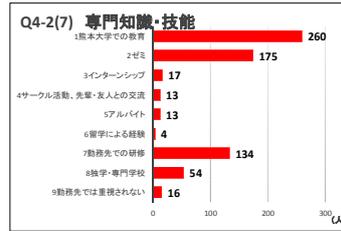
1身に付いている	307
2どちらともいえない	128
3身に付いていない	17



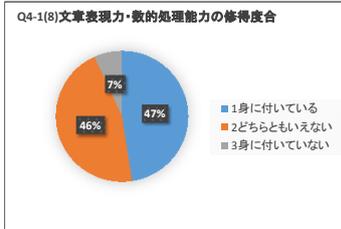
1熊本大学での教育	173
2ゼミ	63
3インターンシップ	9
4サークル活動、先輩・友人との交流	107
5アルバイト	100
6留学による経験	3
7勤務先での研修	167
8独学・専門学校	45
9勤務先では重視されない	4



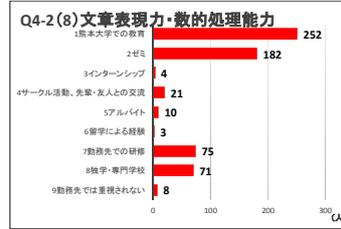
1身に付いている	241
2どちらともいえない	154
3身に付いていない	46



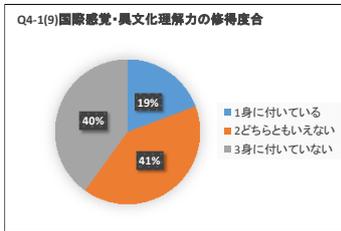
1熊本大学での教育	260
2ゼミ	175
3インターンシップ	17
4サークル活動、先輩・友人との交流	13
5アルバイト	13
6留学による経験	4
7勤務先での研修	134
8独学・専門学校	54
9勤務先では重視されない	16



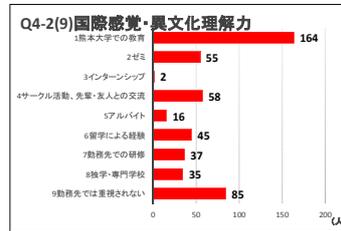
1身に付いている	215
2どちらともいえない	206
3身に付いていない	31



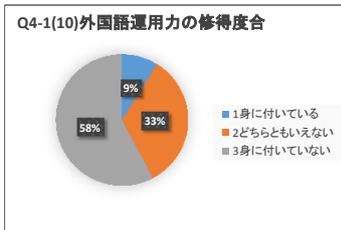
1熊本大学での教育	252
2ゼミ	182
3インターンシップ	4
4サークル活動、先輩・友人との交流	21
5アルバイト	10
6留学による経験	3
7勤務先での研修	75
8独学・専門学校	71
9勤務先では重視されない	8



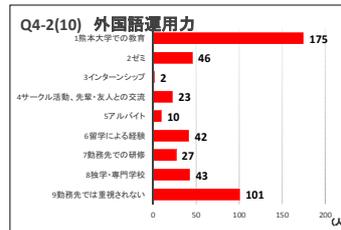
1身に付いている	87
2どちらともいえない	164
3身に付いていない	181



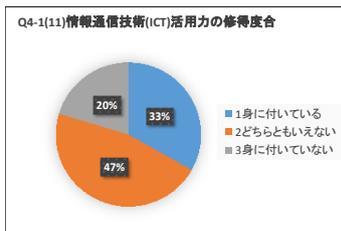
1熊本大学での教育	164
2ゼミ	55
3インターンシップ	2
4サークル活動、先輩・友人との交流	58
5アルバイト	16
6留学による経験	45
7勤務先での研修	37
8独学・専門学校	35
9勤務先では重視されない	85



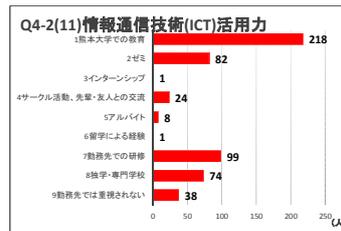
1身に付いている	40
2どちらともいえない	151
3身に付いていない	261



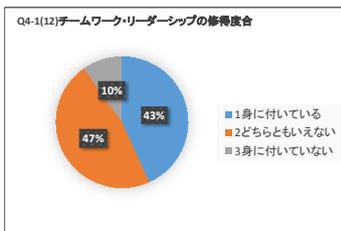
1熊本大学での教育	175
2ゼミ	46
3インターンシップ	2
4サークル活動、先輩・友人との交流	23
5アルバイト	10
6留学による経験	42
7勤務先での研修	27
8独学・専門学校	43
9勤務先では重視されない	101



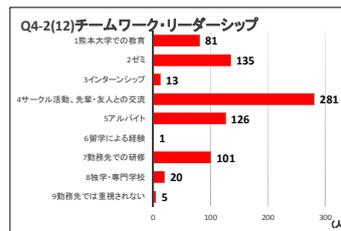
1身に付いている	150
2どちらともいえない	210
3身に付いていない	92



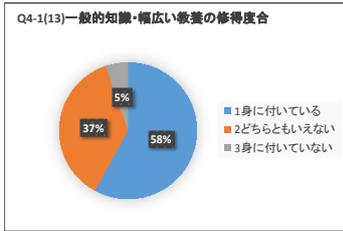
1熊本大学での教育	218
2ゼミ	82
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	24
5アルバイト	8
6留学による経験	1
7勤務先での研修	99
8独学・専門学校	74
9勤務先では重視されない	38



1身に付いている	195
2どちらともいえない	212
3身に付いていない	44

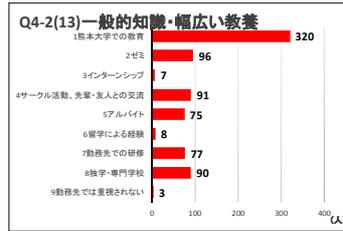


1熊本大学での教育	81
2ゼミ	135
3インターンシップ	13
4サークル活動、先輩・友人との交流	281
5アルバイト	126
6留学による経験	1
7勤務先での研修	101
8独学・専門学校	20
9勤務先では重視されない	5



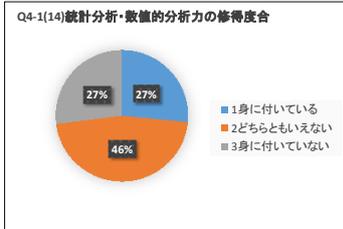
Q4-1(13)

1身に付いている	262
2どちらもいえない	166
3身に付いていない	24



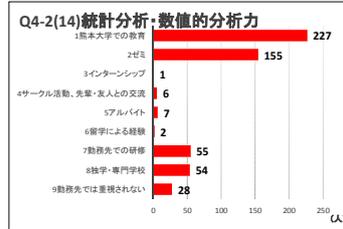
Q4-2(13)

1. 熊本大学での教育	320
2. ゼミ	96
3. インターンシップ	7
4. サークル活動、先輩・友人との交流	91
5. アルバイト	75
6. 留学による経験	8
7. 助務先での研修	77
8. 独学・専門学校	90
9. 助務先では重視されない	3



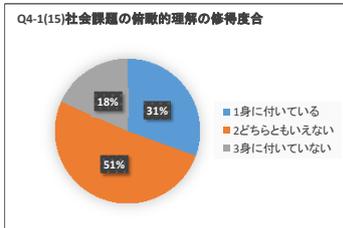
Q4-1(14)

1身に付いている	120
2どちらもいえない	210
3身に付いていない	122



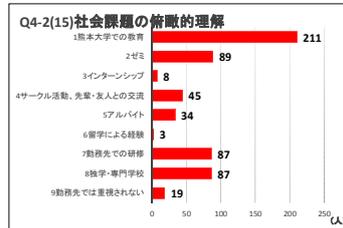
Q4-2(14)

1. 熊本大学での教育	227
2. ゼミ	155
3. インターンシップ	1
4. サークル活動、先輩・友人との交流	6
5. アルバイト	7
6. 留学による経験	2
7. 助務先での研修	55
8. 独学・専門学校	54
9. 助務先では重視されない	28



Q4-1(15)

1身に付いている	138
2どちらもいえない	231
3身に付いていない	83



Q4-2(15)

1. 熊本大学での教育	211
2. ゼミ	89
3. インターンシップ	8
4. サークル活動、先輩・友人との交流	45
5. アルバイト	34
6. 留学による経験	3
7. 助務先での研修	87
8. 独学・専門学校	87
9. 助務先では重視されない	19

Q4の表の(1)~(15)の能力・資質のうち、**実社会における継続に重らして必要と考えられるものについて、5つまでその番号をご記入下さい。**



Q5

(1)コミュニケーション能力	434
(2)自己理解・主体的行動力	217
(3)課題発見・対応能力、企画力、計画力	311
(4)創造力・論理的思考力	157
(5)学習習慣・自己啓発力	142
(6)コンプライアンス・倫理観・モラル	129
(7)専門知識・技能()	134
(8)文章表現力・数的処理能力	106
(9)国際感覚・異文化理解力	28
(10)外国語運用力	52
(11)情報通信技術(ICT)活用能力	83
(12)チームワーク・リーダーシップ	191
(13)一般的知識・幅広い教養	136
(14)統計分析・数値的分析力	33
(15)社会課題の俯瞰的理解	53

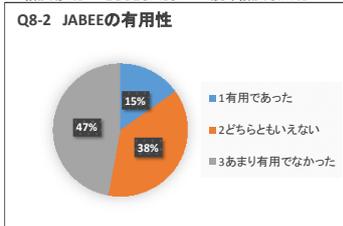
Q8-1 工学部物質科学系生命科学系又は農学部を卒業された方にお尋ねします。これらの学科又は学部が独自に導入している「ISO14001」に基づく教育システムは、就職活動や卒業後に有用でしたか。また、よろしければ、その理由をご記入下さい。



Q8-1

1有用であった	9
2どちらもいえない	21
3あまり有用でなかった	15

Q8-2 工学部マテリアル工学科、機械システム工学科、社会環境工学科、建築学科又は情報電気電子工学科を卒業された方にお尋ねします。これらの学科の教育プログラムは、日本技術者教育認定機構(JABEE)より技術者教育プログラムの認定を受けています。このJABEEに基づく教育システムは、就職活動や卒業後に有用でしたか。また、よろしければ、その理由をご記入下さい。



Q8-2

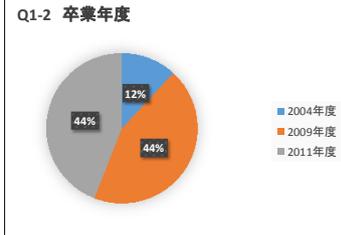
1有用であった	8
2どちらもいえない	20
3あまり有用でなかった	25

卒業生アンケート
(文学部)

平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(文学部)

Q1 あなたご自身について教えてください。

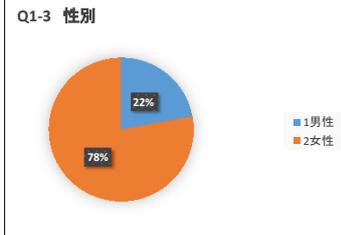
2. 卒業年度を西暦又は和暦でご記入下さい。



Q1-2

2004年度	7
2009年度	26
2011年度	26

3. 男性は「1」、女性は「2」をご記入下さい。

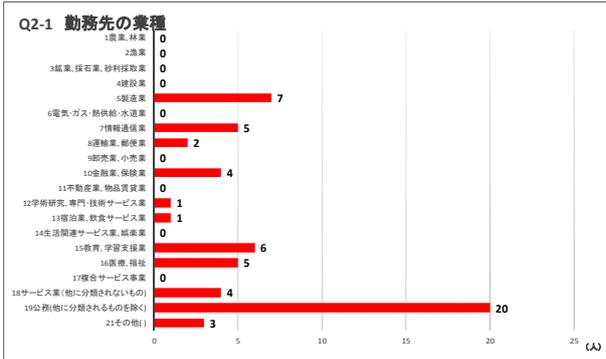


Q1-3

1 男性	13
2 女性	46

Q2 勤務先について教えてください。

1. 勤務先の主たる業種について、該当する番号をご記入下さい。

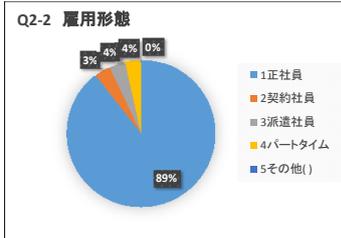


Q2-1

1 農業、林業	0
2 漁業	0
3 鉱業、採石業、砂利採取業	0
4 建設業	0
5 製造業	7
6 電気・ガス・熱供給・水道業	0
7 情報通信業	5
8 運輸業、郵便業	2
9 卸売業、小売業	0
10 金融業、保険業	4
11 不動産業、物品賃貸業	0
12 学術研究・専門・技術サービス業	1
13 宿泊業、飲食サービス業	1
14 生活関連サービス業、娯楽業	0
15 教育、学習支援業	6
16 医療業、福祉	5
17 複合サービス事業	0
18 サービス業(他に分類されないもの)	4
19 公務(他に分類されるものを除く)	20
21 その他()	3

{}21その他には、登録業の記載があった。

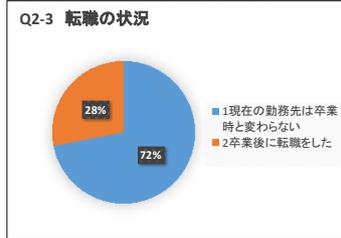
2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-2

1 正社員	51
2 契約社員	2
3 派遣社員	2
4 パートタイム	2
5 その他()	0

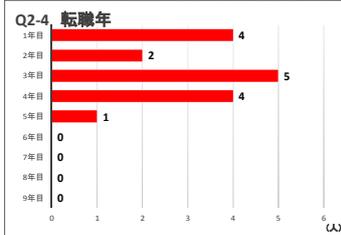
3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-3

1 現在の勤務先は卒業時と変わらない	41
2 卒業後に転職をした	16

4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい。)



Q2-4

1年目	4
2年目	2
3年目	5
4年目	4
5年目	1
6年目	0
7年目	0
8年目	0
9年目	0

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回答可)。



Q2-5

1 勤務地	7
2 年収	3
3 企業規模	2
4 仕事内容	11
5 会社の将来性	4
6 待遇・福利厚生	5
7 社員・職場の雰囲気	8
8 休日休暇	6
9 人事評価制度の有無	0
10 教育体制	2
11 その他()	2

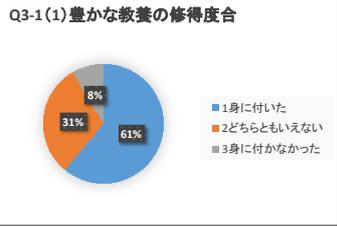
{}11その他には、雇用形態・安定性の記載があった。

Q3 選任、熊本大学は、次の表の(1)～(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果」に基づく学士課程教育プログラムを実施しています。みなさんは、「学習成果」に基づく「学士課程教育プログラム」がまだ制定されていない時期の教育課程により卒業されたが、同プログラムを受けて卒業した学生と比較するために回答をお願いします。

1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・実質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、次の「A3-1」欄にご記入下さい。

2. 実社会で働き始めてから得た経験を通して、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、次の「A3-2」欄にご記入下さい。

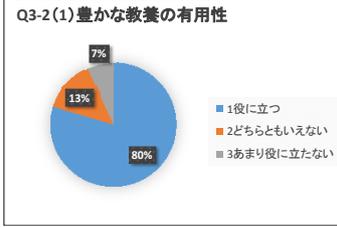
1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった



Q3-1(1)

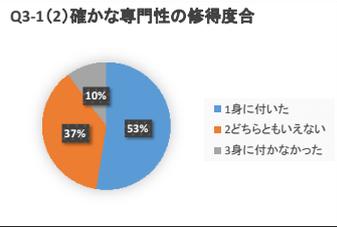
1身に付いた	36
2どちらともいえない	18
3身に付かなかった	5

1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない



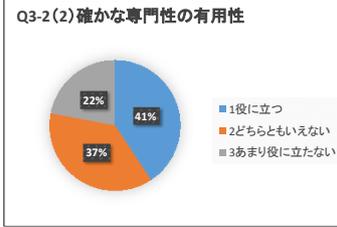
Q3-2(1)

1役に立つ	47
2どちらともいえない	8
3あまり役に立たない	4



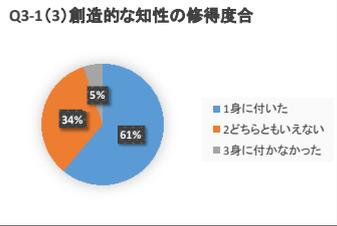
Q3-1(2)

1身に付いた	31
2どちらともいえない	22
3身に付かなかった	6



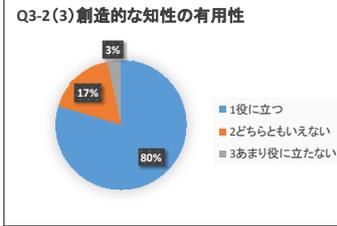
Q3-2(2)

1役に立つ	24
2どちらともいえない	22
3あまり役に立たない	13



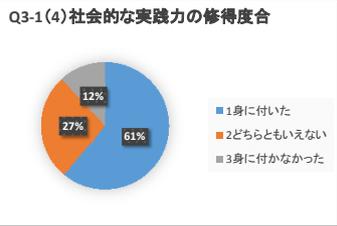
Q3-1(3)

1身に付いた	36
2どちらともいえない	20
3身に付かなかった	3



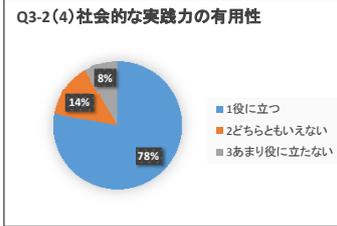
Q3-2(3)

1役に立つ	47
2どちらともいえない	10
3あまり役に立たない	2



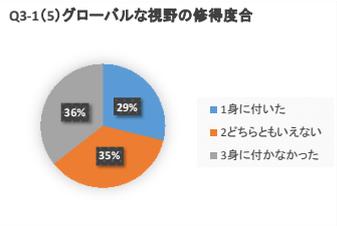
Q3-1(4)

1身に付いた	36
2どちらともいえない	16
3身に付かなかった	7



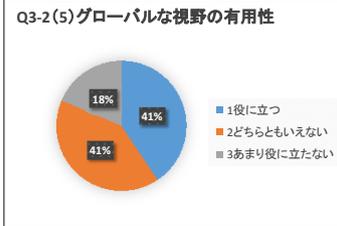
Q3-2(4)

1役に立つ	46
2どちらともいえない	8
3あまり役に立たない	5



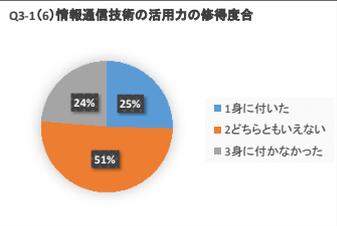
Q3-1(5)

1身に付いた	17
2どちらともいえない	21
3身に付かなかった	21



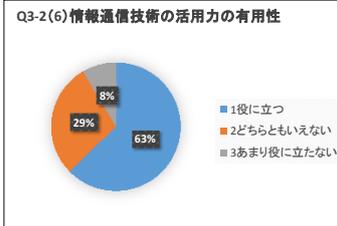
Q3-2(5)

1役に立つ	24
2どちらともいえない	24
3あまり役に立たない	11



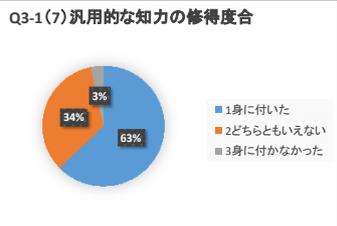
Q3-1(6)

1身に付いた	15
2どちらともいえない	30
3身に付かなかった	14



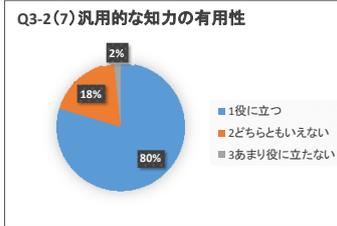
Q3-2(6)

1役に立つ	37
2どちらともいえない	17
3あまり役に立たない	5



Q3-1(7)

1身に付いた	37
2どちらともいえない	20
3身に付かなかった	2



Q3-2(7)

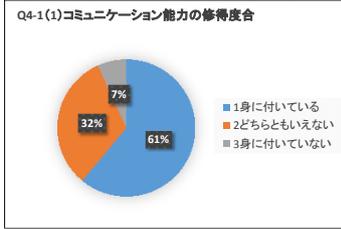
1役に立つ	47
2どちらともいえない	11
3あまり役に立たない	1

Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申にある「学力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。実社会での経験に照らしてお答えください。

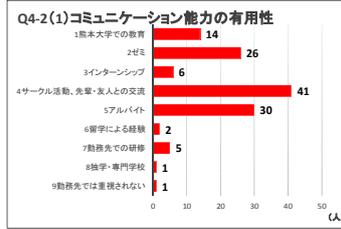
1. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を後の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について範囲内にご記入下さい。

2. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けるのに何が役に立ったか、について該当する番号を後の「A4-2」欄にご記入下さい（複数回答可）。

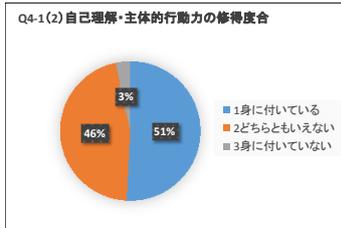
1 身に付いている 2 どちらともいえない 3 身に付いていない



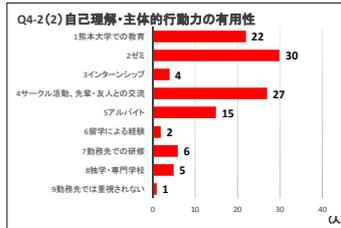
1身に付いている	36
2どちらともいえない	19
3身に付いていない	4



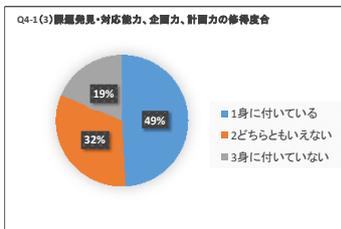
1熊本大学での教育	14
2ゼミ	26
3インターンシップ	6
4サークル活動、先輩・友人との交流	41
5アルバイト	30
6留学による経験	2
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	1



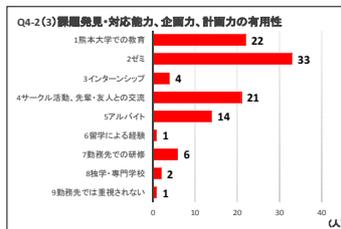
1身に付いている	30
2どちらともいえない	27
3身に付いていない	2



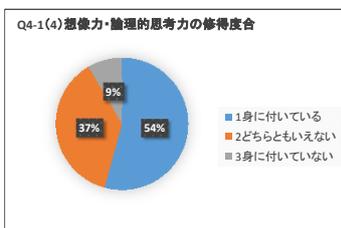
1熊本大学での教育	22
2ゼミ	30
3インターンシップ	4
4サークル活動、先輩・友人との交流	27
5アルバイト	15
6留学による経験	2
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	5
9勤務先では重視されない	1



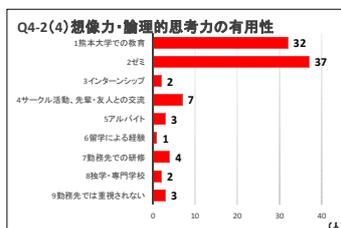
1身に付いている	29
2どちらともいえない	19
3身に付いていない	11



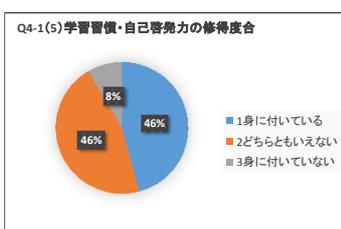
1熊本大学での教育	22
2ゼミ	33
3インターンシップ	4
4サークル活動、先輩・友人との交流	21
5アルバイト	14
6留学による経験	1
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	1



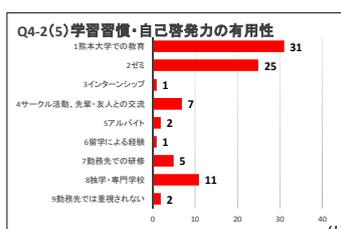
1身に付いている	32
2どちらともいえない	22
3身に付いていない	5



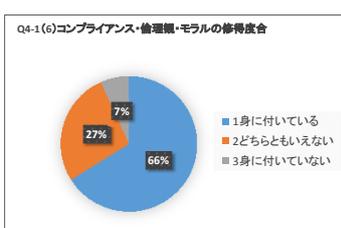
1熊本大学での教育	32
2ゼミ	37
3インターンシップ	2
4サークル活動、先輩・友人との交流	7
5アルバイト	3
6留学による経験	1
7勤務先での研修	4
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	3



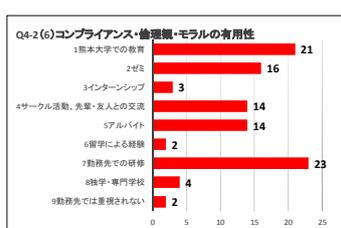
1身に付いている	27
2どちらともいえない	27
3身に付いていない	5



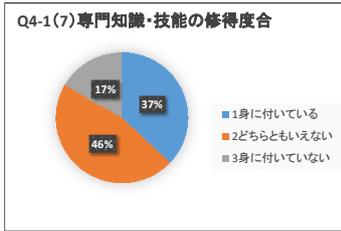
1熊本大学での教育	31
2ゼミ	25
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	7
5アルバイト	2
6留学による経験	1
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	11
9勤務先では重視されない	2



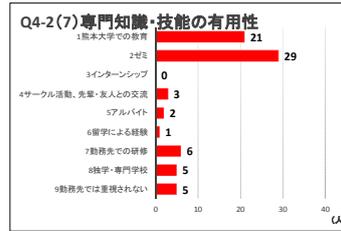
1身に付いている	39
2どちらともいえない	16
3身に付いていない	4



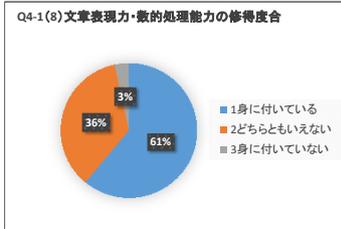
1熊本大学での教育	21
2ゼミ	16
3インターンシップ	3
4サークル活動、先輩・友人との交流	14
5アルバイト	14
6留学による経験	2
7勤務先での研修	23
8独学・専門学校	4
9勤務先では重視されない	2



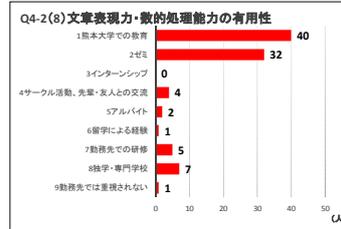
1身に付いている	20
2どちらともいえない	25
3身に付いていない	9



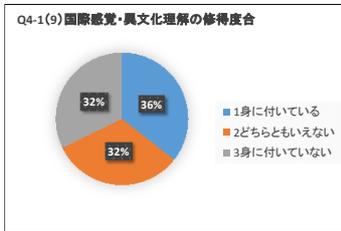
1熊本大学での教育	21
2ゼミ	29
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	3
5アルバイト	2
6留学による経験	1
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	5
9勤務先では重視されない	5



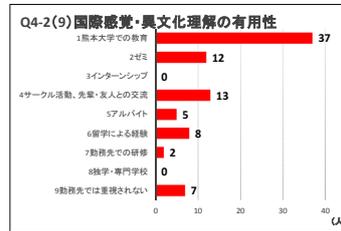
1身に付いている	36
2どちらともいえない	21
3身に付いていない	2



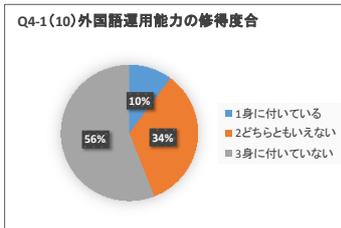
1熊本大学での教育	40
2ゼミ	32
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	2
6留学による経験	1
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	7
9勤務先では重視されない	1



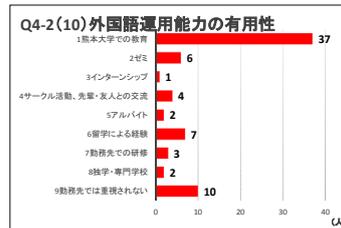
1身に付いている	21
2どちらともいえない	19
3身に付いていない	19



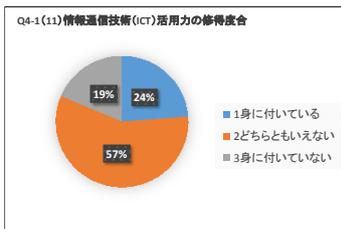
1熊本大学での教育	37
2ゼミ	12
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	13
5アルバイト	5
6留学による経験	8
7勤務先での研修	2
8独学・専門学校	0
9勤務先では重視されない	7



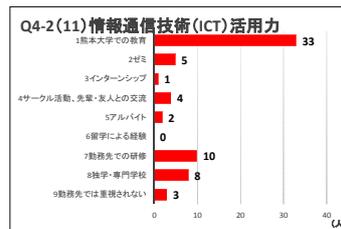
1身に付いている	6
2どちらともいえない	20
3身に付いていない	33



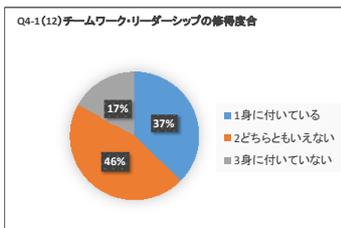
1熊本大学での教育	37
2ゼミ	6
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	2
6留学による経験	7
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	10



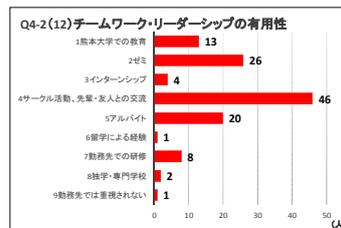
1身に付いている	14
2どちらともいえない	34
3身に付いていない	11



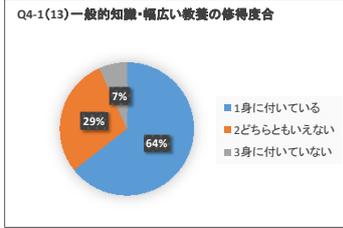
1熊本大学での教育	33
2ゼミ	5
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	10
8独学・専門学校	8
9勤務先では重視されない	3



1身に付いている	22
2どちらともいえない	27
3身に付いていない	10

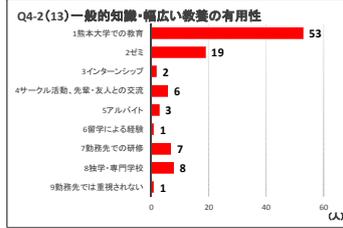


1熊本大学での教育	13
2ゼミ	26
3インターンシップ	4
4サークル活動、先輩・友人との交流	46
5アルバイト	20
6留学による経験	1
7勤務先での研修	8
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	1



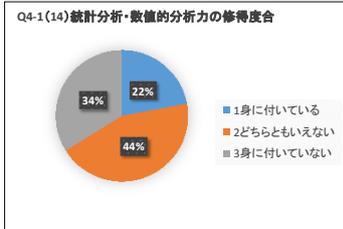
Q4-1(13)

1身に付いている	38
2どちらともいえない	17
3身に付いていない	4



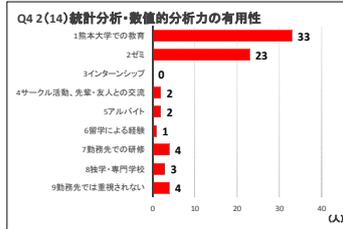
Q4-2(13)

1. 大本学での教育	53
2.ゼミ	19
3. インターンシップ	2
4. サークル活動、先輩・友人との交流	6
5. アルバイト	3
6. 留学による経験	1
7. 助務先での研修	7
8. 独学・専門学校	8
9. 助務先では重視されない	1



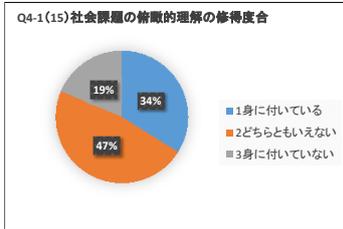
Q4-1(14)

1身に付いている	13
2どちらともいえない	26
3身に付いていない	20



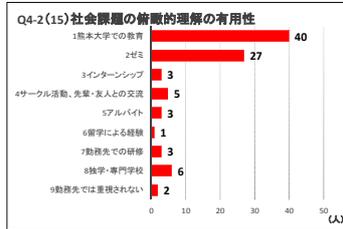
Q4-2(14)

1. 大本学での教育	33
2.ゼミ	23
3. インターンシップ	0
4. サークル活動、先輩・友人との交流	2
5. アルバイト	2
6. 留学による経験	1
7. 助務先での研修	4
8. 独学・専門学校	3
9. 助務先では重視されない	4



Q4-1(15)

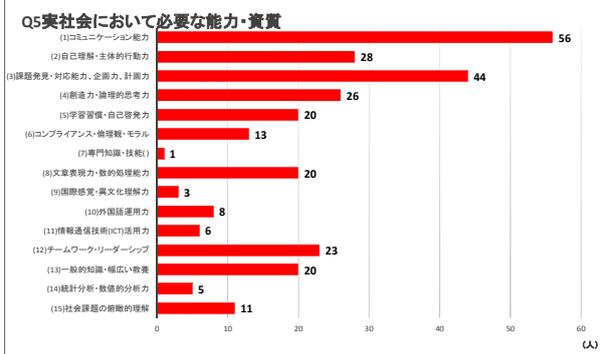
1身に付いている	20
2どちらともいえない	28
3身に付いていない	11



Q4-2(15)

1. 大本学での教育	40
2.ゼミ	27
3. インターンシップ	3
4. サークル活動、先輩・友人との交流	5
5. アルバイト	3
6. 留学による経験	1
7. 助務先での研修	3
8. 独学・専門学校	6
9. 助務先では重視されない	2

Q5 Q4の後の(1)～(15)の能力・資質のうち、実社会における経験に照らして必要とお考えになるものについて、6つまでその番号をご記入下さい。



Q5

(1) コミュニケーション能力	56
(2) 自己理解・主体的行動力	28
(3) 課題発見・対応能力、企画力、計画力	44
(4) 創造力・論理的思考力	26
(5) 学習習慣・自己啓発力	20
(6) コンプライアンス・倫理観・モラル	13
(7) 専門知識・技能()	1
(8) 文章表現力・数的処理能力	20
(9) 国際感覚・異文化理解力	3
(10) 外国語運用力	8
(11) 情報通信技術(CT)活用能力	6
(12) チームワーク・リーダーシップ	23
(13) 一般的知識・幅広い教養	20
(14) 統計分析・数値的分析力	5
(15) 社会課題の俯瞰的理解	11

Q4-1 実社会での経験に照らして、社会人として必要と思われる能力・資質について

(7) 専門知識・技能()

卒業年度	社会人として必要と思われる能力・資質
2004	統計学
2004	航空力、飛行機操縦法
2009	文章作成力
2009	論理的に文章を作成、発表する力
2009	資料読解
2009	考古学
2009	歴史的思考力
2011	認知心理学
2011	エクセルの使い方
2011	社会調査
2011	西洋史
2011	古文書読解能力
2011	学術知識
2011	専攻:社会学

Q6 社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、熊本大学の学生に学生時代に身に付けて欲しいことや経験して欲しいこと等について

卒業年度	社会人として必要と思うもの等
2004	学生時代にインターンシップ等を活用し、学生時代に身につけておくべきスキル・課題を見つけておくべきだった。
2004	チーム運営を行う上での合意形成へのプロセスを経験してほしい。
2004	課題発見や企画力は身に付けておいた方が、付加価値が付くと思います。
2004	コミュニケーション能力に近いが、しっかりと対話・議論する能力が必要だと感じる。
2004	英会話能力は必須というか、ないと恥ずかしい時代に来ていると思います。英語の文法ではなく、英会話をより充実させられたらなおよいと思います。
2004	大学時代にボランティア活動を積極的にやっておけばよかった。
2004	健康についての知識
2009	社会(地域・組織・企業など)と連携した取り組み
2009	・電話対応(バイト・サークル未経験だった為社会人になってしばらくつらかったです。)・他人である大人との会話経験・質問とは、ずれていると思いますが、九州内で(大企業とかでなければ)「熊大卒」と言うと周りからそれなりに良く見られるので、それに見合うような人になって欲しい(自分も見合うよう頑張ります…。)
2009	自分の専門(専攻)分野を一層深めること
2009	今の社会情勢についてもっと知っておくべきだと思います。新聞やニュースにもっと目を向けてほしい。
2009	社会人に必要なのは、「知りません、教えてください。」と言える力。大学では、何かに時間を忘れてこだわり明け暮れることが本当に大切。
2009	“大学を卒業した”と自信をもって言えるだけの知識・専門性
2009	専門知識だけでなく、一般的な教養を身につけて、社会に出て恥ずかしくないようになってほしい。
2009	主体的に課題を見つけ、解決するために行動する力
2009	好きではないこと、得意ではないことにも根気強く取り組む力。答えのないことを論理的に考える力。
2009	就職活動を通じてたくさんの事を学んだので、もっと支援体制や学生同士で情報交換できる環境作り。
2009	工作上、学生と接することが多く、最近の学生に良く感じるのですが、時間や期限を守らない学生がとても多いと思うので、常識的な部分をしっかりと身に付けて欲しいと思います。また、課題発見・対応能力を身に付けて欲しいと思います。

2009	自己の能力を高めていくことと同様に、他者理解や利他の精神、思いやりをもって行動することが大切だと感じています。
2009	グローバル展開する企業で求められる外国語能力のレベルが高くなってきています。読解力やTOEICの点数より、ネイティブスピーカーと直接話すの方が重要だと感じています。
2009	何らかの秀でた専門性を身に付けておきたかった。
2009	ボランティアやアルバイト等により、多くの職種を経験すること。
2009	時間が沢山あったので、多分野の本を読んでおけばよかったと思います。
2009	多業種での実務経験、コミュニケーションの積みあげをしておけば良かった。
2009	常識、教養
2011	エクセル・ワードの基礎知識。特にエクセルで簡単な表やグラフ作成、関数などは学んでおいて損はないと思う。
2011	専門知識は仕事をしてからでも身につけられるので、提出期限を守ることや、注意を素直に受け入れること等、基本的な部分。これができるでないと、自分自身が苦しくなってくると思う。
2011	働くということについて考える授業があればよかった。
2011	思考力
2011	生活習慣を身につけること。各種保険(社会保障制度)や税制等を知っておくべき。
2011	×切までに、仕事や課題を仕上げる大切さ
2011	海外旅行・留学、研究にのめりこむ時間、エクセルの関数・マクロ
2011	PC技術(特にExcel)
2011	本当は義務教育から自分で物事を考える機会を増やしてほしいが、大学からで言うならば、討論・論文作成等をひんぱんに行うことで、自分で考える力を強めてほしい。
2011	知的好奇心をもって勉学や野外活動に取り組んで欲しいと思います。能動的に学ぶことを身につけておくべきと感じます。
2011	危機管理能力
2011	特になし。社会にでて、まず第一にコミュニケーション能力、社交力は必要不可欠だと強く思う。
2011	・パソコン(ワード、エクセル等)の技能をもっと身に付けておけばよかった ・海外旅行
2011	学生のうちにどんどんしかられることを経験するべきだと思います。しかられることで、自己理解をより深くでき、社会人になったときにより適応しやすくなると思います。
2011	英語
2011	社会経済に関する知識(常識的なレベルでよいので)を身につけておくべきだったと思います。
2011	時間のある内に、留学をしておくのと良かった。
2011	ICT活用力、外国語運用力(TOEICやTOEFLのような資格証に関連すること)
2011	外国語の勉強をもっとやっておくとよかった。直接職場では使わなくても、異国の文化等を理解しておくときに役に立つと思う。

Q7 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業の理由をご記入下さい。

卒業年度	有意義だったと思う授業
2004	ゼミや他研究室との交流
2004	語学の授業。仕事でもプライベートでも使う機会があるため。
2004	パソコンの「ブラインドタッチ」ができるようになっていたのは、一年生の時の授業のおかげでした。とても有意義でした。現在も非常に役に立っています。
2004	倫理学の授業。日本の歴史問題(教科書には載っていない内容だった)ので、自分の無知さを改めて感じさせられたし、外国に行ったときに日本の立場を客観的に見られるようになった。
2004	授業ではなく、ゼミやアルバイト、一人暮らしといった社会経験が役に立った。
2009	演習形式の授業
2009	・実際に社会調査(アンケート)をした授業。(総合人間学科の)→(学外の人から)アンケートを取るのが難しく、それなりに考えさせられた。
2009	学部、学科関係なく参加できた講義、ゼミ/基礎セミナー

2009	課題研究。1つのことを掘り下げ、まとめ、発表する、という流れは、社会に出てもよく行われてました。
2009	教養の授業 映画についての講義(黒沢映画など)。視野が大変広がり、社会を見つめるきっかけの1つ。
2009	文学(古典)、医学(保健学科の先生の…)
2009	専門の歴史学(文化史研究室)のゼミ。自分で課題をみつけ、先輩・後輩関係なく、議論できたので。
2009	ゼミでの発掘合宿。辛い状況を乗り越える力・協調性・団結力が身に付けられた。
2009	人前で発表することや説明することが多いため、プレゼンテーションを行う授業が役に立ったと思います。また、公用文を作成することも多いため、文章の書き方を学んだ授業が現在役に立っていると思います。
2009	ゼミにおける討議は大変有意義であったと思います。内容が現在の職業にも直結しているので、様々なことを考察した経験は今でも大切にしています。
2009	正直専攻した学科で学んだことが社会人生活で役に立っているとは感じません。1~2年生時に学部に関係なく選択できる科目の方が有意義だったと感じます。
2009	ロジカル・コミュニケーション、異文化コミュニケーション、心理学
2009	外部の講師をまねいた講演。知らない世界にふれる良い機会。
2009	〇〇先生の深層心理学
2011	教養の心理学。人の第一印象の決め方や共感してもらうにはどうするかなど、コミュニケーション能力向上に役立ったと思うから。
2011	情報処理や統計学は、受講している間には自分には不必要(文学部で使う機会がなかったため)だと思っていたが、仕事で触れる機会ができたときに、当時少しさわっていた分、基礎知識があり、取り組んでいきやすかった。
2011	情報の授業。今HPを作る仕事をしているがその基礎を学べたから。
2011	心理学
2011	ゼミ
2011	文系教養授業の中の理系(最先端の生命科学)の実験授業(社会に出ると、全く仕事として関ることがないため、非常に良い経験になった。)
2011	社会調査実習・卒業論文。数人、もしくは1人で企画する経験は、仕事においても有用。
2011	マーケティング関連の講義
2011	〇〇先生の授業。マイノリティについて考えさせられました。
2011	西洋史の先生方に教わりました、文章作成演習。それに加え、専門の演習で史料(二次史料、英語含む)の読解や論文の作成等は、社会で書類・提案書等ものを書く際に役立っています。
2011	社会学のゼミ・卒論。テーマの設定、文献を読みこみまとめる作業、プレゼンの準備など自分で課題を見つけて解決していくプロセスを経験したことで自信がついた。
2011	朝鮮語Ⅰ・Ⅱ(正式名称は忘れました)。留学生と接する機会を多く設けていただいたので、生の韓国語にふれる機会が多かったため。
2011	少人数ゼミ
2011	仕事でプレゼンの発表をする機会が週に2回以上あるので、大学時代に授業中にプレゼンすることが多かったため、そこで学んだことが今に大変役立っています。
2011	グループで発表したり、テーマに沿って自分の意見を発表したりする授業は、社会に出て人前に出て話すときの練習になると思います。そのような授業のおかげで堂々とイベントの司会などができています。
2011	文化史概論2(〇〇先生)
2011	直接的に役立つわけではないですが、専門の講義は人間的成長につながったと感じています。
2011	一般教養、語学の授業
2011	ゼミ(コミュニケーション能力、論理的思考力の向上に役立った)、学科必修科目(専門知識に役立った)
2011	〇〇先生(〇〇大の先生です)の社会学の授業。(教養だったと思います)「コミュニケーションの社会学」理由:新しいものの見方を教えてもらい、それがとても面白く、のちに社会学を専攻するきっかけとなったため。→もっと他大の先生とも話せる機会があればよかった。

Q9 教育を含め、熊本大学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入下さい。

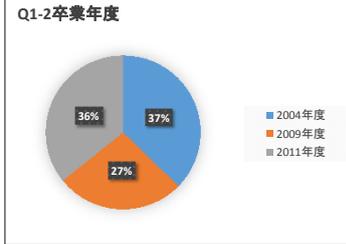
卒業年度	全般的な意見
2004	専門的知識よりも、周囲の考え方が理解できる、言われたことが正確に理解できる、いわゆる「空気の読める人間」「会話のできる人間」が求められていると強く感じるので学生の人間性をのばしてあげて下さい。

2004	キャンパス内にたてられている、職員の給与を守れとかいうクソみたいに醜いのぼりを即時撤去してください。頭おかしいのでは？
2009	「熊本大学といえば〇〇」というブランディングを強化してよいと思います。
2009	もっと宣伝(PR?)してもいいのではないのでしょうか？
2009	とてもよい4年(留学含めると5年)間を過ごせたこと、今でもとても感謝しています。ありがとうございました。
2009	地域向けの講義等の宣伝をもっと大きくしていただけたらと思います。私も、周囲も、興味をもっている人はたくさんいるので、ぜひ受けたいです。
2009	理想論かもしれませんが、社会で実生活で役立つことは大学ではなく、家庭、高校までで学べばよい。すぐに役立つ能力は、時代とともにすぐに役立つなくなると思います。
2009	現在、九州大学の博士課程に所属しているが、修士の頃からの経済支援などがしっかりしている。熊大も、金がないのは分かるが、博士課程がある以上、そういう面を整備しないと、学生がかわいそう。
2009	現在、学生がどのような授業を受け、どのようなことに取り組んでいるのか、卒業して久しいため、そのような情報をいただけると良いかな…と思います。最近の学生について良く知りたいと思いますので…。
2009	昨年度(2014年)の東京武夫原会に参加させて頂きましたが、多くのご年配の方々もお元気で参加してらっしゃる姿を見て、更に熊本大学に誇りを感じました。大学の増々の発展を祈っています。
2009	在学中、熊本大学は留学生の受け入れに力を入れていると伺っていましたが、交流の機会がとても少なかったのが残念に感じていました。
2011	とても有意義で楽しい4年間を過ごすことが出来、本当に感謝しています。大学時代にもっと勉強しておけば良かったなと思うことは、一般常識と英会話(英語ではなく)です。後輩の皆さんには、学ぶ時間のある大学生活を大切にして、積極的に色々なことにチャレンジして行って頂きたいと思います。
2011	医学や工学の面での功績がニュースで取り上げられるのを最近よく見かけるのでがんばっていると思う。
2011	1年時における教養科目だけでなく、学部の垣根をこえて、さまざまな分野を学べるようになるといいと思います。自分の専門分野ばかりに特化すべきではない。
2011	非常にゼミの研究や仲間と関れたことが有意義ですばらしいと感じています。熊大生で本当に良かったと思っています。
2011	文学部の学生が軽んじられている印象を受ける。理系と同じ授業料を払っているのだから、夜間の研究室使用などを認め、もっと学生に研究に没頭する環境を与えるべきだ。その時間と経験は、仕事を始めてからも有用と考える。
2011	語学(とくに英語)の授業があまり実践的ではなく役に立っていないと感じていました。留学生等を活用して話すことをもっと強化した方がよいのではないかと思います。
2011	積み上げてきたものを生かしつつ、大事にして行って下さい。
2011	現在、他大学の事務をしているが、熊大のSOSEKIシステムの利便性は本当に優れていると思う。大学を卒業して、こうして他大学の事務を勤めている今、しみじみと思った。
2011	大学で学んだことが、社会に出て役立つことが多いと感じています。「文系より理系」や「文学部で何を学ぶのか？」等、耳にすることはありますが、実際、文学部の授業で学んだことがそのまま役立つことが多いので私は文学部で良かったと感じています。
2011	文学科の学びと研究に没頭する環境は意義深いものでした。どうぞ残して行って下さい。

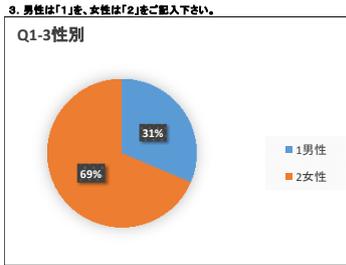
**卒業生アンケート
(教育学部)**

平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(教育学部)

Q1 あなたご自身について教えてください。
2. 卒業年度を西暦又は和暦でご記入下さい。

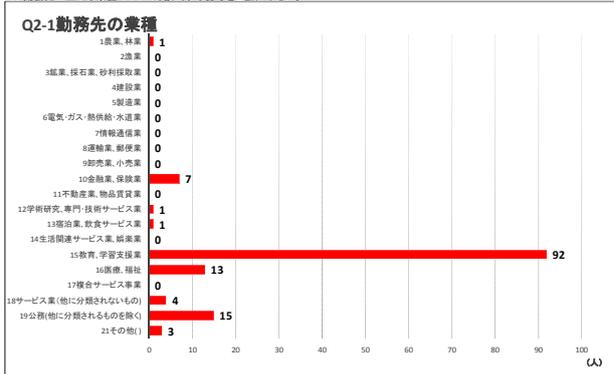


2004年度	50
2009年度	36
2011年度	48



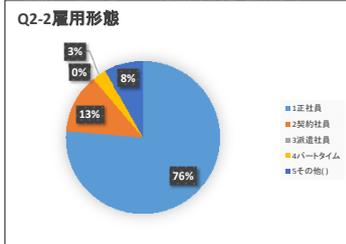
1男性	43
2女性	84

Q2 勤務先について教えてください。
1. 勤務先の主たる業種について、該当する番号をご記入下さい。



1 農業, 林業	1
2 漁業	0
3 鉱業, 採石業, 砂利採取業	0
4 建設業	0
5 製造業	0
6 電気, ガス, 熱供給, 水道業	0
7 情報通信業	0
8 運輸業, 郵便業	0
9 卸売業, 小売業	0
10 金融業, 保険業	7
11 不動産業, 物品賃貸業	0
12 学術研究, 専門・技術サービス業	1
13 宿泊業, 飲食サービス業	1
14 生活関連サービス業, 娯楽業	0
15 教育, 学習支援業	92
16 医療, 福祉	13
17 複合サービス事業	0
18 サービス業(他に分類されないものを除く)	4
19 公務(他に分類されるものを除く)	15
20 その他()	3

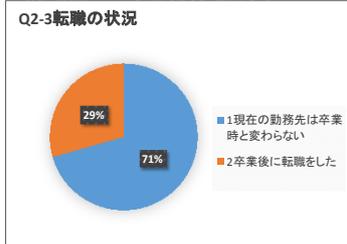
2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。



1正社員	103
2契約社員	17
3派遣社員	0
4パートタイム	4
5その他()	11

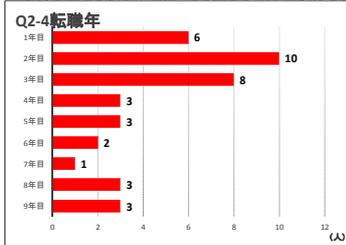
「5その他」には、臨時教員、臨時採用職員、定額社員、非常勤職員、臨時任用、講師の記載があった。

3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



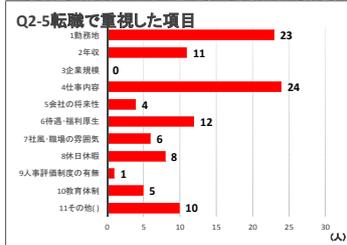
1現在の勤務先は卒業時と変わらない	96
2卒業後に転職をした	40

4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい。)



1年目	6
2年目	10
3年目	8
4年目	3
5年目	3
6年目	2
7年目	1
8年目	3
9年目	3

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回答可)。



1勤務地	23
2年収	11
3企業規模	0
4仕事内容	24
5余社の将来性	4
6待遇・福利厚生	12
7社風・職場の雰囲気	6
8休日休暇	8
9人事評価制度の有無	1
10教育体制	5
11その他()	10

「11その他」には、採用試験で合格したため、正社員雇用、大学院進学後就職、家族に不審があったため、経験の記載があった。

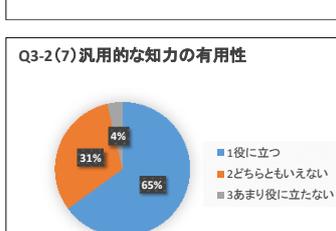
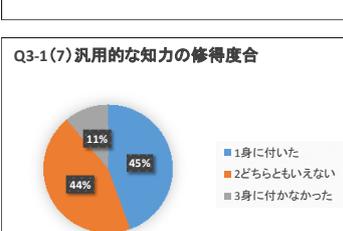
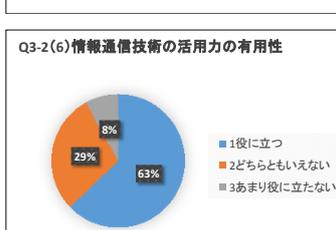
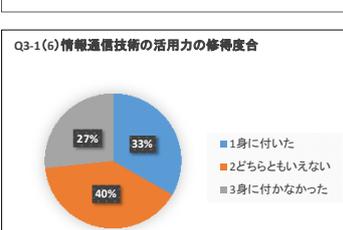
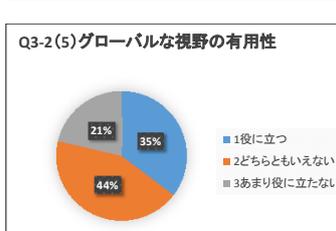
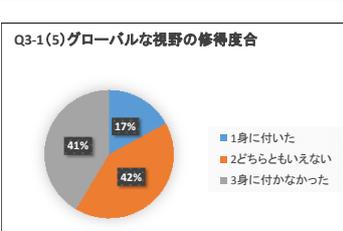
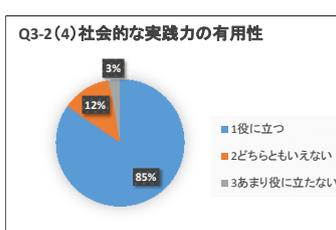
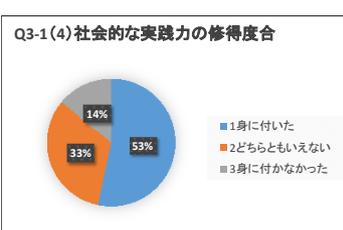
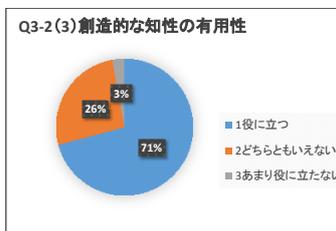
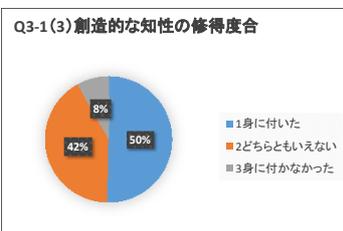
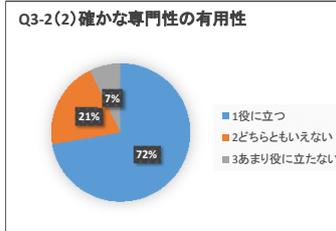
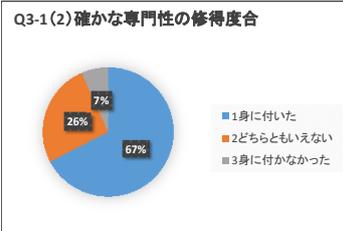
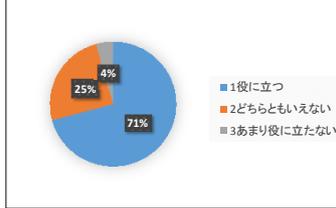
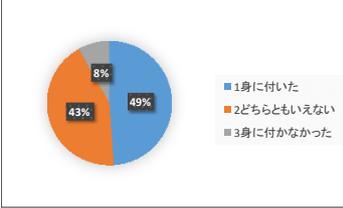
Q3 現在、熊本大学は、次の表の(1)～(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」を実施しています。みなさまは、「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」がまだ制定されていなかった時期の教育課程により卒業されましたが、同プログラムを受けて卒業した学生と比較するためにお願いします。

1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・実質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、次の「A3-1」欄にご記入下さい。

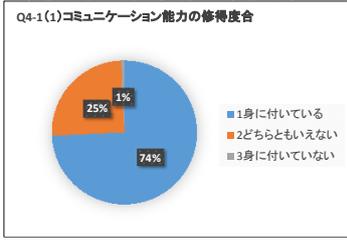
2. 実社会で働きながら学んでこられた経験に照らして、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、次の「A3-2」欄にご記入下さい。

1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった

1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない

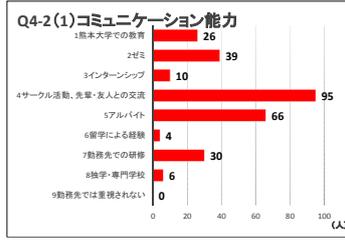


Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申にある「学力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。実社会での修得に際してお答えください。
 1. 次の表の(1)～(15)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を表の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について答欄内にご記入下さい。
 2. 次の表の(1)～(15)の能力・資質を身に付けるのに何が役に立ったか、について該当する番号を表の「A4-2」欄にご記入下さい(複数回答可)。



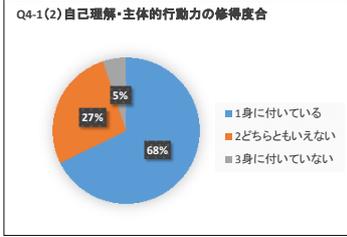
Q4-1(1)

1身に付いている	101
2どちらともいえない	34
3身に付いていない	1



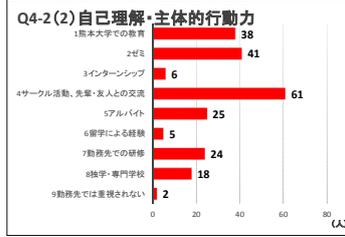
Q4-2(1)

1熊本大学での教育	26
2ゼミ	39
3インターンシップ	10
4サークル活動、先輩・友人との交流	95
5アルバイト	66
6留学による経験	4
7勤務先での研修	30
8独学・専門学校	6
9勤務先では重視されない	0



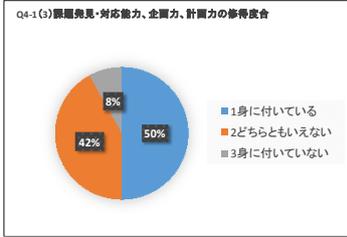
Q4-1(2)

1身に付いている	92
2どちらともいえない	37
3身に付いていない	7



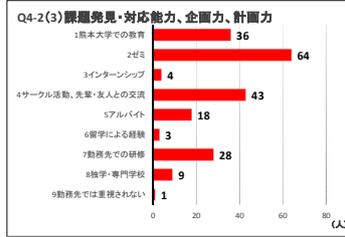
Q4-2(2)

1熊本大学での教育	38
2ゼミ	41
3インターンシップ	6
4サークル活動、先輩・友人との交流	61
5アルバイト	25
6留学による経験	5
7勤務先での研修	24
8独学・専門学校	18
9勤務先では重視されない	2



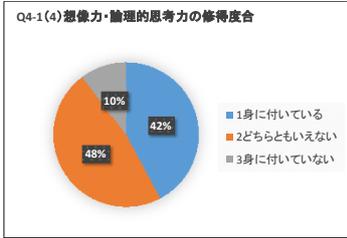
Q4-1(3)

1身に付いている	68
2どちらともいえない	57
3身に付いていない	11



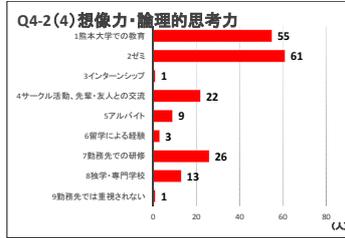
Q4-2(3)

1熊本大学での教育	36
2ゼミ	64
3インターンシップ	4
4サークル活動、先輩・友人との交流	43
5アルバイト	18
6留学による経験	3
7勤務先での研修	28
8独学・専門学校	9
9勤務先では重視されない	1



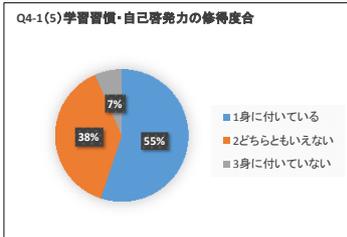
Q4-1(4)

1身に付いている	57
2どちらともいえない	64
3身に付いていない	14



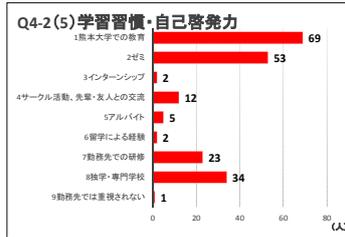
Q4-2(4)

1熊本大学での教育	55
2ゼミ	61
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	22
5アルバイト	9
6留学による経験	3
7勤務先での研修	26
8独学・専門学校	13
9勤務先では重視されない	1



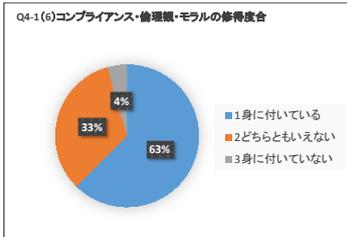
Q4-1(5)

1身に付いている	75
2どちらともいえない	52
3身に付いていない	9



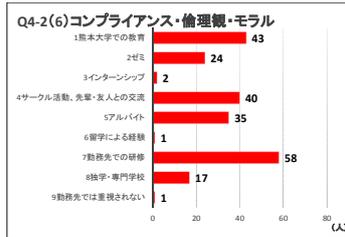
Q4-2(5)

1熊本大学での教育	69
2ゼミ	53
3インターンシップ	2
4サークル活動、先輩・友人との交流	12
5アルバイト	5
6留学による経験	2
7勤務先での研修	23
8独学・専門学校	34
9勤務先では重視されない	1



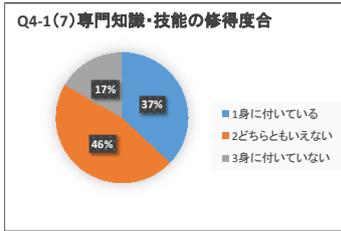
Q4-1(6)

1身に付いている	85
2どちらともいえない	45
3身に付いていない	6

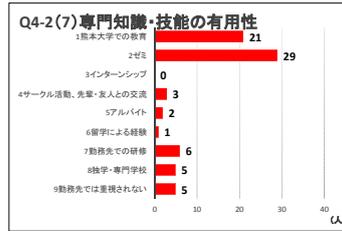


Q4-2(6)

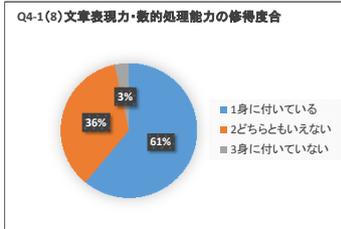
1熊本大学での教育	43
2ゼミ	24
3インターンシップ	2
4サークル活動、先輩・友人との交流	40
5アルバイト	35
6留学による経験	1
7勤務先での研修	58
8独学・専門学校	17
9勤務先では重視されない	1



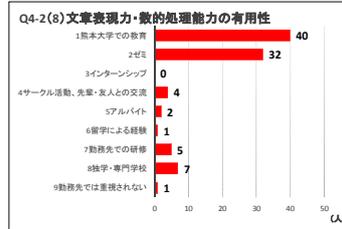
1身に付いている	20
2どちらともいえない	25
3身に付いていない	9



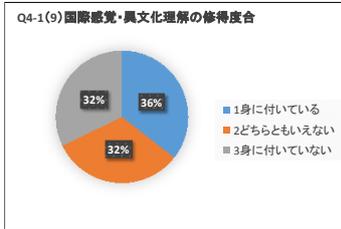
1熊本大学での教育	21
2ゼミ	29
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	3
5アルバイト	2
6留学による経験	1
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	5
9勤務先では重視されない	5



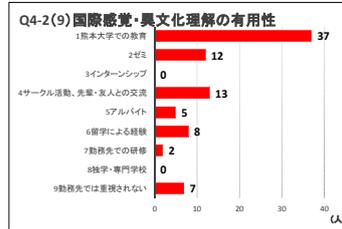
1身に付いている	36
2どちらともいえない	21
3身に付いていない	2



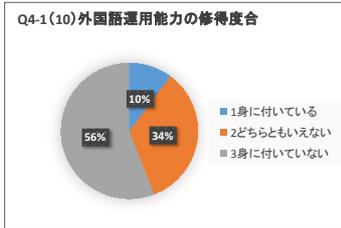
1熊本大学での教育	40
2ゼミ	32
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	2
6留学による経験	1
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	7
9勤務先では重視されない	1



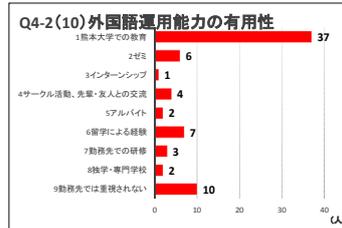
1身に付いている	21
2どちらともいえない	19
3身に付いていない	19



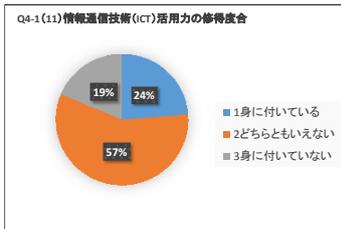
1熊本大学での教育	37
2ゼミ	12
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	13
5アルバイト	5
6留学による経験	8
7勤務先での研修	2
8独学・専門学校	0
9勤務先では重視されない	7



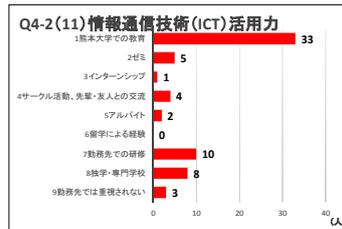
1身に付いている	6
2どちらともいえない	20
3身に付いていない	33



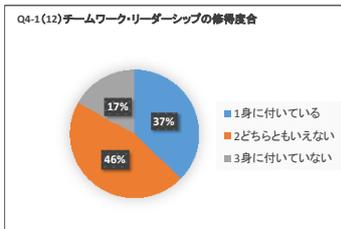
1熊本大学での教育	37
2ゼミ	6
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	2
6留学による経験	7
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	10



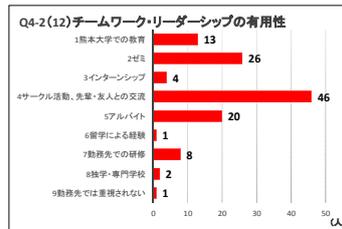
1身に付いている	14
2どちらともいえない	34
3身に付いていない	11



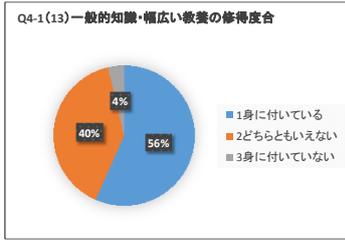
1熊本大学での教育	33
2ゼミ	5
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	10
8独学・専門学校	8
9勤務先では重視されない	3



1身に付いている	22
2どちらともいえない	27
3身に付いていない	10

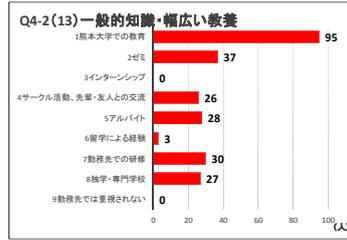


1熊本大学での教育	13
2ゼミ	26
3インターンシップ	4
4サークル活動、先輩・友人との交流	46
5アルバイト	20
6留学による経験	1
7勤務先での研修	8
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	1



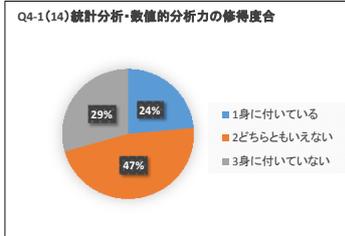
Q4-1(13)

1身に付いている	77
2どちらともいえない	54
3身に付いていない	5



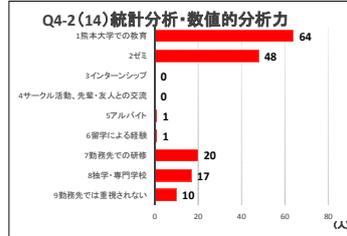
Q4-2(13)

1. 熊本大学での教育	95
2.ゼミ	37
3.インターンシップ	0
4.サークル活動、先輩・友人との交流	26
5.アルバイト	28
6.留学による経験	3
7.勤務先での研修	30
8.独学・専門学校	27
9.勤務先では重視されない	0



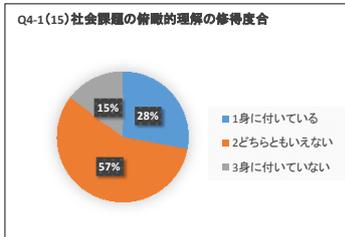
Q4-1(14)

1身に付いている	32
2どちらともいえない	64
3身に付いていない	40



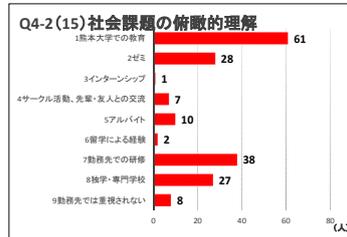
Q4-2(14)

1. 熊本大学での教育	64
2.ゼミ	48
3.インターンシップ	0
4.サークル活動、先輩・友人との交流	0
5.アルバイト	1
6.留学による経験	1
7.勤務先での研修	20
8.独学・専門学校	17
9.勤務先では重視されない	10



Q4-1(15)

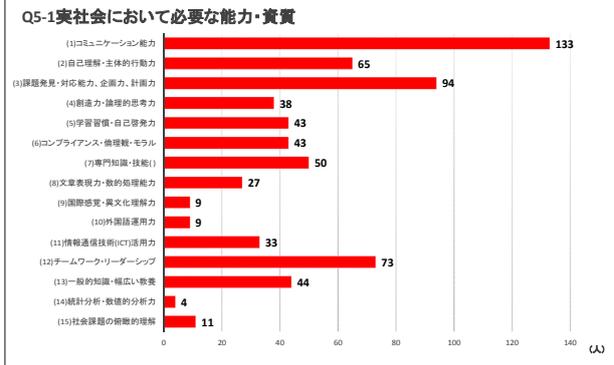
1身に付いている	38
2どちらともいえない	78
3身に付いていない	20



Q4-2(15)

1. 熊本大学での教育	61
2.ゼミ	28
3.インターンシップ	1
4.サークル活動、先輩・友人との交流	7
5.アルバイト	10
6.留学による経験	2
7.勤務先での研修	38
8.独学・専門学校	27
9.勤務先では重視されない	8

Q4の表の(1)～(15)の能力・資質のうち、**実社会における継続に果たして必要とお考えになるものについて、5つまでその番号をご記入下さい。**



Q5-1

(1)コミュニケーション能力	133
(2)自己理解・主体的行動力	65
(3)課題発見・対応能力、企画力、計画力	94
(4)創造力・論理的思考力	38
(5)学習習慣・自己啓発力	43
(6)コンプライアンス・倫理観・モラル	43
(7)専門知識・技能()	50
(8)文章表現力・数的処理能力	27
(9)国際感覚・異文化理解力	9
(10)外国語運用力	9
(11)情報通信技術(ICT)活用能力	33
(12)チームワーク・リーダーシップ	73
(13)一般的知識・幅広い教養	44
(14)統計分析・数値的分析力	4
(15)社会課題の俯瞰的理解	11

Q4-1 実社会での経験に照らして、社会人として必要と思われる能力・資質について

(7) 専門知識・技能()

卒業年度	社会人として必要と思われる能力・資質
2004	看護技術
2004	指導力・英語力
2004	学級経営
2004	医療
2004	障害児教育
2004	応急処置
2004	学級経営、授業力
2004	特別支援教育に関する基礎知識、教育方法技術、学術的研究の基礎
2004	教員免許取得
2004	養護教諭
2004	運動、食事
2004	英語運用の能力
2004	保体科教員としての知識など
2004	看護師
2004	看護師
2009	教育関係
2009	特別支援教育の専門性
2009	教育指導力
2009	教育評価、指導等
2009	授業力、指導力
2009	調理技術(家庭科専攻だったので)
2009	特別支援教育
2009	教育
2009	英語学
2009	教育技術
2009	ファイナンシャル・プランニング技能
2009	社会福祉、介護
2009	教育・保育など社会福祉分野
2009	心理学
2011	教育に関して
2011	事務
2011	心理学の専門知識
2011	教育について
2011	教育力
2011	教育(小学校、特別支援)
2011	教科指導能力、生徒指導能力
2011	心理
2011	数学・教育
2011	教科指導力

2011	教育
2011	特別支援教育
2011	学級経営、授業力
2011	教育
2011	指導力
2011	指導力
2011	簿記3級等
2011	教育に関すること、授業づくり
2011	教育力
不明	看護
不明	言語学、教育学

Q6 社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、熊本大学の学生に学生時代に身に付けて欲しいことや経験して欲しいこと等について

卒業年度	社会人として必要と思うもの等
2004	目上の方々に対する態度や気配り、心配りが必要だと思います。
2004	一般教養と国際的視野
2004	高校生までの教育には、主体的に行動する機会はありませんが、社会人になると主体的行動力が必要になると思う。その力をつけていると、強いと思う。
2004	社会に出て、働くということはどういうことなのか、どれほど素晴らしい、価値のあるものなのかというのをしっかり考えて、社会に出てほしい。
2004	社会人としてのマナー、仕事をしていく上で必要なマナー
2004	就活の仕方
2004	働き出すと、自由な時間がどうしても減ってしまうため、興味・関心があることを研究、体験、実践して、多くの経験をする姿勢を身につけて欲しい。
2004	・社会の発展に貢献しようという志を身につけてほしい ・仕事と遊びの切りかえをしっかりとできる力を身につけてほしい
2004	・外国、異文化についての理解、交流、体験 ・地域、文化についての理解、交流、体験
2004	大学生のうちにいろんな所へ行って、いろんな人と出会い、自分の視野や人脈を広げておくことで社会で役立つと思います。
2004	・協調性。友人を多く作り、色々な人と話し、様々な考え方を知ること。仕事をする上で、専門性はもちろん必要だが、仕事をしながらでも身に付けることはできる。でも結局、人間関係が一番なところもあるので、社会に出るには、まずそこを身に付けてほしい。
2004	様々な分野における知識が身につくよう、何事にも興味を高め、関心を持てるような教育がなされるとよいと思います。
2004	多くの人や幅広い世代と交流する機会としてボランティア活動等を経験してほしい。
2004	精神的タフさ
2004	自己啓発の為の手段
2004	コミュニケーション能力の充実
2004	職業理解。詳しくその就きたい職業について知っておくべきである。
2004	Q4の(15)も必要だと考えます。教育分野にいる身として数値等客観データの処理・分析が不可欠だと思います。現場ではあまり重要視されませんが、子どもの成長・発達に必要なものと考えています。また、熊大だけでなく、他大学の学生と協力しながらサークル活動を行い、地域県内の機関へと出向き、ボランティア活動を行ってきたことが、今でも生きていますので、様々な価値観に触れる機会を自ら得ることが重要でしょう。
2004	教育現場に出て今思うことは、専門性では、やはり教育実習が一番自分の経験になった。でも、ゼミに入って1年かけて書き上げた卒論で、自分の論述力は確実に上がったし、授業以外での、部活やアルバイトや、とにかくたくさん人と関わって、色々なことにチャレンジする、積極性みたいなもののおかげで、今の自分があると思う。とにかく、オープンに何でも経験できることが一番大事だと思う。
2004	与えられたことを学ぶだけでなく、自主的に将来何が必要か考えて学ぶ力が必要と思う。
2004	もっと実際の教育現場に入る機会があったらよかった。
2004	・ストレス耐性

2004	・本を読み、自己学習する習慣 ・プレゼンテーション力
2004	語学力はやはり必要かと。コミュニケーションで“話す力”はあっても“聞く力”のない人が多いのでそれは大事だと思う。“聞く力”すごく大事です。薬学部方面に関していえば“病気”ではなく“人”をみられるような教育をお願いしたい。
2004	予想しないトラブルに、どれだけ対応できるかが、社会人になってからは大事。自分で考え解決していく力はもちろん、1人だけで対応するには限度があるため、助けを求めチームで取り組むといった力が必要。
2004	専門以外の事、様々な事を経験しておけば良かったと思う。社会に出てみて必要だと感じる力はその時々によって違うのだが、様々な事を経験しているのとしらないのでは、人間の幅、発想力、表現力等全てに生まれてくると思う。
2004	幅広い年代、立場、国籍の人と関わることでコミュニケーション能力を磨いてほしい。前向きでポジティブ思考の人は社会で活躍していると思います。また、ストレスの多い社会の中でたくましく生きていく資質となるので身につけておいて欲しいです。
2004	優先順位、経済のしくみ、お金の流れ
2004	先を見通して行動すること
2004	語学力、理論的思考力、多様性理解・容認力、気くばり、心くばり、計画性
2004	プレゼンテーション能力、企画力
2009	社会人になり「発言力」の必要性を感じています。聞いてばかりの講義ではなく、話し合い等活動のある講義に積極的に参加してほしいです。
2009	・学習習慣(常に新しいことに目を向けておくこと)
2009	自由に使える時間を有意義に使えれば良いと思います。何かしらの専門知識をつめこもうとすると考え方の幅がせまくなると思うので、学びたいことを自由に学んで自分の生き方や進路を追求していけばよいと考えます。
2009	主体的行動力、人とのコミュニケーション能力
2009	・社会人としてのマナー、生活 ・教員採用試験対策
2009	具体的な社会生活、仕事現場の責任感や、仕事に向き合う姿勢、何のために仕事をするかなどのイメージアップをする機会。これから“働く”ことを念頭において勉強しておけばよかった。
2009	外国語運用力、統計分析・数値的分析力を学生時代に身につけ、利用できるまでになっていた方が良いと思う。
2009	私は現在、教職に就いています。正直言って、大学の講義で学ぶ理論も大切だと思いますが、もっと実践を踏むことが大切だと思います。卒業と共に教壇に立つためには、授業力、指導力、コミュニケーション能力が必要です。座学だけでなく、模擬授業を行ったり、ソーシャルスキルを養うアサーションをすることも、これからは大切だと感じました。
2009	他学部(他職種)とのつながり
2009	いろいろな資格を取っておけばよかったと思う。大きな失敗をしてきてほしい。謙虚さがなく、天狗になっている卒業生がいる。
2009	あまりアルバイトをしなかったのも、学生のうちから社会を知っておくためにアルバイト経験は大事だと思いました。
2009	自分の意見を持ち、相手に伝わるように説明する力
2009	筆記試験対策
2009	・資産運用 ・ストレス発散の仕方
2009	経済学
2009	礼儀・節度ある行動は身につけておくべき。
2009	英語を話す場が講義中にあるとよいと思います。大学4年間で使うことがなく、忘れてしまっていました。
2009	教育課程の中に指導案・授業の作り方や授業法についての講義があった方がよい。
2009	「大学時代の講義や座学なんて、社会に出て何の役にも立たない」という人がいるが、そうでもない。もっと真剣に講義を聞いたり、資料を取っていたりすれば役立ったのにとする時があった。(教育学部出身で私が教師になったからかも知れないが…)本人の心がけ・心意気次第と思う。
2009	社会情勢について、自分でアンテナを張って、世の中の動きをよく知ろうとする態度(具体的には、新聞等を読む習慣や興味ある分野の情報を常に仕入れること)
2009	具体的な知識と技能は社会人になってから得られるものなので、まずは、自分が何か分かって、何が分からないのかをきちんと伝えられる力とそのことを周りに素直に聞くことができる力が前提として必要だと思います。
2009	コミュニケーション能力、多角的な視点
2009	社会人として必要な言葉づかいなど
2009	社会人として礼儀や目上の人とのコミュニケーションが必要。また、打たれ強さも大事。パソコン関係の知識も身につけておけば良かったと思います。
2009	礼儀・礼節

2009	自分の特性を知った上で他者とどう関わるかのコミュニケーションスキル
2009	・留学をしていたかった。・英語力を身につけていたかった。
2009	時間がある時だからこそ、色々挑戦してほしい。必ず後々その経験がいきってくると思う。
2009	様々な年代の方とのコミュニケーション
2011	絶対必要なものはコミュニケーション能力と自己啓発力である。社会人になり、痛感します。机上の勉強だけでは身に付けられない体験を多く積んで欲しい。
2011	インターンシップ等の機会をたくさん利用し、社会性を身につけておくとよい。(挨拶、身だしなみ、時間厳守、言葉遣い、コミュニケーション力など)
2011	地域の実情を知り、働きかけていこうな、企画など、大学と地域がもっとつながっていく経験をたくさんしておくべきだったと思う。(机上の空論にならないために。)
2011	サークルに入って、もっと友達をつくり、コミュニケーション能力やリーダーシップ、企画力を高めておけばよかったです。専門的な部分の知識習得は、社会に出てからしかできないこともあると思います。
2011	学生時代は現状に満足したり、目先の快楽に走りがちだが、枠を超えた活動を積極的にすべきだと思います。留学やワーホリ、ボランティア等、学生というある種守られた環境に身を置いている時期にこそ、外へのアンテナを張りめぐらせて欲しいです。
2011	学んだことをすぐに活かす力・考える力・主体的に行動する力がとても大切。また、人と協力して物事を運営する能力も必要なので、様々な分野の人々と一緒に何かをやり遂げる経験をしてほしい。
2011	マナー、常識
2011	社会人としてのマナー、平気で授業に遅刻・欠席する学生、遅刻しても何事もなかったかのように着席する学生にはあきれました。
2011	インターンシップは、行って正解だったと思います。行っていなかったら、もっと、就職初期で体験するイメージと現実のギャップが大きくなり、きつかったと思います。
2011	外国語、特に英語の教養
2011	外部でのボランティア、奉仕活動への参加
2011	学内で実施するボランティア活動だけでなく、災害派遣ボランティアや、福祉ボランティアをもっとやっておけば良かった。また、海外に研修でも旅行でも良いので、もっと行っておけば良かったと思っています。社会人になると、学生時代に想像していた以上に時間に余裕がないので。
2011	養護教諭特別別科に在籍しておりました。教育学部の学生と授業を共にする機会がありましたが、授業中に友人同士で話すなど授業態度が悪く、意識の低さを感じました。教育者としての自覚をめばえさせるような取り組み等必要だと感じました。
2011	英語力
2011	新聞を読む習慣
2011	・英会話能力 ・社会人としてのマナー、敬語
2011	仕事以外のプライベートを充実させること。また、私は失敗してしまい後悔していますが、1回きりの就職試験に失敗しないことが大切だと思います。
2011	コミュニケーション能力や倫理観等、高校時代までで、ほぼ確立されており、あまり伸びは期待できないのでは…。よって教育や、外国語活用など、知識を増やすことに力を注いではどうかと思う。
2011	社会的モラル、そしてそれを相手に教える力
2011	実際に外国籍の人と交流する。
2011	・WordやExcel等の実用的なICT活用能力を身に付けられるような情報の授業があつてほしかった。・何か大きなことを企画、運営する経験でリーダーシップや企画力を身に付けて欲しい。・アルバイト等で多くの社会経験をしておいた方がいい。
2011	専門のことに限らずにしっかりと学習するべきだと思った。
2011	他学部、たくさんの人々との交流
2011	社会常識等などを身につけるためにも、勉強だけでなく課外活動やサークル、部活動、バイト等を積極的に行うべきだと思います。社会に出て必要なのはそこだけなので。
2011	自分で新しいものを作り出すこと。探求していくこと。教員をしています、若い先生はすぐ指導案をもらいたがります。まずは自分で考えて作ってほしいのに…と思うことがよくあります。
2011	資格がとれるような勉強をしてほしい。社会人になってから勉強するより、取得できる資格を持っていると大学時代に努力していると認めてもらえる為。
2011	優先順位のつけ方を学んで下さい。
2011	人前で話すことに慣れておけばよかったです。

2011	もっと採用試験の勉強を積極的にしていくべきだと思う。
2011	日本の良さを知ること、企画力、正しい敬語の使い方
不明	様々な刺激を受けるために、留学や海外旅行にたくさん時間を費やしてほしい。
不明	エジンバラ大学では経験したのだが、熊本大学時代(特に修士)でもgrant applicationを書いたり、Seminars/Conferencesを学生の立場で運営をするような活動ができればよかった。

Q7 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業の理由をご記入下さい。

卒業年度	有意義だったと思う授業
2004	実験
2004	水俣病のことやライ病などの社会の歴史→大学以外で学ぶ機会がないため。
2004	〇〇先生の演習。チームで授業を組み立て、クラスメイトを相手に授業。その授業を撮影し、考察。今の仕事に直結するし、教材や文法等について理解が深まったから。
2004	なし。
2004	ゼミでの研究が忍耐力、分析力、論理的思考力を培ってくれたと思う。
2004	専門知識を身につけるには、やはり学部学科の授業は大切でした。各種実習も、ありがたい経験でした。
2004	・授業というより、教育実習での体験が一番印象に残っています。・心理学や教育学概論の授業もあったが、実際の教育とどうつながっているのか正直よくわからなかった。
2004	教育実習(一般校)。実際の現場の先生方の仕事に触れることができ、より将来について考えることができた。
2004	野外体験授業(個人でなく、団体として、様々な体験ができた。貴重な体験だった。)
2004	特にありません。
2004	すべてにおいて学ぶ意義のあるものだったと思いますが、方言の授業での課題で祖母とゆっくり話すことができました。
2004	合宿形式の授業(集団での規律や主体的行動・コミュニケーション能力を養うことができた)
2004	ゼミ
2004	教育法法学…具体的な授業の方法についての基礎・基本が学べたから。
2004	・ボランティア活動の実施・学校現場での教育実習—自主的に考え、行動することの大事さを学べたから。
2004	専門の授業(卒業研究に関する)
2004	教育の概論的な授業以外はどれも有意義な授業でした(概論の授業は大学教員が変な方々だったので…)。「コア」カリキュラム?という制度があったので、自分の分野以外の内容も学ばなければならず、大変でしたが、視野を拡げるためにもとても大切なものでした。
2004	少人数でできたゼミは、今、振り返っても有意義だと思う。
2004	様々なテーマについてのディスカッションのような授業。理由:実社会では自分の考えを述べ、相手との折り合いをつけていくことがたくさんあるから。
2004	・ゼミの合宿で社会教育の現場を訪れたこと。(理由)それぞれ社会の現状を知ることができたため。・教員免許取得時の障害者施設での研修。
2004	現場に出たり、人とふれあったりする授業。経験として記憶に残るので。
2004	・心理学…思い出しても楽しく、興味がわき自ら勉強したいという意欲がわいた為。・〇〇先生の授業…内容は覚えていないが、熱気が記憶に残っている。
2004	専門性の高い職業ではあるので専門知識、特に臨床・実習でしょうか。学生以外と仕事をすることで実社会をかいまみれるかと思っています。
2004	机上の学習ではなく、身体を使ったり、外に出た授業はとても記憶に残っている。その時に学習した事、自分が考えた事、感じた事を鮮明に覚えている。そういう意味ではとても有意義だと思った。
2004	時事問題を取り上げ、学生の質問に補足しながら講義を進める授業。新聞を読むきっかけになった。
2004	ゼミでやってもらったパソコンのタイピング練習
2004	講義の内容をA4用紙に文章で毎回まとめさせる授業。期末テストも解答をA4用紙に文章で記入させるもの。文章をまとめる能力や集中力を養うのに役立ったと思う。
2004	卒論指導、論文の輪読会、研究計画、学習指導。PDCAサイクルが身についたと感じます。
2004	教育実習や看護実習とその前のデモンストレーション。計画の立て方や各方面とのやりとりを学んだから。実技が即戦力になったため。

2004	教育実習や看護実習とその前のデモンストレーション。計画の立て方や各方面とのやりとりを学んだから。実技が即役に立ったから。
2009	教育心理についての講義…ただ単に自分が興味をもっていたので。
2009	心理学。人の気持ちを客観的に考えられるようになった。
2009	ゼミ(専門性を身に付ける基礎となったため。また、新しいことをどうやって学べば良いかについても学ぶことができたと思う。)
2009	1年前期の基礎セミナー。他学部や他県出身者など、いろいろな人と共に学べてコミュニケーション力向上につながったと思います。
2009	臨海実習等の介護実習等の現場体験
2009	講義が役に立ったと思うことはない。強いていえば実習。実際やってみて刺激を受ける部分は大きい。具体的に考え、学べた。
2009	国文学の授業は、その時代の背景や筆者の思いを感じ考えることで、感性が磨け、広い知識、国語力も身についた。
2009	専門の授業は、有意義でした。今、授業づくりでも大変ためになっています。
2009	特別支援に関する授業と幼児教育に関する授業。教育の基本と思った。
2009	授業ではないが、教育実習は役に立った。仕事のきびしさが学べたから。本物、実際の現場に出ることは、多くを学ばせてくれた。
2009	専攻していた家庭科の授業は生きていく上でとても生活の役に立っています。
2009	授業に関する具体的な授業
2009	教育実習
2009	英語音声学。高校の授業で役に立っている。
2009	ゼミ。少人数で課題にとりくむため、一体感がうまれている。
2009	情報処理(基礎教養)…実社会で十分通用するし役立っている。
2009	心理学。仕事や採用試験で役に立ちました。
2009	人権についてや社会学についての授業。世の中を見る目を養えた。
2009	・〇〇先生の倫理っぽい授業…難しい事を自分とずかずに語り合いながら結論を出す(レポートにする)機会は、社会人になったらそうそうないから。・音楽科の講義で色んな楽器に触ったこと(演奏する機会を得たこと)…子どもに教える時に自信を持って話せるから。
2009	私は教育学部出身なので、教育実習が印象的で、有意義だったと思います。職業柄、顧客との個別対応の場があり、1人1人の考えやニーズをつかむという点において、実習時に生徒1人1人と向きあった経験が行かされていると思います。
2009	教育実習:現状を認識できた。
2009	ゼミの先生の授業
2009	情報:実際に仕事でよく使うため。ゼミ:専門知識を活かした職についたので、ゼミでの研究や人のつながりが社会人になってから生かされた。
2009	・専門的な知識を学ぶ授業 ・実習(教育)
2009	教育学部の授業で、社会科の〇〇先生の講義。教科書の言っていることを真にうけてはいけない事や私自身が教養を身につけること、常識を疑うことの必要性を学んだ。
2009	専門的知識だけでなく、実習や発表会などのプレゼンは役立ったと思います。
2011	特別支援の授業は障がい者とのコミュニケーションをとる行為に大変役に立っています。
2011	自分の興味に基づく学問を心ゆくまで勉強できたことが有意義でした。専門的学問に向き合い、仲間と時間を共有できるのは、大学しかないと思います。
2011	「英語音声学」…発音の基礎を学ぶことで会話力が上達した。
2011	あまりない。実社会では活用できない又は関係ない授業が多かった。
2011	教育実習
2011	ゼミをはじめ、専門的な知識を得られる授業は、現在の職場で活かされるものなので、有意義だと感じます。
2011	人権教育(?)
2011	現場で実際に扱うことになるもの(資料づくり・指導法)は全て学んでよかったと思います。概念的な内容よりも、実用的なものの方が即戦力になります。(私の場合ですが…)

2011	英語(1・2年生)ネイティブの先生の授業を受けることができた。視野をひろげるきっかけになった。
2011	全てで有意義。自分の興味・関心がどこにあるか分かるため。
2011	授業というよりは学校での実習は有意義だったと思います。学校での動き方、先生方の教え方、子どもたちの様子など、自らの目で見て感じ、体験したことが、職場でも役に立っているからです。
2011	職業的にでもありますが、福祉施設に1週間研修に行ったのはとても有意義だったと感じています。体験することで自分の概念が変わりました。
2011	全ての授業が有意義でした。専門職としてだけではなく、社会人として、人々と交流をする中で活用できるコミュニケーション技術や考え方を学ぶことができました。
2011	学部のたくさんの実習(体験を通しての学びは、やはり有意義だったと強く思うため)
2011	ゼミ、教育実習
2011	・養護教諭養成家庭の専門科目全般。仕事に直接関係するから。・学際科目の、「豊かな表現の世界」?という授業。積極的に自分を表現する技法などが学べたと思う。
2011	社会科教育学の授業やゼミ。やはり、教員になりたいという夢を強くさせるような内容だったから。あとは希望者による模擬授業指導。
2011	インターンシップ→本気になれた。実社会が人を育てる。大学1年で実習→課題発見できる。
2011	ゼミ。友人と協力して事を進めていくことで協調性やコミュニケーション能力が向上したから。
2011	特になし。
2011	〇〇先生の論文の授業。自己分析にもつながり、目標がさだまった。跡部先生のセクシュアリティの授業もインパクトがあり、心が育った。
2011	教育実習、教育学部体育祭実行委員会での活動
2011	教育学科の教育について話し合うような授業。自分の教育観の基盤を作ることができた。
2011	様々な実習に行くことによって、職場でのコミュニケーション能力や心構えを知ることができた。
2011	教育実習
2011	体験活動が多い授業が心に残っています。
2011	実習(教育学部での)。実践的で社会に出た際にすぐに活かすことができる為。
2011	専門の授業
不明	教育実習は日本教育について実際に学ぶよい機会であった。〇〇先生とのセミナーも有意義でした。

Q9 教育を含め、熊本大学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入下さい。

卒業年度	全般的な意見
2004	少子化が進んでいますが、熊本の中心大学としてさらに発展してほしいと思います。
2004	私自身は熊大の自由な教育がすばらしい所だと思いますが、今の子どもたちや保護者のニーズを考えると、自由すぎる所が、心配に思える所なのかもしれません。
2004	学生時代お世話になった先生たちが、続々と退職されるので寂しい。新しい先生方と交流したり、アドバイスを頂いたりする場があるといいのに、と思う。学校や教育委員会と関わるだけでなく、熊本で働く卒業生とも連携をとったり地方大学の良さを出してほしい。
2004	卒業後、熊大卒のOBが他県でも多く活躍していることを知りました。もっと周知活動して、学生を集める必要があると思います。
2004	学生に、これからの社会を担うという責任感を身につけさせていただけると嬉しいです。向上心の高い若者を育ててください。卒業生の一人として、誇りある熊大にしていってほしいと思います。
2004	特にありません。
2004	熊本大学で学ぶことができたことは私の誇りです。これからも学生へよりよい教育を提供して頂ければと思います。
2004	高校の教諭をしておりますが、生徒が行きたくなるような魅力ある大学であってほしいし、世界大学ランキングにも上位に入ってほしい。期待しています。
2004	私にとっては、将来の基礎を固める、とても有意義な学生生活でした。学生寮での生活、スポーツ大会、遠歩、サークル活動、ゼミでの研究活動がとても楽しいものでした。これからも熊本大学が、日本の教育、研究機関としての一翼を担うよう、益々の御発展をお祈り申し上げます。
2004	自分の意見を述べるだけでなく、相手の意見をききながら全体の意見をまとめるような討論形式の授業が当時あったらよかったと思う。

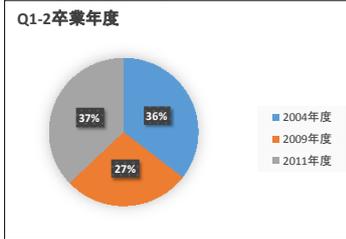
2004	近頃の学生全体でいわれることですが“指示まち”の子がとても多いと感じます。おそらく自信のなさが根底にあるとは思いますが、失敗を極たんにおそれず社会にでてこられるような(それによって上の世代も考え方も刷新されていくはずですので)そういった卒業生を送りだして頂ける教育をお願いします。
2004	(私は教育学部出身なので)授業づくりや、保護者対応、指導案の書き方等現場に出てすぐに役立つ内容をたくさん学習できればと思った。また、採用試験に向けても、もっと学部全体で取り組めるような体制をつくってほしいと思う。現役合格者が増えると良い。
2004	卒業生として、熊大がもっともっと発展していくことを願っています。
2004	学生時代、多くのことを学ばせていただきました。ありがとうございました！！
2004	国立大学の推薦入試に大いに反対です。様々な能力が求められているとは思いますが、学力も外せないと思います。ブランド力を高めるためには、質保証も大切ですから、定削も含め、抜本的な見直しをお願いします。
2009	特にありません。
2009	大学生生活はとても楽しく有意義でした。仕事に通用するかと言われれば全くちがいましたが、この経験はこの時期しかできないので、それはそれでいいのでは？と思いました。
2009	抽象的な観念についての講義ではなく、より具体的で現実的な部分に結びつけた話を聴ける機会を多く持てるといいなと思います。
2009	感性豊かな人間を育ててほしいです。今後も学生(人材)育成のためによろしくおねがいします。
2009	卒業後、学食に「お一人様席」ができたこととニュースで知りました。これから社会に出ていく学生たちが、本当にそれでいいのか、「ここ空いていますか」の声もかけられないようになってきたのか、人と関わっているのかと心配しています。社会に出たら、学生の時のように自分一人で行動することが、時には悪くなります。だからこそ、講義にコミュニケーション能力をつけるようなものを入れてほしいと思います。
2009	地域との更なる連携を求めます。
2009	文系、理系の差が大きいと思う。学生の時に南北問題とよんでいた。今、考えると大学として、一つになりきれていなかったと言うか、まとまりがなく悲しいなと思う。ですが、熊本大学に4年間育てていただいて、感謝の心は大きいですし、誇りにもなっています。アンケート、集計おつかれさまです。
2009	現在はどうか分かりませんが、在学時は学部によって施設の差が大きいと感じていました。
2009	熊本だけでなく、九州を代表する大学になってもらいたい。
2009	様々な分野で熊大生が活躍されること、期待します。
2009	・文・法・教育学部は、なかなか就職と直結せず、費用をかける意義を見出しにくいかも知れないが、どうか軽視しないでいただきたいです。理系と同じで、現場で専門的技術を使ってがんばってる卒業生はたくさんいます。・私は熊大で学んだこと・経験したことが、社会に出た時に基盤にあってよかったと思った事が何度もありました。感謝しています。応援しています。
2009	卒業して数年になりますが、当時から教育の改善等にご尽力頂き、ありがとうございます。今回のアンケートが熊本大学の皆様のお役に立つことと、後輩の皆様と一緒に仕事ができることを楽しみに願っております。
2009	なし。
2009	もっと大学生に経験をつませる場を多くとらせてほしい。
2009	九州内在住ですので、熊大出身というところごく良い印象のようです。卒業生として誇らしいです。
2009	特になし。
2009	教育学部の学生にもTOEIC受験を義務化した方がいいと思う。(民間企業への就職や英語への意識向上がむずかしく、壁になっている気がしたから)
2011	就職を地元企業でし、熊大を卒業したことでお客様から親しみやすさを覚えてもらえるものの、やはり、都内の学校や私立の学校の考え方を聞くと、地元大学もまだまだ視野が狭い様な気がする。
2011	私は教育学部でしたので、一般教養はいろんな分野を選択しようと思い、学生時代には文理問わず学びました。学生の皆さんも、1つの分野に拘らず、いろんな分野の知識を、少しでも身につけてほしいと思います。
2011	熊本大学で学び卒業できたことを嬉しく思っております。
2011	留学の奨学金や留学に関する制度等、自分の在学中にもっと整っていたらよかったのに…と思います。今は整っているのでしょうか。いろいろな学部の生徒が異文化や他国、世界平和に興味を持ってくれば、と思います。
2011	振り返ってみると、教授がやりたい授業をやっていて、実社会に果たして本当に活用できるのか疑問に思う。専門的授業はさておき、一般教養では社会人として活かせる授業内容にしたら良いと思う。また、大学在学中で学習能力が低下した。レポートも書かないし講義がほとんどで考える力が身につかないので改善して頂きたい。
2011	教育学部に関して言えば、もっと現場のことをたくさん知られる授業や実習が充実すると、就職前の不安が軽減されるかなと感じます。
2011	学部により育てる人材のコンセプトが異なって当然だと思います。大学としての統一のカラーがあってもいいと思いますが、各分野で、本当に役に立つことが学べる場を設けてほしいと思います。そして、パワハラやアカハラ等のない、クリーンな大学であれば、いいと思います。
2011	いろいろと難しい所があると思うが、教育実習は、授業だけでなくほかのあらゆる仕事もしっかりと見せた方が良い。

2011	学科やゼミ内で、または自分でももっと努力すべきだったとは思いますが、もっと熊大の先輩方と実務経験や社会の厳しさなどについて話す機会があればと思いました。自分に近い先輩方のお話を聞くことで、とても自分も励みになったので。
2011	1年間という短い間でしたが、学生生活はとても楽しく有意義な時間でした。ありがとうございました。
2011	教育現場では、熊大教育学部卒業と言うだけで多くの方から期待を持たれることがあります。その期待をプレッシャーと感じないためにも在学中にはもっとしっかり実習関係(特に教育実習)には、力を入れてほしいと思います。
2011	大学周辺の自転車の乗り方など、卒業してから見るとマナー(モラル)が低いなど思うことがある。そういった社会のルール、マナー、一般常識を身につけられる熊大生になってほしい。
2011	教育学部ですが、もっと教員採用試験対策に力を入れるべきです。(卒業生も含めて)。最近の理系学部だけを中心とした改革だけでは、大学本来の意味をなさないのではないかと危惧しています。
2011	特になし。
2011	どの先生の授業も、とても面白かったです。〇〇先生、〇〇先生、〇〇先生、など、授業も先生のキャラクターも忘れられません。別科でしたが、〇〇先生と〇〇先生には1年間と思えないくらいお世話になりました。とても良い経験でした。
2011	特にありません。お疲れ様です、ありがとうございます。
2011	今後も、熊本の未来を創造する教育を期待しています。
2011	頑張ってください！！
2011	わが子(小学生)を連れて、化学の祭典に行きました。理学部etcで実験がたくさんあり、「熊大ってすごい！」と大喜び。学生さんも目を輝かせて熱く小学生や私に説明してくださり、とても感心しました。こういったイベントは今後も続けてほしいと思いました。
不明	国際留学を熊大を通して支援して下さったお陰で今の自分があると思っております。(国費の長期留学でエジンバラ大学にて博士号をとりました。)今はメルボルンはVictoria Universityでlearning advisorとして講師をしています。熊大からもっと多くの学生が国際的に活躍できるよう祈っております。

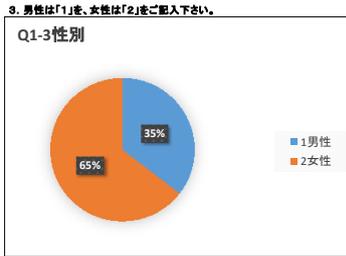
卒業生アンケート
(法学部)

平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(法学部)

Q1 あなたご自身について教えてください。
2. 卒業年度を西暦又は和暦でご記入下さい。

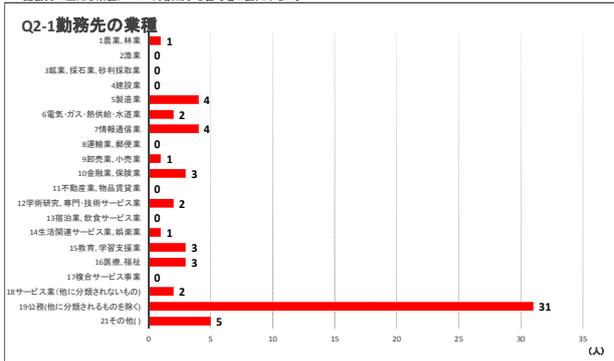


2004年度	22
2009年度	17
2011年度	23



1男性	22
2女性	40

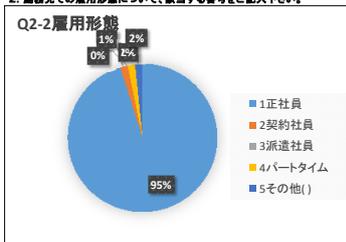
Q2 勤務先について教えてください。
1. 勤務先の業種について、該当する番号をご記入下さい。



1農業、林業	1
2漁業	0
3鉱業、採石業、砂利採取業	0
4建設業	0
5製造業	4
6電気・ガス・熱供給・水道業	2
7情報通信業	4
8運輸業、郵便業	0
9卸売業、小売業	1
10金融業、保険業	3
11不動産業、物品賃貸業	0
12学術研究、専門・技術サービス業	2
13宿泊業、飲食サービス業	0
14生活関連サービス業、娯楽業	1
15教育、学習支援業	3
16医療、福祉	3
17複合サービス事業	0
18サービス業(他に分類されないもの)	2
19公務(他に分類されるものを除く)	31
20その他	5

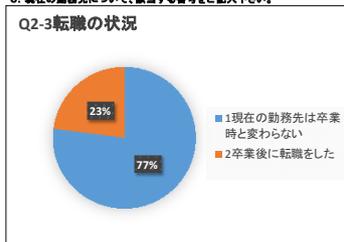
↑21その他には、法律、商社、税務、国立大学法人の記載があった。

2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。



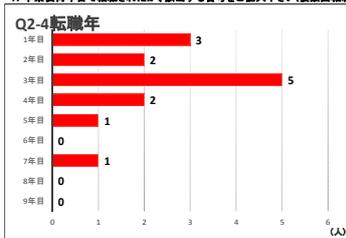
1正社員	59
2契約社員	1
3派遣社員	0
4パートタイム	1
5その他	1

3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



1現在の勤務先は卒業時と変わらない	47
2卒業後に転職をした	14

4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい。)



1年目	3
2年目	2
3年目	5
4年目	2
5年目	1
6年目	0
7年目	1
8年目	0
9年目	0

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回答可)



1勤務地	10
2年収	3
3企業規模	2
4仕事内容	11
5会社の将来性	4
6待遇・福利厚生	7
7社員・職場の雰囲気	3
8休日休暇	4
9人事評価制度の有無	0
10教育体制	1
11その他	0

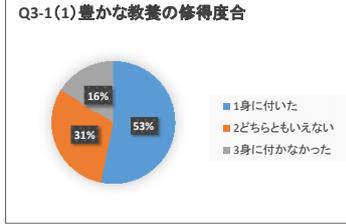
Q3 現在、熊本大学は、次の(1)~(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」を実施しています。みなさまは、「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」がまだ制定されていない時期の教育課程により卒業されましたが、両プログラムを比べて卒業した学生と比較するためにお願いします。

1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・実質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、次の「A3-1」欄にご記入下さい。

1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった

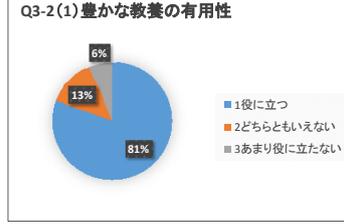
2. 実社会で働いてきた経験を通して、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、次の「A3-2」欄にご記入下さい。

1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない



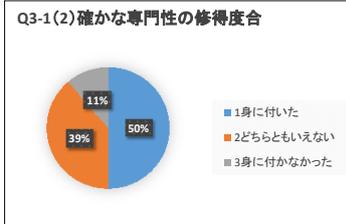
Q3-1(1)

1身に付いた	33
2どちらともいえない	19
3身に付かなかった	10



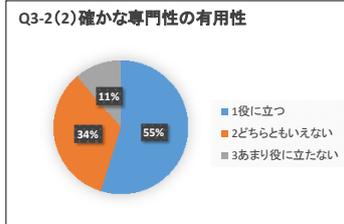
Q3-2(1)

1役に立つ	50
2どちらともいえない	8
3あまり役に立たない	4



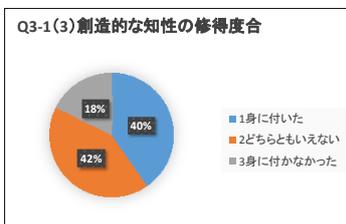
Q3-1(2)

1身に付いた	31
2どちらともいえない	24
3身に付かなかった	7



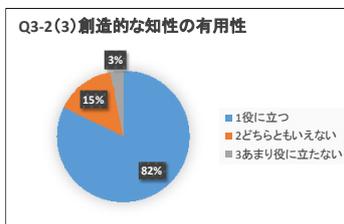
Q3-2(2)

1役に立つ	34
2どちらともいえない	21
3あまり役に立たない	7



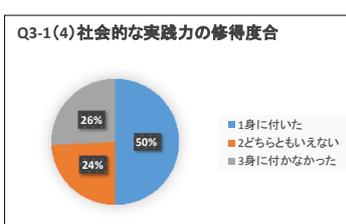
Q3-1(3)

1身に付いた	25
2どちらともいえない	26
3身に付かなかった	11



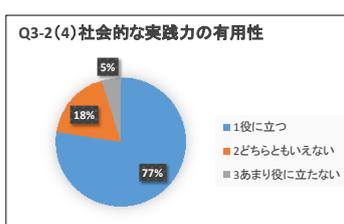
Q3-2(3)

1役に立つ	51
2どちらともいえない	9
3あまり役に立たない	2



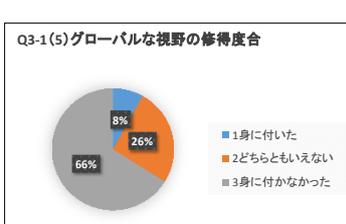
Q3-1(4)

1身に付いた	31
2どちらともいえない	15
3身に付かなかった	16



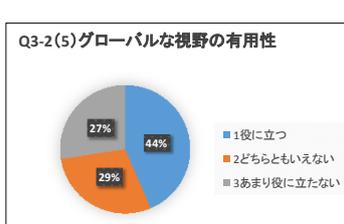
Q3-2(4)

1役に立つ	48
2どちらともいえない	11
3あまり役に立たない	3



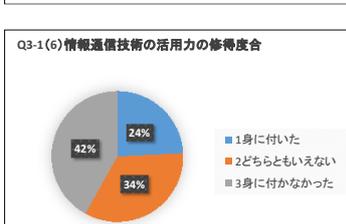
Q3-1(5)

1身に付いた	5
2どちらともいえない	16
3身に付かなかった	41



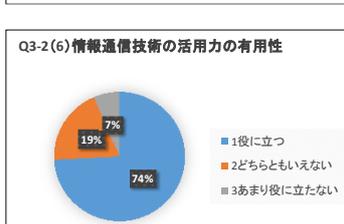
Q3-2(5)

1役に立つ	27
2どちらともいえない	18
3あまり役に立たない	17



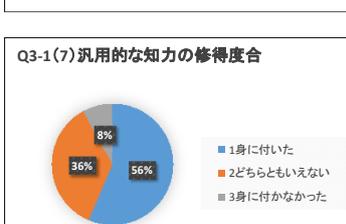
Q3-1(6)

1身に付いた	15
2どちらともいえない	21
3身に付かなかった	26



Q3-2(6)

1役に立つ	46
2どちらともいえない	12
3あまり役に立たない	4



Q3-1(7)

1身に付いた	35
2どちらともいえない	22
3身に付かなかった	5



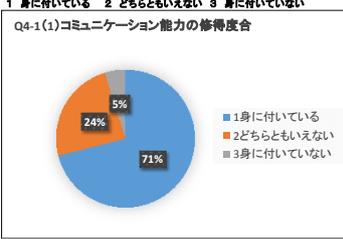
Q3-2(7)

1役に立つ	47
2どちらともいえない	14
3あまり役に立たない	1

Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会等における「学士力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要とされる能力・資質を類型化したものです。貴社での経験に照らしてお答えください。

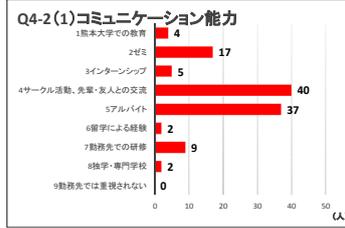
1. 次の表の(1)～(15)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を次の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について指定内にご記入下さい。

2. 次の表の(1)～(15)の能力・資質を身に付けるのに何が役に立ったか、について該当する番号を次の「A4-2」欄にご記入下さい(複数回答可)。



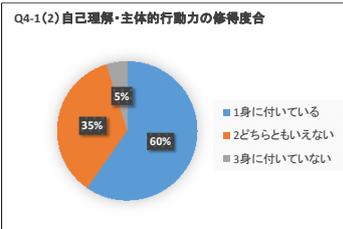
Q4-1(1)

1身に付いている	44
2どちらともいえない	15
3身に付いていない	3



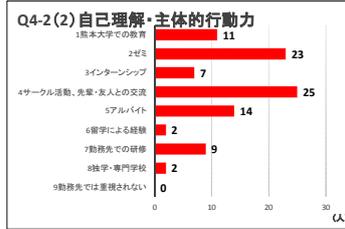
Q4-2(1)

1 他本大学での教育	4
2 ゼミ	17
3 インターンシップ	5
4 サークル活動、先輩・友人との交流	40
5 アルバイト	37
6 留学による経験	2
7 勤務先での研修	9
8 独学・専門学校	2
9 勤務先では重視されない	0



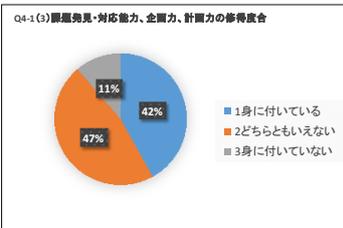
Q4-1(2)

1身に付いている	37
2どちらともいえない	22
3身に付いていない	3



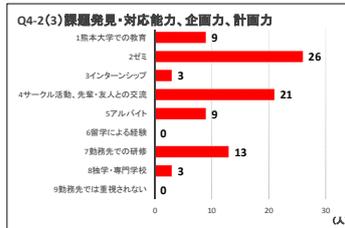
Q4-2(2)

1 他本大学での教育	11
2 ゼミ	23
3 インターンシップ	7
4 サークル活動、先輩・友人との交流	25
5 アルバイト	14
6 留学による経験	2
7 勤務先での研修	9
8 独学・専門学校	2
9 勤務先では重視されない	0



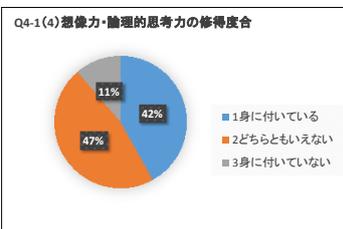
Q4-1(3)

1身に付いている	28
2どちらともいえない	29
3身に付いていない	7



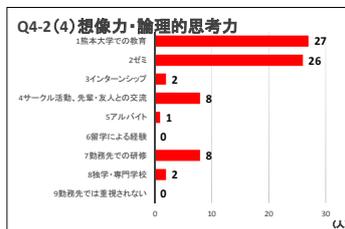
Q4-2(3)

1 他本大学での教育	9
2 ゼミ	26
3 インターンシップ	3
4 サークル活動、先輩・友人との交流	21
5 アルバイト	9
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	13
8 独学・専門学校	3
9 勤務先では重視されない	0



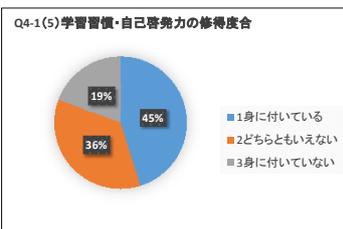
Q4-1(4)

1身に付いている	28
2どちらともいえない	29
3身に付いていない	7



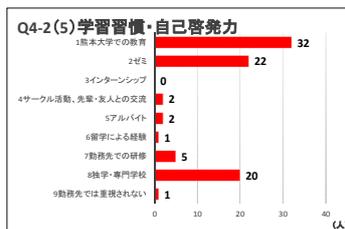
Q4-2(4)

1 他本大学での教育	27
2 ゼミ	26
3 インターンシップ	2
4 サークル活動、先輩・友人との交流	8
5 アルバイト	1
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	8
8 独学・専門学校	2
9 勤務先では重視されない	0



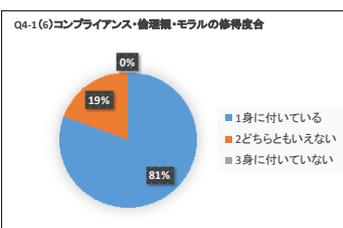
Q4-1(5)

1身に付いている	28
2どちらともいえない	22
3身に付いていない	12



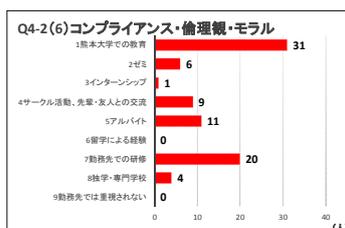
Q4-2(5)

1 他本大学での教育	32
2 ゼミ	22
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	2
5 アルバイト	2
6 留学による経験	1
7 勤務先での研修	5
8 独学・専門学校	20
9 勤務先では重視されない	1



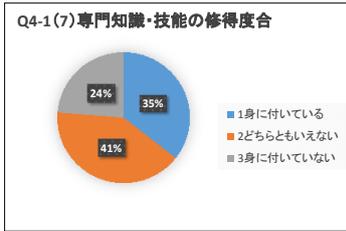
Q4-1(6)

1身に付いている	50
2どちらともいえない	12
3身に付いていない	0

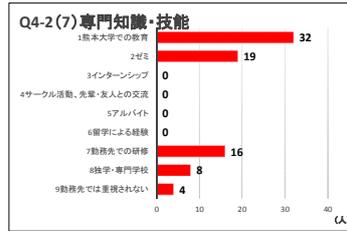


Q4-2(6)

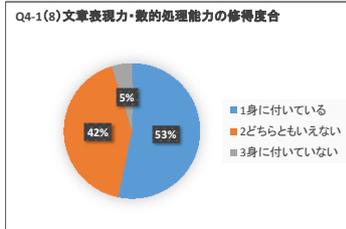
1 他本大学での教育	31
2 ゼミ	6
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	9
5 アルバイト	11
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	20
8 独学・専門学校	4
9 勤務先では重視されない	0



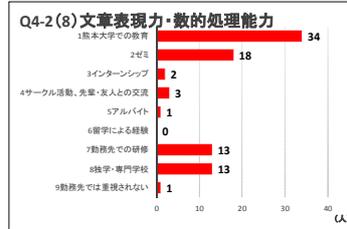
1身に付いている	21
2どちらともいえない	24
3身に付いていない	14



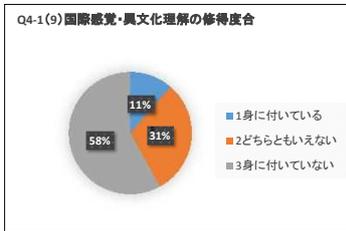
1熊本大学での教育	32
2ゼミ	19
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	0
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	16
8独学・専門学校	8
9勤務先では重視されない	4



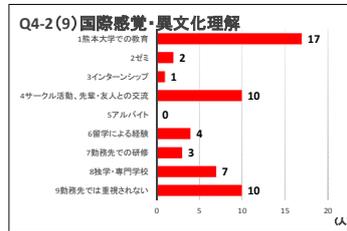
1身に付いている	33
2どちらともいえない	26
3身に付いていない	3



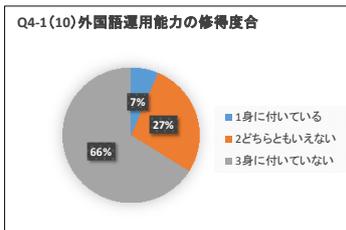
1熊本大学での教育	34
2ゼミ	18
3インターンシップ	2
4サークル活動、先輩・友人との交流	3
5アルバイト	1
6留学による経験	0
7勤務先での研修	13
8独学・専門学校	13
9勤務先では重視されない	1



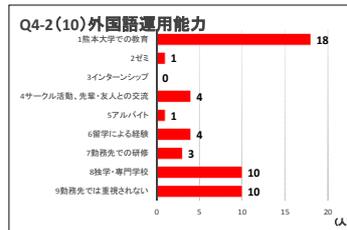
1身に付いている	7
2どちらともいえない	19
3身に付いていない	36



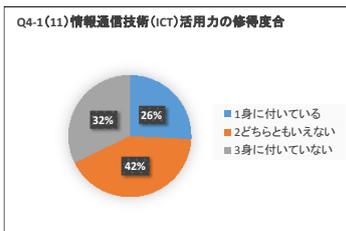
1熊本大学での教育	17
2ゼミ	2
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	10
5アルバイト	0
6留学による経験	4
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	7
9勤務先では重視されない	10



1身に付いている	4
2どちらともいえない	17
3身に付いていない	41



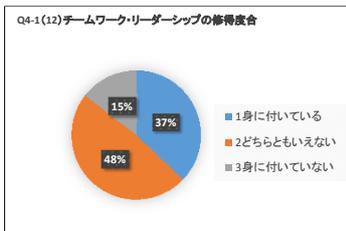
1熊本大学での教育	18
2ゼミ	1
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	1
6留学による経験	4
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	10
9勤務先では重視されない	10



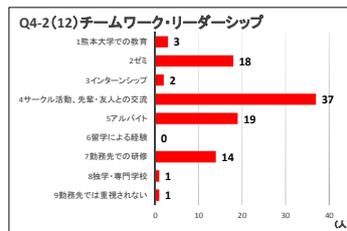
1身に付いている	16
2どちらともいえない	26
3身に付いていない	20



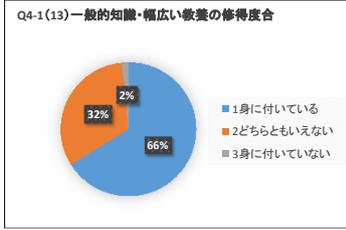
1熊本大学での教育	26
2ゼミ	2
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	1
6留学による経験	0
7勤務先での研修	21
8独学・専門学校	10
9勤務先では重視されない	4



1身に付いている	23
2どちらともいえない	30
3身に付いていない	9

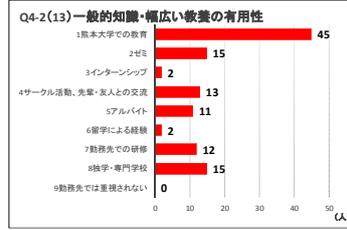


1熊本大学での教育	3
2ゼミ	18
3インターンシップ	2
4サークル活動、先輩・友人との交流	37
5アルバイト	19
6留学による経験	0
7勤務先での研修	14
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	1



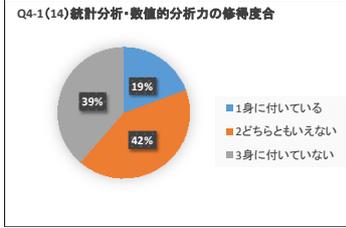
Q4-1(13)

1身に付いている	41
2どちらともいえない	20
3身に付いていない	1



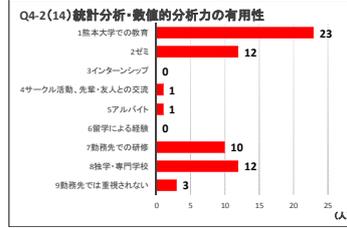
Q4-2(13)

1 熊本大学での教育	45
2 ゼミ	15
3 インターンシップ	2
4 サークル活動、先輩・友人との交流	13
5 アルバイト	11
6 留学による経験	2
7 勤務先での研修	12
8 独学・専門学校	15
9 勤務先では重視されない	0



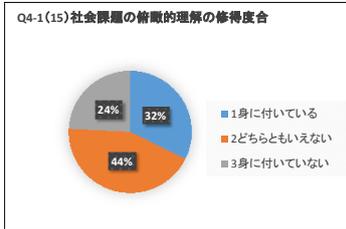
Q4-1(14)

1身に付いている	12
2どちらともいえない	26
3身に付いていない	24



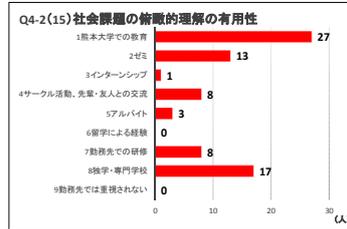
Q4-2(14)

1 熊本大学での教育	23
2 ゼミ	12
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	1
5 アルバイト	1
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	10
8 独学・専門学校	12
9 勤務先では重視されない	3



Q4-1(15)

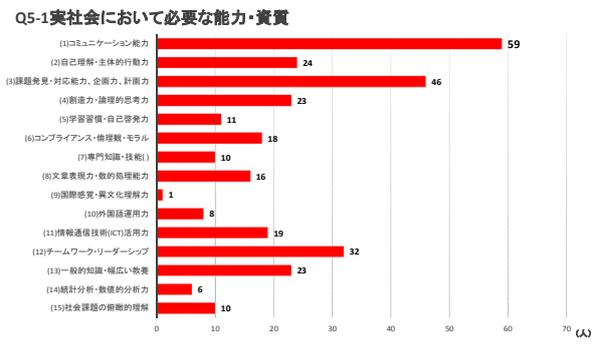
1身に付いている	20
2どちらともいえない	27
3身に付いていない	15



Q4-2(15)

1 熊本大学での教育	27
2 ゼミ	13
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	8
5 アルバイト	3
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	8
8 独学・専門学校	17
9 勤務先では重視されない	0

Q6 Q4の表の(1)~(15)の能力・資質のうち、実社会における経験に照らして必要とお考えになるものについて、5つまでその番号をご記入下さい。



Q5-1

(1) コミュニケーション能力	59
(2) 自己理解・主体的行動力	24
(3) 課題発見・対応能力、企画力、計画力	46
(4) 創造力・論理的思考力	23
(5) 学習習慣・自己啓発力	11
(6) コンプライアンス・倫理観・モラル	18
(7) 専門知識・技能	10
(8) 文章表現力・数的処理能力	16
(9) 国際感覚・異文化理解力	1
(10) 外国語運用力	8
(11) 情報通信技術(ICT)活用能力	19
(12) チームワーク・リーダーシップ	32
(13) 一般的知識・幅広い教養	23
(14) 統計分析・数値的分析力	6
(15) 社会課題の俯瞰的理解	10

Q4-1 実社会での経験に照らして、社会人として必要と思われる能力・資質について

(7) 専門知識・技能()

卒業年度	社会人として必要と思われる能力・資質
2004	法務知識
2004	法律及び各業種・業界に対する理解
2009	法律
2009	プログラミング
2009	条文読解
2009	法学
2009	法律
2011	リーガルマインド
2011	法律学
2011	法律
2011	法律
2011	法律の解釈に関する能力

Q6 社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、熊本大学の学生に学生時代に身に付けて欲しいことや経験して欲しいこと等について

卒業年度	社会人として必要と思うもの等
2004	・正解のない課題に対し、自ら考え、意欲的に取り組む姿勢を養ってほしい ・国際的な感覚、異文化コミュニケーション能力
2004	熊本だけに居ては、分からない都市圏の学生が何をしているか知った方が良い。その情報量の差であったり、行動範囲の差であったり。
2004	プレゼン能力が他大学出身者(特に東京の大学)と比べると著しく低いと考えます。(熊大出身の)後輩も同様です。
2004	プレゼン能力(パワーポイント作成等のPC技術含む)
2004	語学力をもう少し磨いていれば良かったと思うが、大学の英語の授業が高校のものより易しく、張り合いがなかった。より実践的な講義があっても良かったと思う。
2004	アルバイトでもインターンシップでも、どのような活動方法でもよいので、学生と社会人の違いを認識する機会をもって欲しい。
2004	コミュニケーション能力と重複するが、学外の利害関係のない大人との対話能力。
2004	とにかく何事に対しても主体的に取り組むこと。
2004	社会での一般的なマナー、言葉遣い
2004	語学にもう少し真剣に取り組んでおくべき。将来の希望職種にかかわらず。
2004	Q4の能力以外に必要なことは思いつきませんが…留学したり、海外旅行をして視野を広げて欲しい。
2004	マイクロソフトの基本的な使い方とMOSなどある程度の資格の取得、難易度の高い専門的な資格の取得。←これがないと就職の時採用してもらえない。私は卒業後社会保険労務士の資格を取得し、公務員に転職しました。
2004	自分の専門外の教科であっても、興味をもった分野には目をむけて実際に行動にうつすべき。“広い視野で社会をみる”どんどん外部との交流を！！
2004	視野を広く自分を客観視できる力を身につけること
2004	コミュニケーション能力が一番大事。人との関わりなくして仕事はなりたない。いくら仕事できてもこの能力なくしてはやっていけない。
2004	「第一希望」がかなわなかった時に、次へ向かう強さが必要だと思います。
2009	物事の優先順位を判断する力。迅速な処理かつミスをしないう力。ミスをした場合でもそれを認め、正す力。大学生生活で身に付けるのは難しいかもしれませんが、仕事をする上では当然求められる能力です。
2009	同世代の人間以外との交流の機会を持つこと
2009	報告、連絡、相談をきちんとできるようにする、多面的な物事のとりえ方
2009	経済学や統計学をより勉強しておけば、実社会でも活躍出来ると思う。

2009	専門的知識。その学部でしかできない学びを確実に身につけてほしい。
2009	大学時代には時間もたくさんあると思うのでできる限りたくさんのことを経験してほしいです。興味のあることにはどんどん挑戦してください。
2009	どの程度が、かはわかりませんが挨拶をする、返事をする、お客様には敬語をつかう、くらいはできてほしいです。エクセルとワードの基礎も必要かなと思います。
2009	プレゼン能力(話し方、資料作成(高いPCスキル)能力)、語学力
2009	アルバイトで社会感覚を身につけてほしい。
2009	学生の間にもっと積極的にサークルや学校外の学習をすればよかったと思う。自主的学習や社会にもっと興味を持っておくべき。社交性、コミュニケーション能力がないと社会にでてから苦勞するので、もっとグループ講義を増やした方がいいと思う。
2009	何でも経験する、行動するという意志の強さがもっとあればと思った。社会人になると日々の仕事に追われてやりたいことが思うように出来ない。大学時代にもっと多くのことを経験、挑戦しておけばよかったと今思う。
2011	いわゆる“社会常識”
2011	マナー
2011	海外留学や企業インターンシップ
2011	各分野の専門知識。法学部なのに大して法律を知らない／卒論も書いてないのは恥。
2011	新聞を読む習慣。礼儀作法(香典袋の書き方等)。読書(流行のものではなく、名作といわれるもの)
2011	専門分野と直接はつながらないが、いざ必要というときにすぐ使えるような技術力、知識力(例えば統計データをよめる。etc)
2011	ブレインストーミングなど思考の深堀りをする力 →ゼミでの自由なディスカッション、講義内で相互(教授と学生)に意見をだせるような授業があると良かったと考えます。
2011	専門の勉強だけでなく、社会で問題になっている事や、世界で起こっている事について、学び考える習慣を身に付けておけば良かったと思うし、学生にも身に付けて欲しい。
2011	パソコンスキル、情報処理など
2011	高い専門性(他の社会人との差別化、付加価値となる)、言葉づかい
2011	あらゆる職業に対する知識をもっと付け、具体的にやりたいことを考えたかった。早々に夢を決めたため、就職が遅くなった。
2011	Excel、Word等Office操作、異なる年代の人とのコミュニケーションスキル
2011	大学での学習は主体性が問われるので、社会人になった時自ら動けるかどうかは、大学時代に主体性を持って行動出来たかが大事だと感じました。ぜひ、大学生の皆さんには色々な事に自ら興味を持ち、行動して欲しいです。
2011	労働者の権利と義務についての知識
2011	お酒との付き合い方。飲みの席でのコミュニケーション力は身に付けるべきだと思う。
2011	様々な異論・意見に触れ、感情に流されずに、冷静に、それらの論を自らの力でまとめ、自分の意見を述べるのできる能力を身につけてほしいです。

Q7 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業の理由をご記入下さい。

卒業年度	有意義だったと思う授業
2004	夏休み中に受けた短期集中講座。私立の先生は授業が上手く、やる気がある。
2004	4年次のゼミ。公務員を目指すメンバーが多い中で、意見を交わしながら、自身の将来について考えるきっかけになったから。
2004	ゼミ→仕事で考えをまとめ、発表する際に役立つ
2004	特になし。良好な成績で「熊本大学」を卒業できたことに意義があった。
2004	民法の講義は社会に出てから使う機会が多くなる知識を習得できて有意義だった。
2004	特になし。
2004	憲法(社会人として、日本国民として基本的な事は知っておくべき)
2004	ゼミでの活動。〇〇教授のもとフィールドワークやディスカッションをすることを通じて経験したことが、社会でも役立っています。机の上だけで学習するだけでは身に付かなかったと思います。
2004	民法:実社会に非常に役立つ 憲法及び政治学:国民にとって基礎となる重要な知識
2004	一般教養の時のギリシャの世界史みたいな授業が新鮮で教え方もうまかったので、今でもまたうけてみたいです。

2004	ゼミでの活動
2004	ゼミ。皆で議論する過程は考える能力を伸ばしてくれたと思う。
2004	ゼミ(法学部では演習Ⅰ、演習Ⅱがいわゆるゼミに該当します。)自分で責任を持って調べ、それを他者に発表し伝える能力を身につけられたから。
2009	ゼミ
2009	ゼミなどの少人数での授業は、思考する機会も多く有意義だった。
2009	専門科目。法学部であり、法解釈の視点は法に限らず、役立つものであると思う。
2009	情報の授業はとても役に立った気がします。(仕組みがさっぱり分かっていなかったの。)
2009	法律の根拠をさがすことが多いため、法律に対する嫌悪感が少なくすむ民法あたりはとってよかったです。飲みのおきに興味深いので専門にとっかした授業もうけてよかったですと思います。
2009	ゼミ:課題を見つける力、文章での表現力、話す力が身についた。就活支援:就活が不利な九州において、大変充実したサポート体制であった。視野が大いに広がった。
2009	ゼミ。人への指示の仕方ややる気を出させる方法などを考えることができたから。
2009	科目は覚えていないが、自分の住んでいる市区町村について調べてレポートする授業。人口、産業から男女協働参画への取り組みなどを市に直接ききにいき、まとめ、とても勉強になった。
2009	ゼミ:私が受けていたゼミは少人数でしたが、その分お互いコミュニケーションがとりやすく、テーマに向かって全員で議論を重ねることができたと思う。
2011	全般。多面的な見方ができるようになった。
2011	現場に出かけていくこと、人と話すこと
2011	教養科目の「薬学部による講義」。自分が製薬会社で働いているため。法学部の専門科目全般。文章力向上にはとても役立った。
2011	法学部であったジャーナリズムの授業。「新聞」等を通して、社会はその出来事をどうとらえるか知ることができたから。
2011	ドイツ語の授業で、テストがなく、グループ発表等の表現活動にて評価がなされたのは大きかった。構成力、チームワークがきたえられ、語学力はそこで必要になる為、自然と自ら学ぶ流れになったので。
2011	授業ではありませんが、台湾からの留学生のサポーターをしたこと。理由:考え方の違う人(留学生)と話をすることで、社会ではより多様な考え方があることを知ったから。
2011	情報の授業と法学の授業。就職先で役に立っているし、論理的思考も身に付いたと思うから。
2011	法学の専門、情報処理
2011	ODA(政府開発援助)についての基礎セミナーが、役立った。大学1年で受けたが、レジュメ作成方法はじめ、最低限のスキルを学べた。
2011	ゼミ。自分たちで授業のすすめ方や争点を見つけ出し、議論することで、論理的な考え方を身につける練習になった。
2011	民法(特に会社法など)
2011	ゼミです。全てが凝縮された時間だったと思います。
2011	ゼミ。発言の機会が多く、自分の考えを伝える力を養えたから。
2011	ゼミでの討論
2011	ゼミ
2011	民法Ⅰ。外部との契約をする際に必ず触れる法律であり、契約書の作成に役に立つため。

Q9 教育を含め、熊本大学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入下さい。

卒業年度	全般的な意見
2004	他の国公立大学においては就職課やその他進路についての大学の支援が大きいような気がしてました(当時は)。今はもっと積極的であればと思います。
2004	おかげで良い就職先に出会えました。
2004	各分野のリーダーになるべき人を育てる教育をしてほしい。
2004	社会でのマナーや、最低限度のICT活用力は必須だと感じます。語学にしても、内容に経済取引などを加えた方が実践的である。

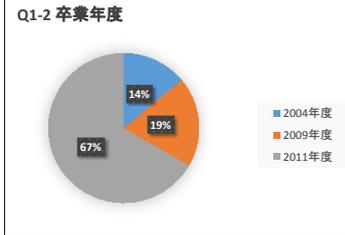
2004	社会でどう役立つのかを説明して授業をしてもらえると、もっと真剣に取り組んでいたと思う。心を揺さぶられるような熱い授業ではなく、ただ漫然と一方的に説明する授業が多かったように感じる。学生にはほとんどディスカッションさせ、間違っても良いから自分の意見を発言することが大切だと思います。魅力ある後輩が多く輩出され、弊社にも入社してくれる事を期待しています。
2004	女子学生には、自分の将来の人生設計と大学で学んできたことを活かして社会貢献、国や社会を支えるということを在学中に、よく考えるような場があるといいかもしれない。同級生の女性たちには、せっかくの能力を家庭だけに注いでいる子も多いので、もったいないし、社会の損失だと思う。
2004	入学後すぐから、将来を考えた生活と勉強をするように指導してほしい。特に女性は就職(正社員)がとても難しく非常に苦労した。その現実を早く知って、対策を練って勝負に出てほしい。私は熊大を卒業したら楽に就職できると思っていたが、ほんとに甘かった。特に女性は優秀であっても採用数が男性より圧倒的に少なく、くやしい思いをした。
2004	社会にでて思うことは、熊大の活動や学生は大人しすぎると思う。もっと自分から目標をもって社会とかかわるべきだと思います。
2004	今はどうか分かりませんが、私が在籍していたころは勉強に打ち込んでいる人がほとんどいなかった。今になってもう少し色々なことに興味を持ち研究などしたかったなと思う。学生の頃は気付かないが、社会人になって、学生時代のたくさんありあまった時間ももったいなかったなと思う。
2004	今以上に、地域に対してオープンになることが必要だと思います。出願者を増やすためには、熊本大学の努力のみでは足りないと思います。熊本という土地のアピールのため、自治体なども積極的に連携する必要があるのではないかと思います。
2009	私たちのころはPCにエクセル・ワードが入っていなかったのですが、現在は入ってらっしゃるのでしょうか。働きだしてから使用するきかひが多いため、せめて数回でもふれる機会があった方がよいか、と思います。
2009	(どこの大学にも共通するが)休みが長過ぎる。その休みを有効に活用する為、様々なジャンルの選択式体験プログラムなどを充実させるとよい。大学時代の体験は、将来を左右する。
2009	既卒者への就職支援を手厚くすべき。新卒者の内定率は大学にとって重要かもしれないが、対応があまりにも冷たかった。新卒重視の考えは時代に合っていないと考えるし、既卒者への対応の厚さも併せ持っていれば、他の大学との差別化もはかれるのではないかと思います。教育については英語、とりわけスピーキングについて少し物足りなさを感じた。法律科目については十分だと思う。
2011	良い大学でした。ありがとうございました。
2011	学部横断的な講義を積極的に行うべき。法・医・薬・工と文理学部が幅広くある点を活かして欲しい。工学部生は文章力を向上させるべきで、法学部生は数学・統計に強くなった方が良い。そのためには学部同士が仲良くするべきではないでしょうか？
2011	ベンチャービジネスや企業に関するプロジェクトに参加したが、もっと文系にもこれを広めるべきだと考える。文系にこそ、必要な力がつけられる。また、文理の壁をこえた研究でなければこの先、世界では戦えないと考える。
2011	アウトプット主体の教育が必要。
2011	私は在学中、司法書士をめざしていましたが相談できる場所がありませんでした。(キャリア支援課は「司法書士」をよく知らないような印象でした。)法律事務所の事務員などの就職先もほとんどみつからず、諦めることになったので色々な道を目指す人が大学を頼れるようになればいいなと思いました。※現在無職ですが、平成27年4月から公務員(事務職)として働くことが決定しました。
2011	1、2年次から様々な立場の社会人と談話する機会を設け、広く社会を見ることが出来る(視野を広げられる)支援をしてほしい。
2011	特にありません。
2011	もう少し簡単で答えやすい内容のアンケートにしてほしい。

卒業生アンケート
(理学部)

平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(理学部)

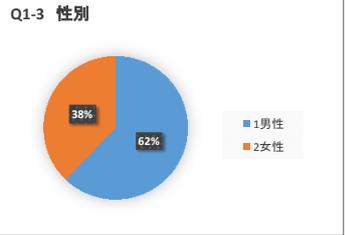
Q1 あなたご自身について教えてください。

2. 卒業年度を西暦又は和暦でご記入下さい。



2004年度	5
2009年度	7
2011年度	24

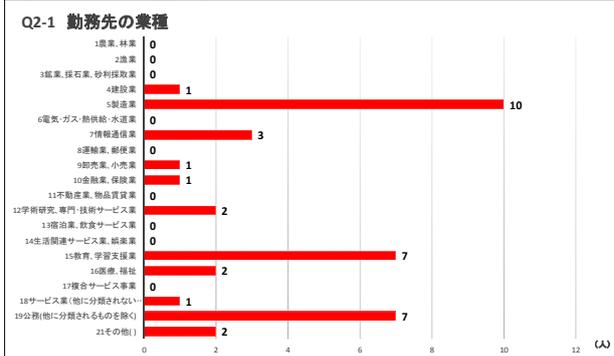
3. 男性は「1」を、女性は「2」をご記入下さい。



1男性	23
2女性	14

Q2 勤務先について教えてください。

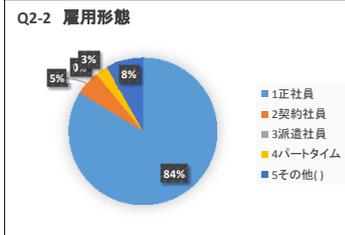
1. 勤務先のたるる業種について、該当する番号をご記入下さい。



1農業、林業	0
2漁業	0
3鉱業、採石業、砂利採取業	0
4建設業	1
5製造業	10
6電気・ガス・熱供給・水道業	0
7情報通信業	3
8運輸業、郵便業	0
9卸売業、小売業	1
10金融業、保険業	1
11不動産業、物品賃貸業	0
12学術研究、専門・技術サービス業	2
13宿泊業、飲食サービス業	0
14生活関連サービス業、娯楽業	0
15教育、学習支援業	7
16医療、福祉	2
17複合サービス事業	0
18サービス業(他に分類されないもの)	1
19公務(他に分類されるものを除く)	7
21その他	2

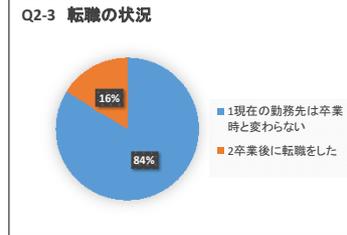
※「その他」には、臨時教員の記載があった。

2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。



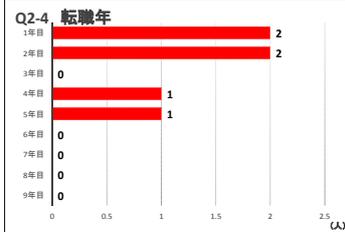
1正社員	31
2契約社員	2
3派遣社員	0
4パートタイム	1
5その他	3

3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



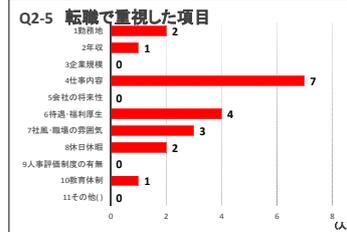
1現在の勤務先は卒業時と変わらない	31
2卒業後に転職をした	6

4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい。)



1年目	2
2年目	2
3年目	0
4年目	1
5年目	1
6年目	0
7年目	0
8年目	0
9年目	0

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回答可)。

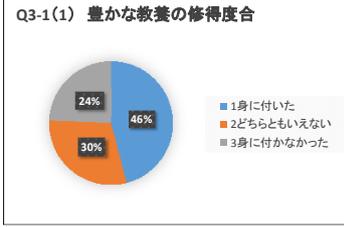


1勤務地	2
2年収	1
3企業規模	0
4仕事内容	7
5会社の将来性	0
6待遇・福利厚生	4
7社員・職場の雰囲気	3
8休日休暇	2
9人事評価制度の有無	0
10教育体制	1
11その他	0

Q3 現在、熊本大学は、次の表の(1)~(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」を実施しています。みなさまは、「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」がまだ制定されていない時期の教育課程により卒業されましたが、同プログラムを受けて卒業した学生と比較するためにお願いします。

1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・資質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、表の「A3-1」欄にご記入下さい。

1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった

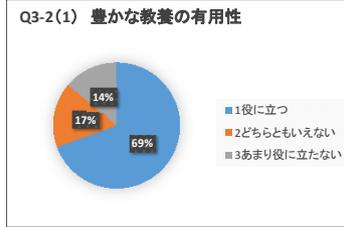


Q3-1(1)

1身に付いた	17
2どちらともいえない	11
3身に付かなかった	9

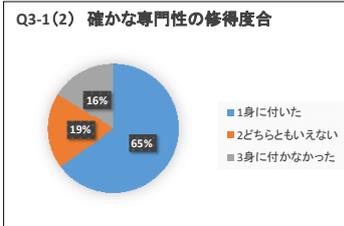
2. 貴社で読み直してこられた表に照らして、「学習成果」は貴社においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、表の「A3-2」欄にご記入下さい。

1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない



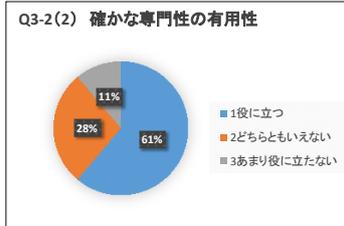
Q3 A3-2(1)

1役に立つ	25
2どちらともいえない	6
3あまり役に立たない	5



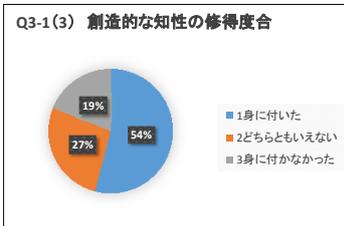
Q3-1(2)

1身に付いた	24
2どちらともいえない	7
3身に付かなかった	6



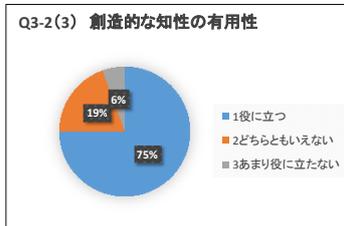
Q3-2(2)

1役に立つ	22
2どちらともいえない	10
3あまり役に立たない	4



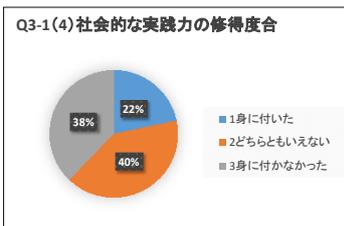
Q3-1(3)

1身に付いた	20
2どちらともいえない	10
3身に付かなかった	7



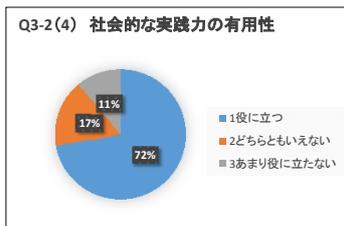
Q3-2(3)

1役に立つ	27
2どちらともいえない	7
3あまり役に立たない	2



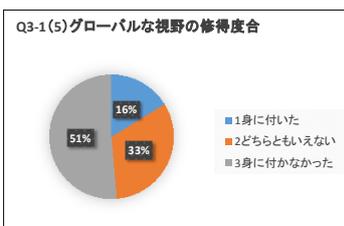
Q3-1(4)

1身に付いた	8
2どちらともいえない	15
3身に付かなかった	14



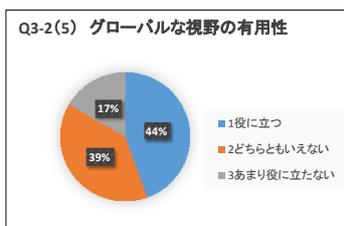
Q3-2(4)

1役に立つ	26
2どちらともいえない	6
3あまり役に立たない	4



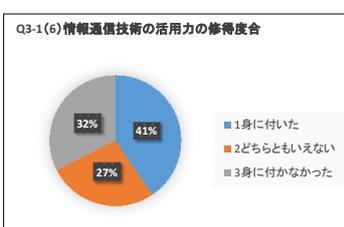
Q3-1(5)

1身に付いた	6
2どちらともいえない	12
3身に付かなかった	19



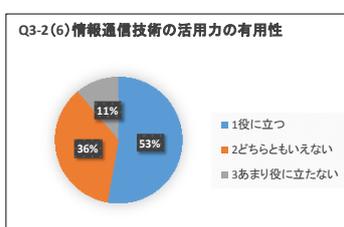
Q3-2(5)

1役に立つ	16
2どちらともいえない	14
3あまり役に立たない	6



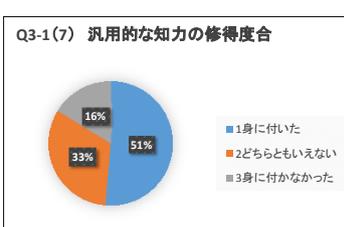
Q3-1(6)

1身に付いた	15
2どちらともいえない	10
3身に付かなかった	12



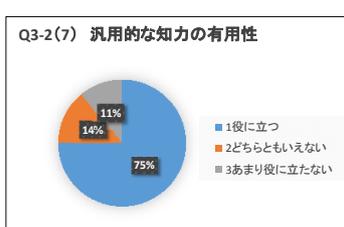
Q3-2(6)

1役に立つ	19
2どちらともいえない	13
3あまり役に立たない	4



Q3-1(7)

1身に付いた	19
2どちらともいえない	12
3身に付かなかった	6



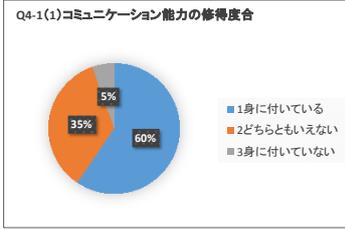
Q3-2(7)

1役に立つ	27
2どちらともいえない	5
3あまり役に立たない	4

Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申にある「学力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。実社会での経験に照らしてお答えください。

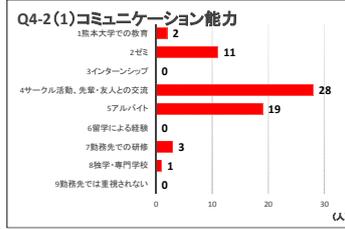
1. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を表の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について詳細内にご記入下さい。
 2. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けるのに何が役に立ったか、について該当する番号を表の「A4-2」欄にご記入下さい(複数回答可)。

1 身に付いている 2 どちらともいえない 3 身に付いていない



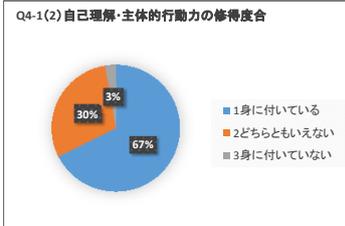
Q4-1(1)

1 身に付いている	22
2 どちらともいえない	13
3 身に付いていない	2



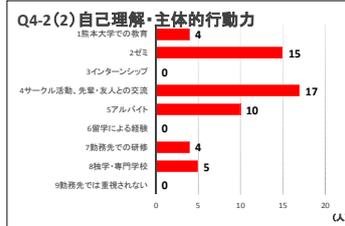
Q4-2(1)

1 熊本大学での教育	2
2 ゼミ	11
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	28
5 アルバイト	19
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	3
8 独学・専門学校	1
9 勤務先では重視されない	0



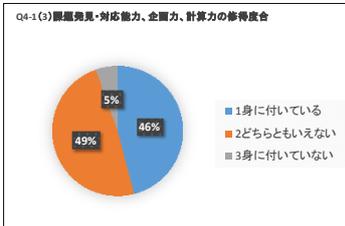
Q4-1(2)

1 身に付いている	25
2 どちらともいえない	11
3 身に付いていない	1



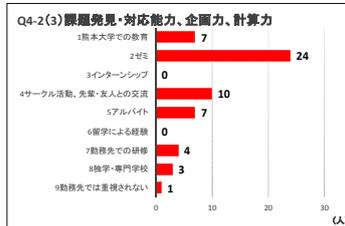
Q4-2(2)

1 熊本大学での教育	4
2 ゼミ	15
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	17
5 アルバイト	10
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	4
8 独学・専門学校	5
9 勤務先では重視されない	0



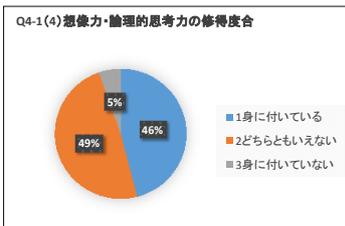
Q4-1(3)

1 身に付いている	17
2 どちらともいえない	18
3 身に付いていない	2



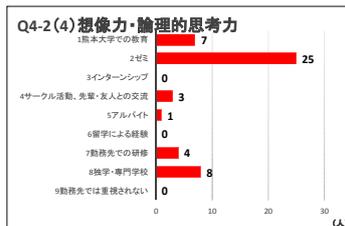
Q4-2(3)

1 熊本大学での教育	7
2 ゼミ	24
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	10
5 アルバイト	7
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	4
8 独学・専門学校	3
9 勤務先では重視されない	1



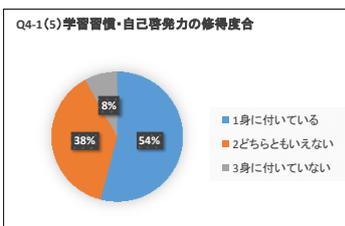
Q4-1(4)

1 身に付いている	17
2 どちらともいえない	18
3 身に付いていない	2



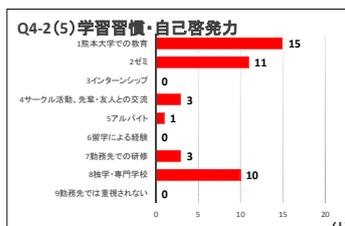
Q4-2(4)

1 熊本大学での教育	7
2 ゼミ	25
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	3
5 アルバイト	1
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	4
8 独学・専門学校	8
9 勤務先では重視されない	0



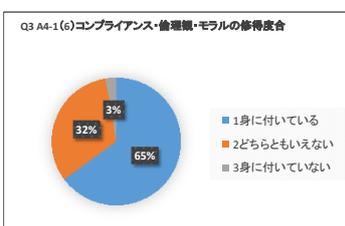
Q4-1(5)

1 身に付いている	20
2 どちらともいえない	12
3 身に付いていない	3



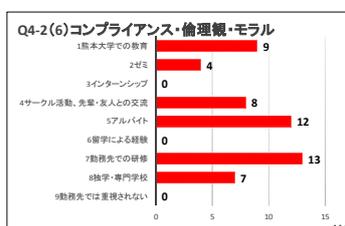
Q4-2(5)

1 熊本大学での教育	15
2 ゼミ	11
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	3
5 アルバイト	1
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	3
8 独学・専門学校	10
9 勤務先では重視されない	0



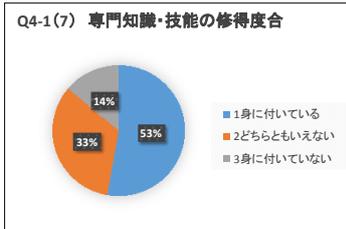
Q4-1(6)

1 身に付いている	24
2 どちらともいえない	12
3 身に付いていない	1



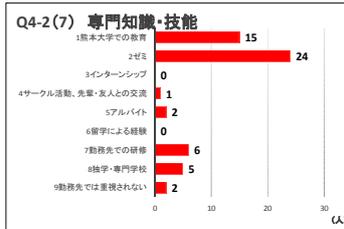
Q4-2(6)

1 熊本大学での教育	9
2 ゼミ	4
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	8
5 アルバイト	12
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	13
8 独学・専門学校	7
9 勤務先では重視されない	0



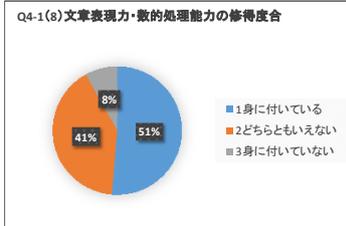
Q4-1(7)

1身に付いている	19
2どちらともいえない	12
3身に付いていない	5



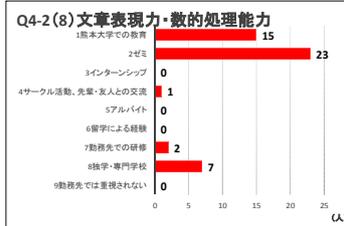
Q4-2(7)

1 熊本大学での教育	15
2ゼミ	24
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	5
9勤務先では重視されない	2



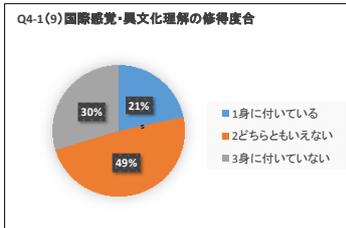
Q4-1(8)

1身に付いている	19
2どちらともいえない	15
3身に付いていない	3



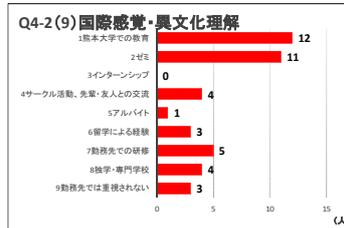
Q4-2(8)

1 熊本大学での教育	15
2ゼミ	23
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	2
8独学・専門学校	7
9勤務先では重視されない	0



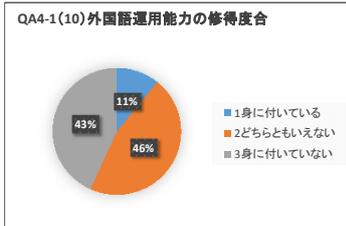
Q4-1(9)

1身に付いている	8
2どちらともいえない	18
3身に付いていない	11



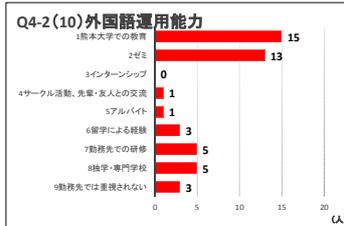
Q4-2(9)

1 熊本大学での教育	12
2ゼミ	11
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	1
6留学による経験	3
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	4
9勤務先では重視されない	3



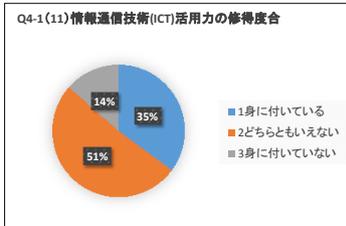
Q4-1(10)

1身に付いている	4
2どちらともいえない	17
3身に付いていない	16



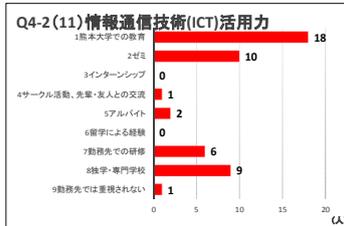
Q4-2(10)

1 熊本大学での教育	15
2ゼミ	13
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	1
6留学による経験	3
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	5
9勤務先では重視されない	3



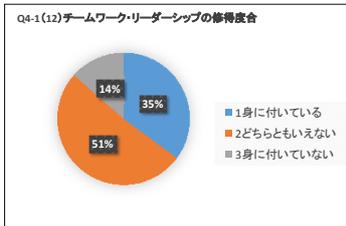
Q4-1(11)

1身に付いている	13
2どちらともいえない	19
3身に付いていない	5



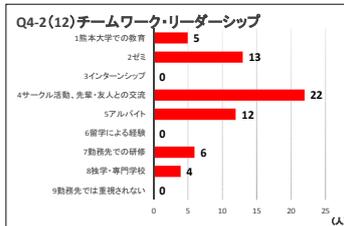
Q4-2(11)

1 熊本大学での教育	18
2ゼミ	10
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	9
9勤務先では重視されない	1



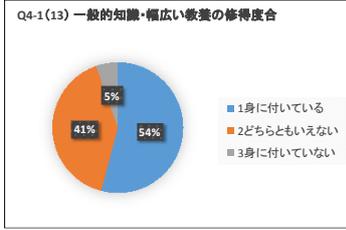
Q4-1(12)

1身に付いている	13
2どちらともいえない	19
3身に付いていない	5



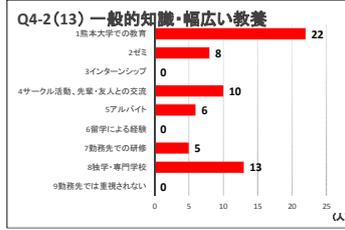
Q4-2(12)

1 熊本大学での教育	5
2ゼミ	13
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	22
5アルバイト	12
6留学による経験	0
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	4
9勤務先では重視されない	0



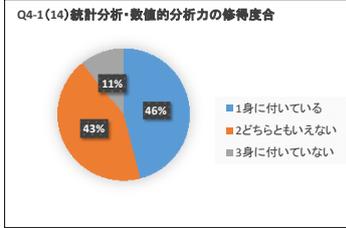
Q4-1(13)

1身に付いている	20
2どちらともいえない	15
3身に付いていない	2



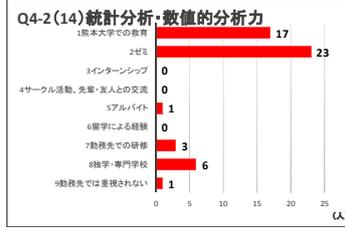
Q4-2(13)

1熊本大学での教育	22
2ゼミ	8
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	10
5アルバイト	6
6留学による経験	0
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	13
9勤務先では重視されない	0



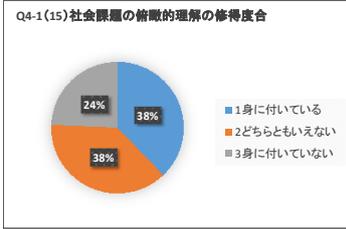
Q4-1(14)

1身に付いている	17
2どちらともいえない	16
3身に付いていない	4



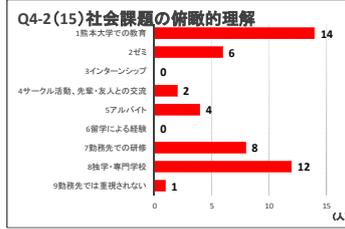
Q4-2(14)

1熊本大学での教育	17
2ゼミ	23
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	0
5アルバイト	1
6留学による経験	0
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	6
9勤務先では重視されない	1



Q4-1(15)

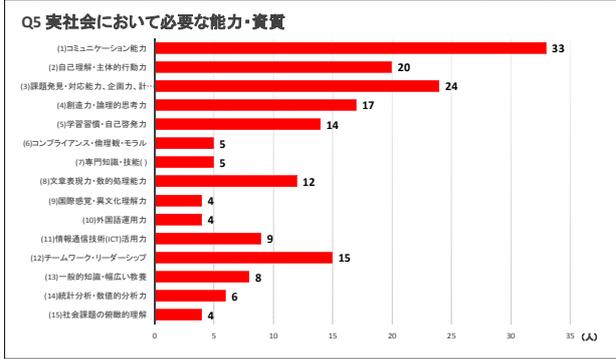
1身に付いている	14
2どちらともいえない	14
3身に付いていない	9



Q4-2(15)

1熊本大学での教育	14
2ゼミ	6
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	2
5アルバイト	4
6留学による経験	0
7勤務先での研修	8
8独学・専門学校	12
9勤務先では重視されない	1

Q4の表の(1)~(16)の能力・資質のうち、実社会における経験に照らして必要とお考えになるものについて、5つまでその番号をご記入下さい。



Q5

(1)コミュニケーション能力	33
(2)自己理解・主体的行動力	20
(3)課題発見・対応能力、企画力、計画力	24
(4)創造力・論理的思考力	17
(5)学習習慣・自己啓発力	14
(6)コンプライアンス・倫理観・モラル	5
(7)専門知識・技能	5
(8)文章表現力・数的処理能力	12
(9)国際感覚・異文化理解力	4
(10)外国語運用力	4
(11)情報通信技術(ICT)活用能力	9
(12)チームワーク・リーダーシップ	15
(13)一般的知識・幅広い教養	8
(14)統計分析・数値的分析力	6
(15)社会課題の俯瞰的理解	4

Q4-1 実社会での経験に照らして、社会人として必要と思われる能力・資質について

(7) 専門知識・技能()

卒業年度	社会人として必要と思われる能力・資質
2004	化学知識、実験、分析技術
2011	化学
2011	化学
2011	テニス
不明	生命科学

Q6 社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、熊本大学の学生に学生時代に身に付けて欲しいことや経験して欲しいこと等について

卒業年度	社会人として必要と思うもの等
2004	研究。企業では提案をして自由に使える範囲が決まっているので、研究にとる時間をとれたらと思います。
2004	困難なことに対しても、常に前向きに取り組むことができるような心のコントロール方法。
2004	リスクマネジメント能力。組織的なものだけでなく、個々のリスクへの対応能力が必要。突発的な問題に対して、冷静に的確な判断、行動、指示が出来るようになることは、実社会で必要だと思う。
2009	専門性。実務では使わなかったが、大学時代にしっかり勉強しておけばよかったと感じている。
2009	学部にとらわれない視野。大学でしか学べない専門性、知識、考え方。
2009	コミュニケーション能力。積極的な姿勢が何事においても大事。
2009	新しいことに対する効率のいい自分なりの学習方法
2011	飲食店でのアルバイトは禁止すべき！！
2011	・創造性を成長するためのプログラム ・チームでの自身の立場の理解及び構築方法
2011	社会人になって海外に行く機会が少なく、(時間の制約があるため)学生時代にもっと海外に行きたかったと思います。
2011	もう少し、専門知識をしっかり身につければよかった。友人や、アルバイトなどの、人とのコミュニケーションを通して学ぶことが多かった。
2011	理不尽を見過ごすことのできる我慢力
2011	・プレゼンテーション能力をもっと身に付けておけば良かったと思います。短時間で分かりやすく報告する機会があれば良かったのではと思います。 ・グループディスカッション等を通して、短時間でグループ内の意見をまとめ、課題解決に対する方策を決める経験があれば良かったと思います。
2011	問題解決能力。社会に出て必要とされる事は、誰かの不満を解決する事だと思うから。それができないと求められる人材とはなり得ないと思う。
2011	コミュニケーション力と主体的行動力
2011	語学力(英語)、論理的思考力
2011	大学生は授業以外にもたくさんの時間があるので、積極的にサークルやアルバイト等を経験して、高校生→大学生→社会人とすなわじめるようにして欲しいと思います。
2011	自分自身や社会や組織に批判的な目を向け、思考を停止させないこと。
2011	タイピングや英語のメール等を学生時代にもう少し練習しておけばよかった。
2011	幅広い年齢層の人と接する、地域との関わり、政治・経済の勉強
2011	受け身ではなく、能動的な行動ができてほしい。
2011	基本的なマナー(言葉づかい、目上の人への接し方等)、社会に出て、様々な知識以上に、仲間とのコミュニケーションが大切であり、私たち以降の世代でこれができない子が思った以上にいました。
2011	サークル、部活動、イベント事、アルバイトを通して、集団と行動を共にして何かをなしとげることは経験した方が良くと思います。
2011	金銭教育(生命保険、投資、ローン等の知識)
不明	日本経済にとどまらず、世界経済の動きを学ぶべき。

Q7 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業の理由をご記入下さい。

卒業年度	有意義だったと思う授業
2004	他学科への授業参加。理学部内で他学科の授業参加が専門が偏らず、学習できたため。
2004	私の場合は化学系の研究職に就きましたので、専門の講義や実験の全てが有意義であり、役に立ちました。
2004	研究室での生活。研究室での上下、同級生との(近い距離での)生活を通して、コミュニケーション能力、後輩への指導力を、研究を通して、仕事の組立て方、目的を達成させるための実践力、プレゼン能力等、学ぶことが多かった。(理不尽な教授と接して、世の中色んな人がいること、理不尽なことがあることも学びました。)
2009	役に立ったのは、情報の授業
2009	「灰は悪か？」のような内容の授業。物事を全く異なった視点から見れたから。
2009	研究室での論文執筆や研究に臨む姿勢。現在の仕事に通じているから。
2009	ゼミ
2009	研究室配属後の専門の授業
2011	異文化を学べる授業
2011	・プレゼンをする講義全般⇒PPT作成や発表の練習の場はありがたい。
2011	研究室のゼミ。自ら課題を見つけ解決策を考える練習になったから。
2011	中等理科教育法、ゼミ、基盤実験
2011	心理学:社会における人の心理・行動・習性を把握できた。
2011	実験。計画していた通りの実験を行っても、予想に反する結果が多々あり、何故そのような結果が得られたのかを考えることが、業務でも活かせるから。研究開発の業務では、特にコスト、時間の削減の為に、論理的に考え行動することが要求されると思います。
2011	教養の授業全般。専門分野を活かす仕事をしていないので専門は特にないが、教養は会話で役に立っている。
2011	有意義でない授業はない。受ける生徒の吸収力、創造性の問題だと思う。
2011	教養科目で、日本の貧困問題を取り上げている授業と、「ハンセン病講座」は内容が大変よかったと記憶しています。社会問題をより気にするようになりました。
2011	教育関係で、各自パワーポイントを使って資料を作成し、発表するもの。パソコンの能力UP、内容の構成を考える力の取得、プレゼンテーション能力UPにつながったと思う。
2011	有意義か否かより、何をどう伝えたかったのか、シラバスや授業内容が十分に整備されていない様に思います。
2011	教養の授業は全般的に有意義であった。
2011	学生実験
2011	経済(教養)の講義
2011	理学科、〇〇先生の授業。生徒に専門性を身につけさせるために、生徒のためを思って難しいテストを作ってくれたから。
2011	特になし
不明	MOT:世界の課題を解決するにはどうすべきか考えることができたため。

Q9 教育を含め、熊本大学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入下さい。

卒業年度	全般的な意見
2004	企業に求められていない人材ということについて始められたアンケートとのことですが、企業ありきに大学の形を変えていくのではなく、学ぶ場としての発展を期待しています。
2004	社会で必須の文章アウトプット力(論理性、適切な表現力、自己推敲力など)は、身につけるのに時間がかかるため地道に訓練できるような教育システムがあると良いかと考えます。
2004	県だけでなく、国の中で重要なポジションを保持できるよう、がんばって下さい。
2009	大学在学中に、色々な経験をすべきだと思います。それが一番社会で生かされたので。
2009	就職してなんとなく、自分が何をしたいのかわかった。在学時、学んできたことは経験として有意義だが、仕事にはつながっていない。再び学ぶ機会があれば全く異なった分野を学び、転職したい。在学生にはそんな気づきのきっかけを与えられることを、大学に期待します。
2009	大学時代に学んだことが直接生かせる機会は少ないと思います。しかしそれはそれで良いと思います。社会人になって勉強(好きなことだけ)することは不可能ですから、大学生時代に思いっきりやりたいことをすれば良いと思います。

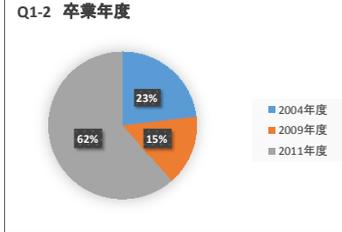
2009	国際学会などを積極的にひらいてほしい。
2011	1年次からチューター制を密に行い、学生を道からそれることのないように導いてほしい。アルバイトばかりしてしまう学生は今も少なくないはず。
2011	楽しい大学生生活でした。ありがとうございました。
2011	自ら学ぶことのできる学生の教育に力を入れてほしい。
2011	社会に出る事を意識した教育はほとんどなかった様に思う。(理学部だから仕方ないのかもしれないが)就職活動になった途端に、みんな焦ってしまっている状況が見うけられる。
2011	4年間ありがとうございました。今後もイベント等楽しみにしております。
2011	熊本大学は一度も「私たちは学生にどうあって欲しいからこのようなカリキュラムを責任もって提供しました」という言葉は発しなかった。教育を軽視しているような感じがいつもしていました。
2011	社会人としては専門分野以上に教養を重要と考える。教養科目の必修を増やしてはどうか。
不明	どこの大学でも同じ事が言えると思うが、評価が成績重視になっている。社会に出ると、大学の成績はどうでもいい。それよりももっと大切で面白い事がある。日本を動かしている人の話を聞き、それを鵜呑みにするのではなく、自分ならどうするかという事を考えていくような教育がもっとあっていいと思う。そして学生はもっとアンテナを張るべきだと思う。MOTは院生の講義だったが、学士でも開講してもらいたい。

**卒業生アンケート
(医学部医学科)**

平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(医学部医学科)

Q1 あなたご自身について教えてください。

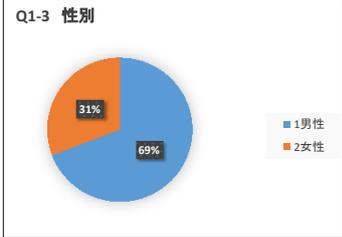
2. 卒業年度を西暦又は和暦でご記入下さい。



Q1-2

2004年度	3
2009年度	2
2011年度	8

3. 男性は「1」、女性は「2」をご記入下さい。

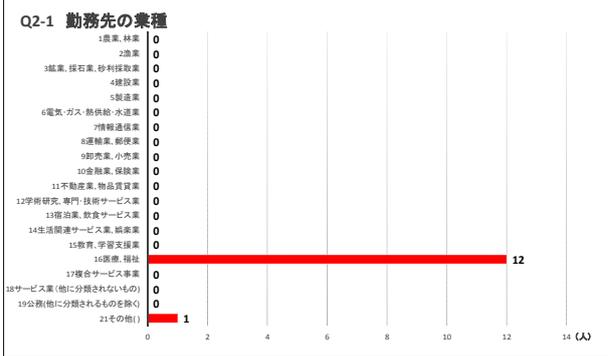


Q1-3

1男性	9
2女性	4

Q2 勤務先について教えてください。

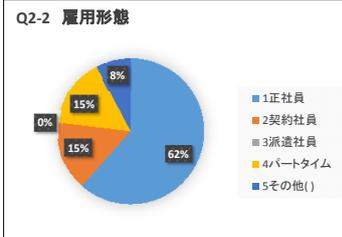
1. 勤務先の主たる業種について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-1

1農業、林業	0
2漁業	0
3鉱業、採石業、砂利採取業	0
4建設業	0
5製造業	0
6電気・ガス・熱供給・水道業	0
7情報通信業	0
8運輸業、郵便業	0
9卸売業、小売業	0
10金融業、保険業	0
11不動産業、物品賃貸業	0
12学術研究、専門・技術サービス業	0
13宿泊業、飲食サービス業	0
14生活関連サービス業、娯楽業	0
15教育、学習支援業	12
16医療、福祉	0
17複合サービス事業	0
18サービス業(他に分類されないもの)	0
19公務(他に分類されるものを除く)	0
21その他()	1

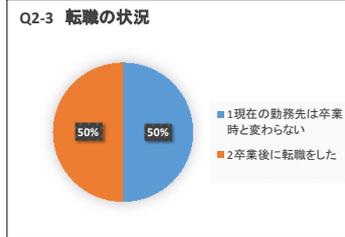
2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-2

1正社員	8
2契約社員	2
3派遣社員	0
4パートタイム	2
5その他()	1

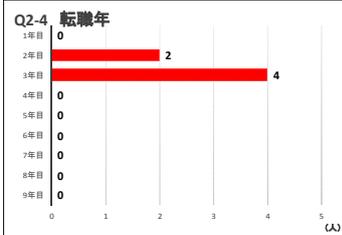
3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-3

1現在の勤務先は卒業時と変わらない	6
2卒業後に転職をした	6

4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい。)



Q2-4

1年目	0
2年目	2
3年目	4
4年目	0
5年目	0
6年目	0
7年目	0
8年目	0
9年目	0

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回答可)。



Q2-5

1勤務地	2
2年収	2
3企業規模	1
4仕事内容	5
5会社の特色性	1
6待遇・福利厚生	1
7社員・職場の雰囲気	3
8休日休暇	1
9人事評価制度の有無	0
10教育体制	2
11その他()	1

「11その他」には、美事に近いの記載があった。

Q3 現在、熊本大学は、次の表の(1)～(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」を実施しています。みなさまは、「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」がまだ制定されていない時期の教育課程により卒業されましたが、同プログラムを受けて卒業した学生と比較するためにお願いします。

1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・資質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、表の「A3-1」欄にご記入下さい。

1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった

Q3-1(1) 豊かな教養の修得度合



Q3-1(1)	
1身に付いた	1
2どちらともいえない	11
3身に付かなかった	1

2. 貴社で改めて重ねてこられた職務に照らして、「学習成果」は貴社においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、表の「A3-2」欄にご記入下さい。

1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない

Q3-2(1) 豊かな教養の有用性



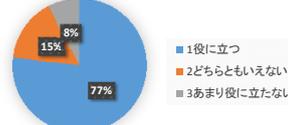
Q3-2(1)	
1役に立つ	4
2どちらともいえない	8
3あまり役に立たない	1

Q3-1(2) 確かな専門性の修得度合



Q3 A3-1(2)	
1身に付いた	7
2どちらともいえない	6
3身に付かなかった	0

Q3-2(2) 確かな専門性の有用性



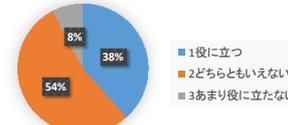
Q3-2(2)	
1役に立つ	10
2どちらともいえない	2
3あまり役に立たない	1

Q3-1(3) 創造的な知性の修得度合



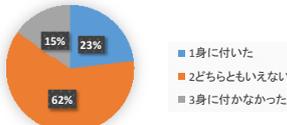
Q3-1(3)	
1身に付いた	2
2どちらともいえない	9
3身に付かなかった	2

Q3-2(3) 創造的な知性の有用性



Q3-2(3)	
1役に立つ	5
2どちらともいえない	7
3あまり役に立たない	1

Q3-1(4) 社会的な実践力の修得度合



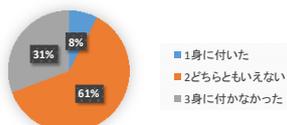
Q3-1(4)	
1身に付いた	3
2どちらともいえない	8
3身に付かなかった	2

Q3-2(4) 社会的な実践力の有用性



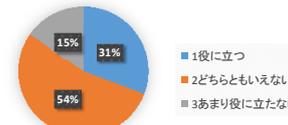
Q3-2(4)	
1役に立つ	6
2どちらともいえない	6
3あまり役に立たない	1

Q3-1(5) グローバルな視野の修得度合



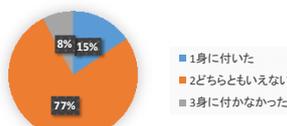
Q3-1(5)	
1身に付いた	1
2どちらともいえない	8
3身に付かなかった	4

Q3-2(5) グローバルな視野の有用性



Q3-2(5)	
1役に立つ	4
2どちらともいえない	7
3あまり役に立たない	2

Q3-1(6) 情報通信技術の活用力の修得度合



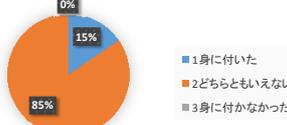
Q3-1(6)	
1身に付いた	2
2どちらともいえない	10
3身に付かなかった	1

Q3-2(6) 情報通信技術の有用性



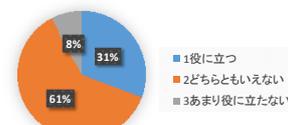
Q3-2(6)	
1役に立つ	4
2どちらともいえない	7
3あまり役に立たない	2

Q3-1(7) 汎用的な知力の修得度合



Q3-1(7)	
1身に付いた	2
2どちらともいえない	11
3身に付かなかった	0

Q3-2(7) 汎用的な知力の有用性

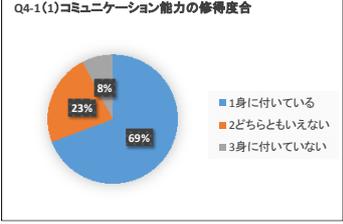


Q3-2(7)	
1役に立つ	4
2どちらともいえない	8
3あまり役に立たない	1

Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会審議にある「学力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。実社会での経験に照らしてお答えください。

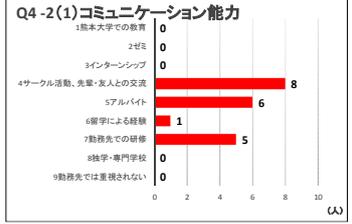
1. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を表の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について答欄内にご記入下さい。

2. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けるのに何が役に立ったか、について該当する番号を表の「A4-2」欄にご記入下さい(複数回答可)。



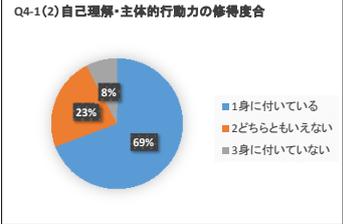
Q4-1(1)

1身に付いている	9
2どちらともいえない	3
3身に付いていない	1



Q4 A4-2(1)

1 熊本大学での教育	0
2 ゼミ	0
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	8
5 アルバイト	6
6 留学による経験	1
7 勤務先での研修	5
8 独学・専門学校	0
9 勤務先では重視されない	0



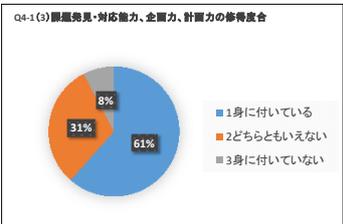
Q4-1(2)

1身に付いている	9
2どちらともいえない	3
3身に付いていない	1



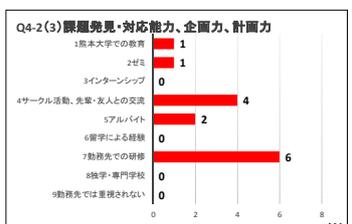
Q4-2(2)

1 熊本大学での教育	1
2 ゼミ	0
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	3
5 アルバイト	4
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	6
8 独学・専門学校	1
9 勤務先では重視されない	0



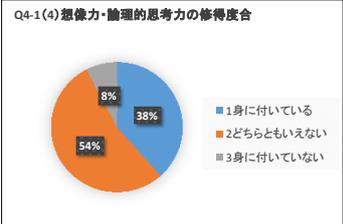
Q4-1(3)

1身に付いている	8
2どちらともいえない	4
3身に付いていない	1



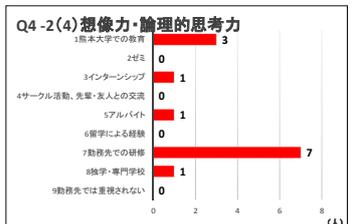
Q4-2(3)

1 熊本大学での教育	1
2 ゼミ	1
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	4
5 アルバイト	2
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	6
8 独学・専門学校	0
9 勤務先では重視されない	0



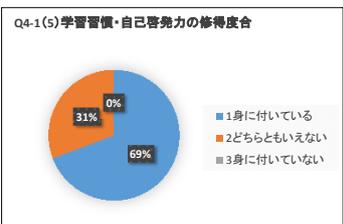
Q4-1(4)

1身に付いている	5
2どちらともいえない	7
3身に付いていない	1



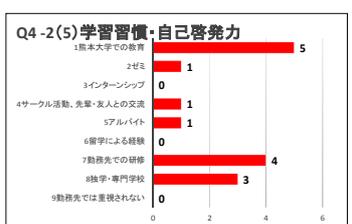
Q4-2(4)

1 熊本大学での教育	3
2 ゼミ	0
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	0
5 アルバイト	1
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	7
8 独学・専門学校	1
9 勤務先では重視されない	0



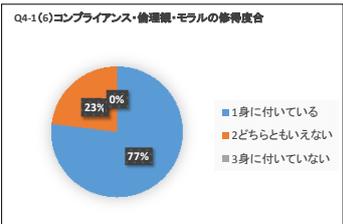
Q4-1(5)

1身に付いている	9
2どちらともいえない	4
3身に付いていない	0



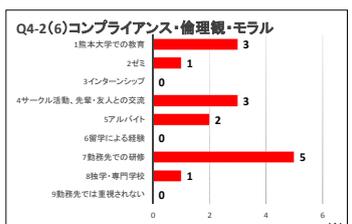
Q4-2(5)

1 熊本大学での教育	5
2 ゼミ	1
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	1
5 アルバイト	1
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	4
8 独学・専門学校	3
9 勤務先では重視されない	0



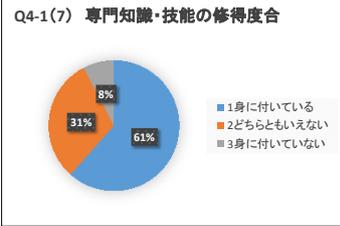
Q4-1(6)

1身に付いている	10
2どちらともいえない	3
3身に付いていない	0



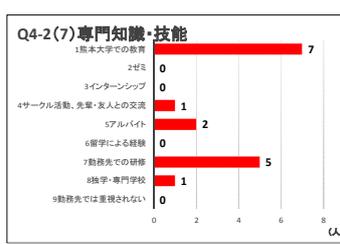
Q4-2(6)

1 熊本大学での教育	3
2 ゼミ	1
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	3
5 アルバイト	2
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	5
8 独学・専門学校	1
9 勤務先では重視されない	0



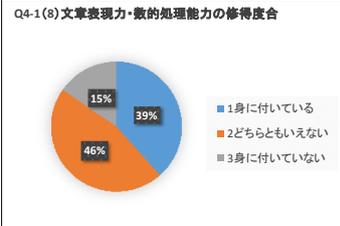
Q4-1(7)

1身に付いている	8
2どちらともいえない	4
3身に付いていない	1



Q4-2(7)

1熊本大学での教育	7
2ゼミ	0
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	0



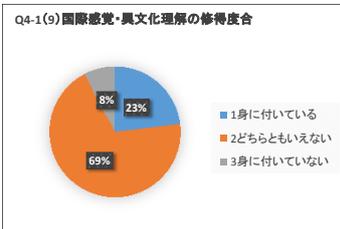
Q4-1(8)

1身に付いている	5
2どちらともいえない	6
3身に付いていない	2



Q4-2(8)

1熊本大学での教育	2
2ゼミ	1
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	3
6留学による経験	0
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	1



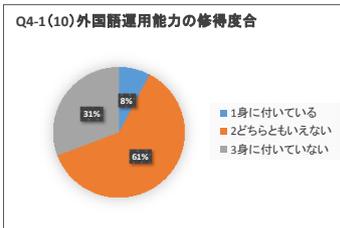
Q4-1(9)

1身に付いている	3
2どちらともいえない	9
3身に付いていない	1



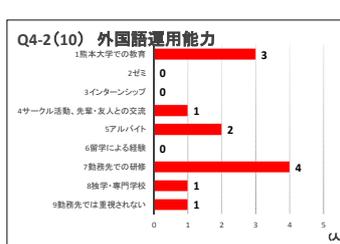
Q4-2(9)

1熊本大学での教育	2
2ゼミ	0
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	2
5アルバイト	2
6留学による経験	1
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	1



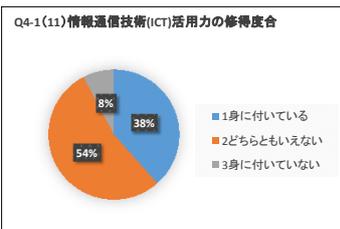
Q4-1(10)

1身に付いている	1
2どちらともいえない	8
3身に付いていない	4



Q4-2(10)

1熊本大学での教育	3
2ゼミ	0
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	4
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	1



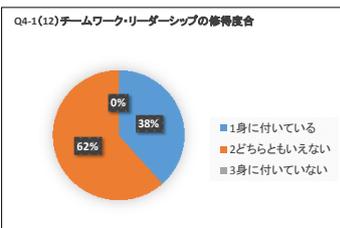
Q4-1(11)

1身に付いている	5
2どちらともいえない	7
3身に付いていない	1



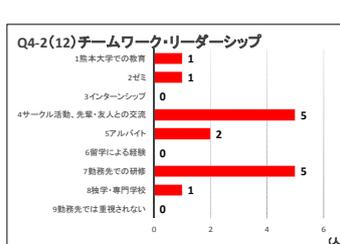
Q4-2(11)

1熊本大学での教育	5
2ゼミ	0
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	2
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	0



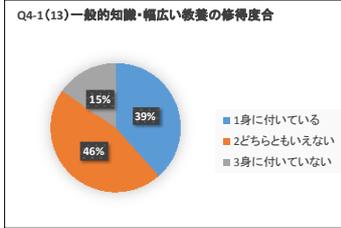
Q4-1(12)

1身に付いている	5
2どちらともいえない	8
3身に付いていない	0



Q4-2(12)

1熊本大学での教育	1
2ゼミ	1
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	5
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	0



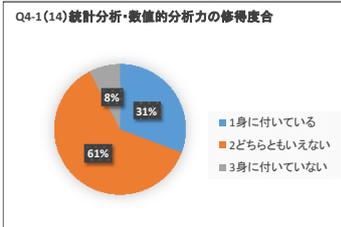
Q4-1(13)

1身に付いている	5
2どちらともいえない	6
3身に付いていない	2



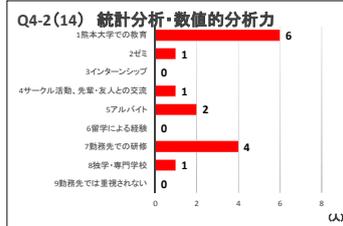
Q4-2(13)

1熊本大学での教育	3
2ゼミ	1
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	2
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	2
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	1



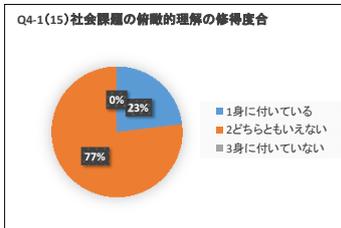
Q4-1(14)

1身に付いている	4
2どちらともいえない	8
3身に付いていない	1



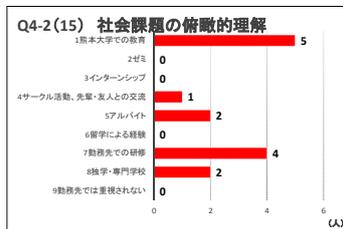
Q4-2(14)

1熊本大学での教育	6
2ゼミ	1
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	4
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	0



Q4-1(15)

1身に付いている	3
2どちらともいえない	10
3身に付いていない	0



Q4-2(15)

1熊本大学での教育	5
2ゼミ	0
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	4
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	0

Q4の表の(1)～(15)の能力・資質のうち、実社会における経験に照らして必要とお考えになるものについて、5つまでその番号をご記入下さい。



Q5

(1)コミュニケーション能力	11
(2)自己理解・主体的行動力	5
(3)課題発見・対応能力、企画力、計画力	10
(4)創造力・論理的思考力	4
(5)学習習慣・自己啓発力	6
(6)コンプライアンス・倫理観・モラル	6
(7)専門知識・技能()	5
(8)文章表現力・数的処理能力	3
(9)国際感覚・異文化理解力	1
(10)外国語運用力	2
(11)情報通信技術(ICT)活用能力	0
(12)チームワーク・リーダーシップ	5
(13)一般的知識・幅広い教養	2
(14)統計分析・数値的分析力	1
(15)社会課題の俯瞰的理解	0

Q4-1 実社会での経験に照らして、社会人として必要と思われる能力・資質について

(7) 専門知識・技能()

卒業年度	社会人として必要と思われる能力・資質
2004	臨床能力
2009	医師
2011	医学全般
2011	医学知識

Q6 社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、熊本大学の学生に学生時代に身に付けて欲しいことや経験して欲しいこと等について

卒業年度	社会人として必要と思うもの等
2009	仕事のクオリティコントロール能力
2011	空気を読んで、ほどほどに行動できる能力
2011	強いて言うなら「英会話」ができるようになっていたら良かったと思います。
2011	外国語能力については留学等で身につけておけばよかった。
2011	マナー・作法
2011	専門以外の教養

Q7 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業の理由をご記入下さい。

卒業年度	有意義だったと思う授業
2004	すべて、何らかの意義があったと思う。
2004	特になし。
2011	英会話
2011	クリニカルクラークシップ。長い期間1つの科で実習するので、より深く学んだり、多くのことを経験できました。
2011	講義ではなく少人数のグループワーク

Q9 教育を含め、熊本大学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入下さい。

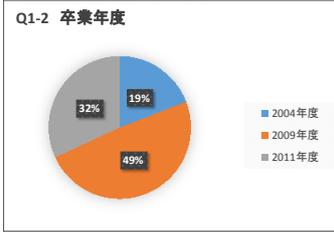
卒業年度	全般的な意見
2011	大学の持つ、「自由の気風」を、今後も大切にしてください。大学生は最高です。
2011	なし。
2011	6年間楽しくすごせました1年目、2年目の授業については、(本学での)必要ないものが多かった気がします。
2011	ゴールの見えないまま教育カリキュラムが1年単位で変更していた時期で、とまどいが大きいまま卒業してしまいました。目的、目標をはっきり示してほしかったと思います。

**卒業生アンケート
(医学部保健学科)**

平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(医学部保健学科)

Q1 あなた自身について教えてください。

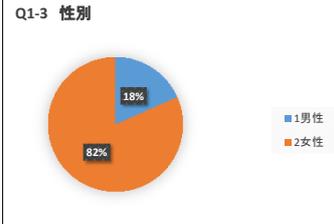
2. 卒業年度を西暦又は和暦でご記入下さい。



Q1-2

2004年度	9
2009年度	23
2011年度	15

3. 男性は「1」を、女性は「2」までご記入下さい。

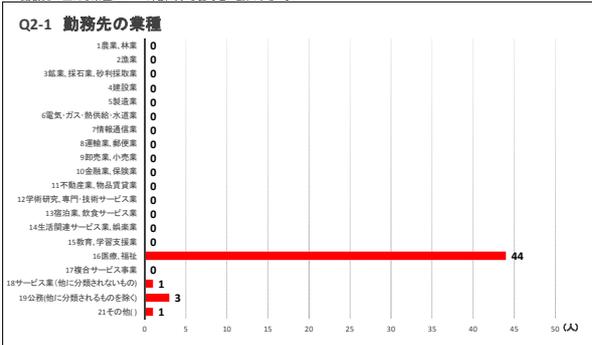


Q1-3

1男性	9
2女性	40

Q2 勤務先について教えてください。

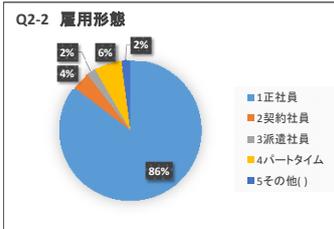
1. 勤務先の主たる業種について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-1

1農業、林業	0
2漁業	0
3鉱業、採石業、砂利採取業	0
4建設業	0
5製造業	0
6電気・ガス・熱供給・水道業	0
7情報通信業	0
8運輸業、郵便業	0
9卸売業、小売業	0
10金融業、保険業	0
11不動産業、物品賃貸業	0
12学術研究、専門・技術サービス業	0
13宿泊業、飲食サービス業	0
14生活関連サービス業、娯楽業	0
15教育、学習支援業	0
16医療、福祉	44
17複合サービス事業	0
18サービス業(他に分類されないもの)	1
19公務(他に分類されるものを除く)	3
21その他	1

2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。

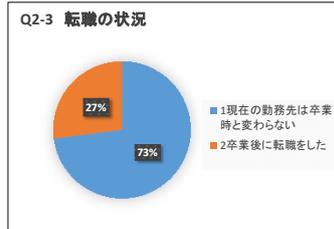


Q2-2

1正社員	41
2契約社員	2
3派遣社員	1
4パートタイム	3
5その他()	1

「5その他」には、定額社員の記載があった。

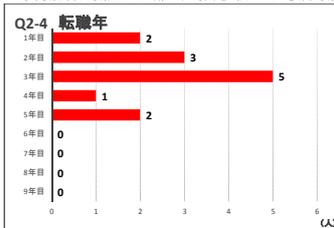
3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-3

1現在の勤務先は卒業時と変わらない	35
2卒業後に転職をした	13

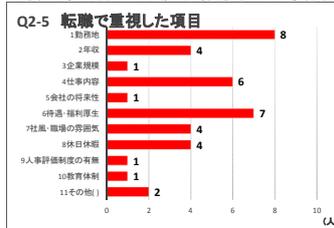
4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい)。



Q2-4

1年目	2
2年目	3
3年目	5
4年目	1
5年目	2
6年目	0
7年目	0
8年目	0
9年目	0

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回選択可)。



Q2-5

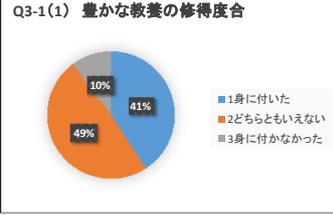
1勤務地	8
2年収	4
3企業規模	1
4仕事内容	6
5会社の将来性	1
6待遇・福利厚生	7
7社風・職場の雰囲気	4
8休日休暇	4
9人事評価制度の有無	1
10教育体制	1
11その他()	2

Q3 現在、熊本大学は、次の表(1)~(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」を実施しています。みなさまは、「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」がまだ制定されていなかった時期の教育課程により卒業されましたが、同プログラムを受けて卒業した学生と比較するためにお尋ねします。

1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・実質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、表の「A3-1」欄にご記入下さい。

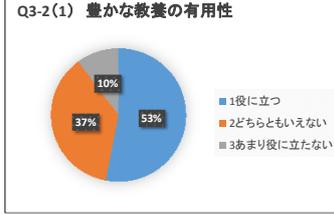
2. 貴社で積み重ねてこられた経験に照らして、「学習成果」は貴社においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、表の「A3-2」欄にご記入下さい。

1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった

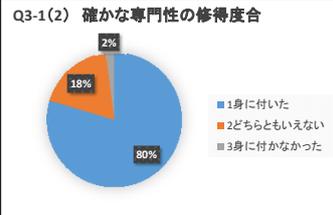


Q3-1(1)	
1身に付いた	20
2どちらともいえない	24
3身に付かなかった	5

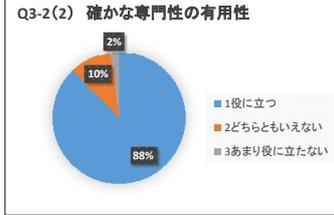
1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない



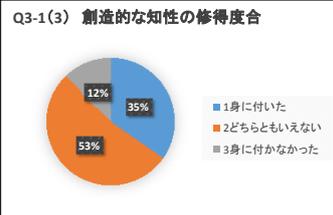
Q3-2(1)	
1役に立つ	26
2どちらともいえない	18
3あまり役に立たない	5



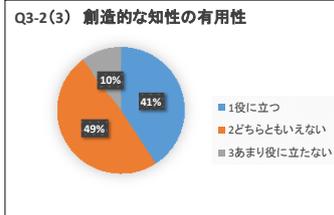
Q3-1(2)	
1身に付いた	39
2どちらともいえない	9
3身に付かなかった	1



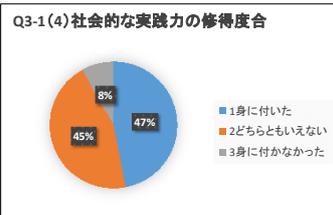
Q3-2(2)	
1役に立つ	43
2どちらともいえない	6
3あまり役に立たない	1



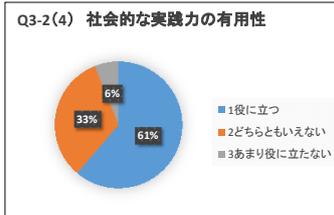
Q3-1(3)	
1身に付いた	17
2どちらともいえない	26
3身に付かなかった	6



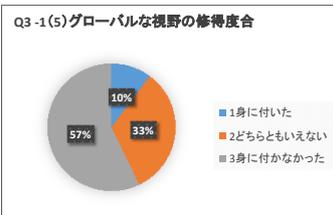
Q3-2(3)	
1役に立つ	20
2どちらともいえない	24
3あまり役に立たない	5



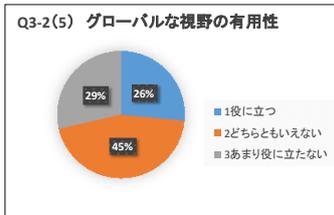
Q3-1(4)	
1身に付いた	23
2どちらともいえない	22
3身に付かなかった	4



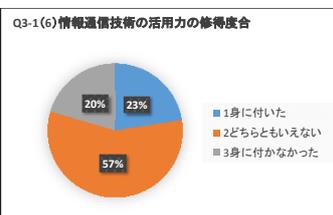
Q3-2(4)	
1役に立つ	30
2どちらともいえない	16
3あまり役に立たない	3



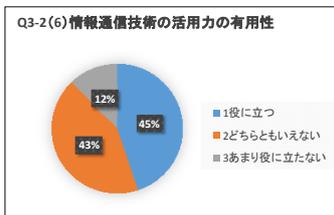
Q3-1(5)	
1身に付いた	5
2どちらともいえない	16
3身に付かなかった	28



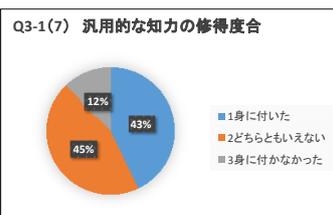
Q3-2(5)	
1役に立つ	13
2どちらともいえない	22
3あまり役に立たない	14



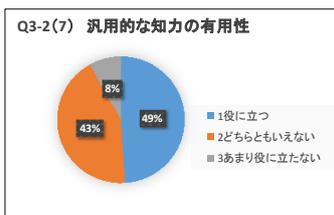
Q3-1(6)	
1身に付いた	11
2どちらともいえない	28
3身に付かなかった	10



Q3-2(6)	
1役に立つ	22
2どちらともいえない	21
3あまり役に立たない	6



Q3-1(7)	
1身に付いた	21
2どちらともいえない	22
3身に付かなかった	6



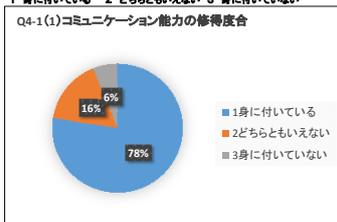
Q3-2(7)	
1役に立つ	24
2どちらともいえない	21
3あまり役に立たない	4

Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申にある「学力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を顕微化したものです。貴社での経験に照らしてお答えください。

1. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を後の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について括弧内にご記入下さい。

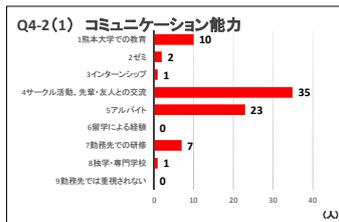
2. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けるのに何が役に立ったか、について該当する番号を後の「A4-2」欄にご記入下さい(複数回答可)。

1 身に付いている 2 どちらともいえない 3 身に付いていない



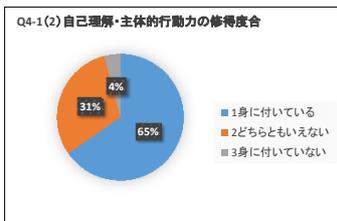
Q4-1(1)

1身に付いている	38
2どちらともいえない	8
3身に付いていない	3



Q4-2(1)

1 熊本大学での教育	10
2ゼミ	2
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	35
5 アルバイト	23
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	7
8 独学・専門学校	1
9 勤務先では重視されない	0



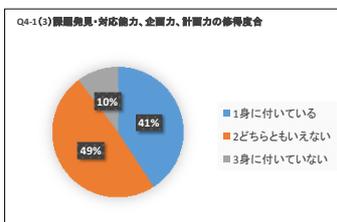
Q4-1(2)

1身に付いている	32
2どちらともいえない	15
3身に付いていない	2



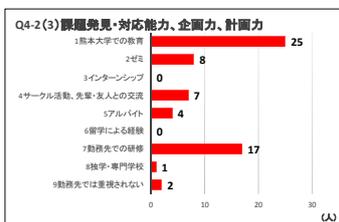
Q4-2(2)

1 熊本大学での教育	20
2ゼミ	4
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	20
5 アルバイト	10
6 留学による経験	3
7 勤務先での研修	14
8 独学・専門学校	1
9 勤務先では重視されない	0



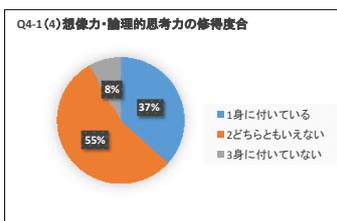
Q4-1(3)

1身に付いている	20
2どちらともいえない	24
3身に付いていない	5



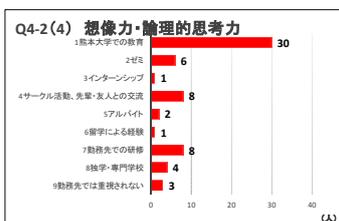
Q4-2(3)

1 熊本大学での教育	25
2ゼミ	8
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	7
5 アルバイト	4
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	17
8 独学・専門学校	1
9 勤務先では重視されない	2



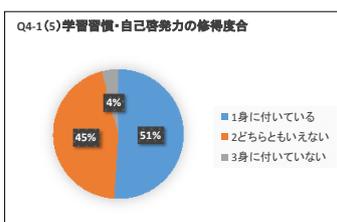
Q4-1(4)

1身に付いている	18
2どちらともいえない	27
3身に付いていない	4



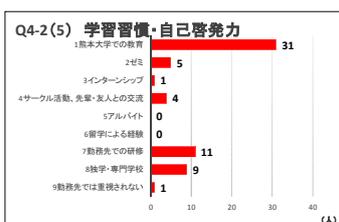
Q4-2(4)

1 熊本大学での教育	30
2ゼミ	6
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	8
5 アルバイト	2
6 留学による経験	1
7 勤務先での研修	11
8 独学・専門学校	4
9 勤務先では重視されない	3



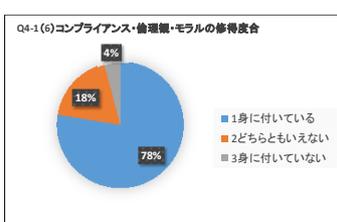
Q4-1(5)

1身に付いている	25
2どちらともいえない	22
3身に付いていない	2



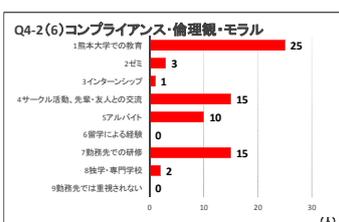
Q4-2(5)

1 熊本大学での教育	31
2ゼミ	5
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	4
5 アルバイト	0
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	11
8 独学・専門学校	9
9 勤務先では重視されない	1



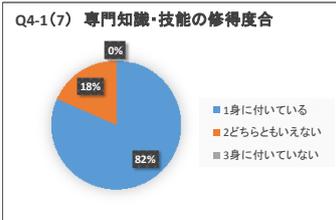
Q4-1(6)

1身に付いている	38
2どちらともいえない	9
3身に付いていない	2



Q4-2(6)

1 熊本大学での教育	25
2ゼミ	3
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	15
5 アルバイト	10
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	15
8 独学・専門学校	2
9 勤務先では重視されない	0



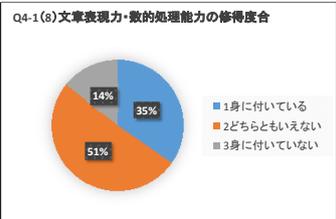
Q4 A4-1 (7)

1身に付いている	40
2どちらともいえない	9
3身に付いていない	0



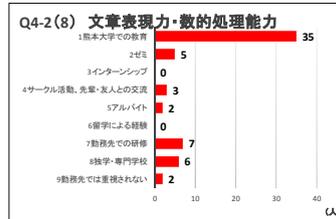
Q4-2 (7)

1熊本大学での教育	37
2ゼミ	6
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	1
6留学による経験	0
7勤務先での研修	20
8独学・専門学校	6
9勤務先では重視されない	0



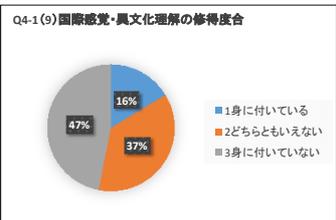
Q4-1 (8)

1身に付いている	17
2どちらともいえない	25
3身に付いていない	7



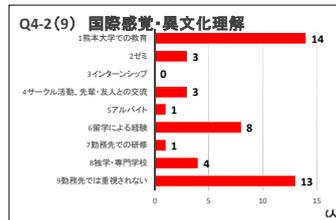
Q4 A4-2 (8)

1熊本大学での教育	35
2ゼミ	5
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	3
5アルバイト	2
6留学による経験	0
7勤務先での研修	7
8独学・専門学校	6
9勤務先では重視されない	2



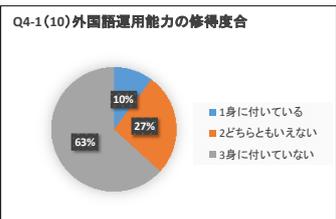
Q4-1 (9)

1身に付いている	8
2どちらともいえない	18
3身に付いていない	23



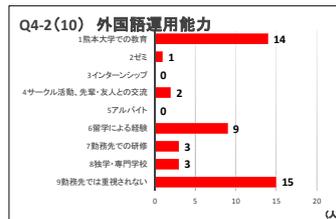
Q4-2 (9)

1熊本大学での教育	14
2ゼミ	3
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	3
5アルバイト	1
6留学による経験	8
7勤務先での研修	1
8独学・専門学校	4
9勤務先では重視されない	13



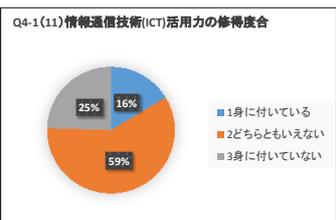
Q4-1 (10)

1身に付いている	5
2どちらともいえない	13
3身に付いていない	31



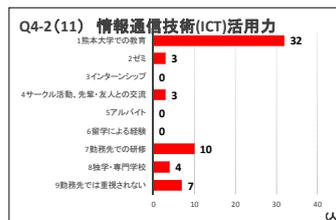
Q4-2 (10)

1熊本大学での教育	14
2ゼミ	1
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	2
5アルバイト	0
6留学による経験	9
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	3
9勤務先では重視されない	15



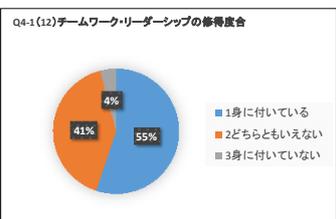
Q4-1 (11)

1身に付いている	8
2どちらともいえない	29
3身に付いていない	12



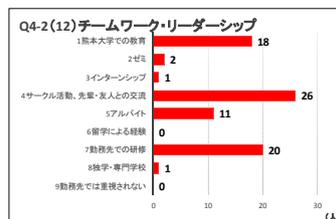
Q4-2 (11)

1熊本大学での教育	32
2ゼミ	3
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	3
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	10
8独学・専門学校	4
9勤務先では重視されない	7



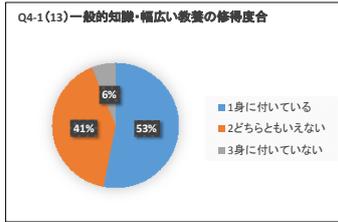
Q4-1 (12)

1身に付いている	27
2どちらともいえない	20
3身に付いていない	2



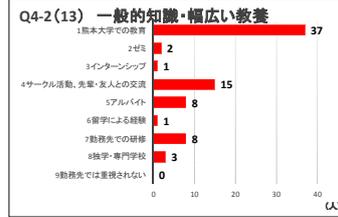
Q4-2 (12)

1熊本大学での教育	18
2ゼミ	2
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	26
5アルバイト	11
6留学による経験	0
7勤務先での研修	20
8独学・専門学校	1
9勤務先では重視されない	0



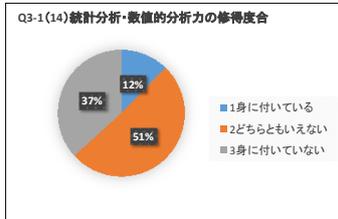
Q4-1(13)

1身に付いている	26
2どちらともいえない	20
3身に付いていない	3



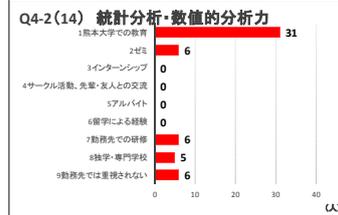
Q4-2(13)

1 熊本大学での教育	37
2ゼミ	2
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	15
5 アルバイト	8
6 留学による経験	1
7 勤務先での研修	8
8 独学・専門学校	3
9 勤務先では重視されない	0



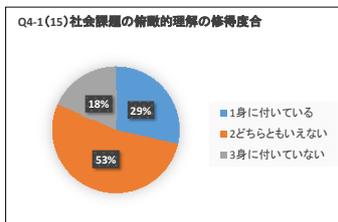
Q4 A4-1(14)

1身に付いている	6
2どちらともいえない	25
3身に付いていない	18



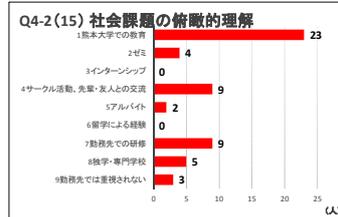
Q4-2(14)

1 熊本大学での教育	31
2ゼミ	6
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	0
5 アルバイト	0
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	6
8 独学・専門学校	5
9 勤務先では重視されない	6



Q4-1(15)

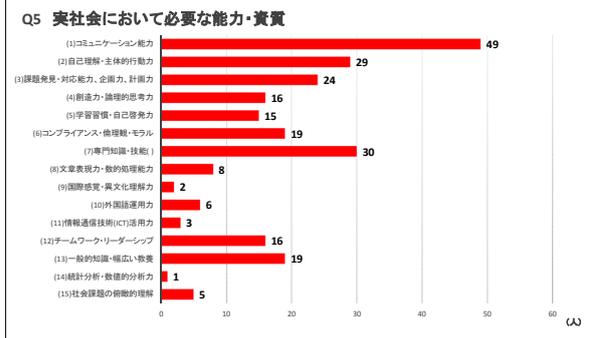
1身に付いている	14
2どちらともいえない	26
3身に付いていない	9



Q4-2(15)

1 熊本大学での教育	23
2ゼミ	4
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	9
5 アルバイト	2
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	9
8 独学・専門学校	5
9 勤務先では重視されない	3

Q5 Q4の表の(1)～(15)の能力・資質のうち、**実社会における経験に照らして必要とお考えになるものについて、5つまでその番号をご記入下さい。**



Q5

(1)コミュニケーション能力	49
(2)自己理解・主体的行動力	29
(3)課題発見・対応能力、企画力、計画力	24
(4)創造力・論理的思考力	16
(5)学習習慣・自己啓発力	15
(6)コンプライアンス・倫理観・モラル	19
(7)専門知識・技能	30
(8)文章表現力・数的処理能力	8
(9)国際感覚・異文化理解力	2
(10)外国語運用力	6
(11)情報通信技術(ICT)活用能力	3
(12)チームワーク・リーダーシップ	16
(13)一般的知識・幅広い教養	19
(14)統計分析・数値的分析力	1
(15)社会課題の俯瞰的理解	5

Q4-1 実社会での経験に照らして、社会人として必要と思われる能力・資質について

(7) 専門知識・技能()

卒業年度	社会人として必要と思われる能力・資質
2004	診療放射線技師
2004	検査技術、医療技術
2009	医学検査についての知識
2009	看護師としての専門性
2009	看護
2009	診療放射線業務
2009	看護師
2009	医療
2009	看護、医療
2009	医療
2009	放射線技師
2009	看護技術
2009	看護観
2009	国家資格を持つ者としての専門知識・技能
2011	看護
2011	医療、看護

Q6 社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、熊本大学の学生に学生時代に身に付けて欲しいことや経験して欲しいこと等について

卒業年度	社会人として必要と思うもの等
2004	社会的モラル
2004	英会話力
2004	英会話力、海外へ行く
2004	サークルやアルバイトなど、縦の関係でのコミュニケーション
2004	本音で語り合える友人関係、教授や講師と対等に会話できること
2009	資産運用について、企業について
2009	部活やアルバイトを通してOB、先輩、後輩などいろいろな立場の人達と接することで、就職後の上司やお客様への対応、コミュニケーション能力を身につけることは人として最低限大切なことだと思います。
2009	ボランティア、バイトなどを通して、同年代だけでなく様々な年代と関わり、関わり方を学ぶこと。また、人脈を増やしておくこと。
2009	・自分の専門分野だけでなく、もっと広い視野で物事を捉えることができる能力 ・応用力、多重課題に対する判断能力、迅速力
2009	実践力。大学での座学は、社会にでた時、ほぼ役に立たない。もっと実践的なスタンスにすべき。
2009	一般常識(あいさつや礼儀)、自転車マナー、歩きスマホを辞める等の、社会的常識。どの学生でもできる当たり前の常識。
2009	政治と法律
2009	プレゼンテーション能力、人前で話す力
2009	基本的なことですが、職場での同僚や上司に送るメールの内容など、一般的なマナー。
2009	目上の人との接し方
2009	子ども～老人まで幅広い世代との交流
2009	英語を話せるようになっておくといいと思います。
2009	文章表現力、コミュニケーション力

2009	語学力(英・仏・中)
2009	Q4に書いてあるが、コミュニケーション能力と語学力はもっと身に付けておいた方が良いと思う。
2009	一般常識、日本の動向について…講義が多く、プレゼンする機会があまりなかった。そういう場をふやしたほうが。
2009	外国人とコミュニケーションをとる機会を増やしてほしい。
2009	・パソコン操作能力(エクセル) ・論理的な思考と集団の中で自分の意思をアサーティブに述べる力
2009	社会では必ずコミュニケーション能力が必要なため、大学のサークルでもボランティアでもアルバイトでもいいので、他者と接する機会を多く持つ。
2011	英会話
2011	エクセル・統計等のPC関係スキル
2011	税金や資産運用などお金の流れに関する知識。人脈を増やすための他キャンパスとの交流。
2011	もう少し、海外の方と交流を持ち、語学力・コミュニケーション能力をつけたかった。
2011	アルバイト、サークルなどで他科・他職種の人と関わること
不明	サークルに入るなり、バイトするなりして、いろんな人に会い、いろんな考えを知り、会話力を身に付けられればいいと思います。やっぱり人間関係が一番大切です。
不明	忍耐力、打たれ強さ

Q7 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業の理由をご記入下さい。

卒業年度	有意義だったと思う授業
2004	なし。
2004	看護実習全般
2004	専門科目でない経済学や倫理が受けられて、世間のことを知るきっかけとなり有意義だった。
2009	特定の授業はありませんが、色々なジャンルの授業を受けていく中で、頭に残っていること、価値観が変わったことはあったと思います。
2009	チーム医療、他の学科の人とチームになって課題にとりくんだこと、敬語・マナーのような教養の授業
2009	「広がる表現の世界」1年生：一般教養で選択 劇団員の方や様々なアーティストの方々が毎回講師で来てくださり、世界観、感性が広がったから。
2009	看護実習。実践が一番！
2009	厳しい教授から受けた卒研
2009	実修
2009	卒業研究。職業上、研究発表の機会が多々あるので。
2009	チーム医療、保健師の授業での教育活動(模擬)
2009	卒業研究。いろいろな方と話すことができた。
2009	専門教科、英語
2009	敬語の講義
2009	生理学。どの分野(医療系の)に就職しても基礎になるから。
2009	パソコンの授業。今はどこで働くにもパソコンは必要だと思うから。
2009	国際交流
2009	専門教科全般。医療系は職業に直結するので。
2009	自分の専門分野以外は大学卒業後はまったく触れる機会がなくなるので大教センターでの授業はよかったと思う。
2009	病院での実習。就職して、病院での実習が一番役立っている。
2011	専門科目
2011	特になし。
2011	専門的授業全て
2011	1年時の基礎ゼミ。他学部の学生と交流でき、様々なことを一緒に計画し互いの長所を生かして実行していったこと。

2011	サークルでの友人づきあい、実習
不明	実験系の授業。実際に役立つから。

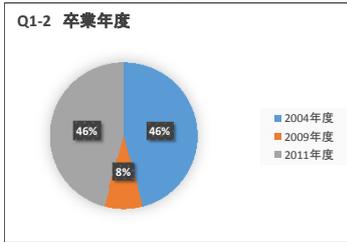
Q9 教育を含め、熊本大学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入下さい。

卒業年度	全般的な意見
2004	年配の先生方程、質が悪い。
2004	特になし。
2009	入学してすぐに学部の教授から「あなたたちは何故この学科を選んだんですか？就職もないのに…」の様な事を言われ、ショックを受けたことを今でも覚えています。それなら違う学部を選んだかもしれないのに。大学を出て安定した就職先を望むのはあたり前のことだと思うので、学生のやる気を削ぐ様なことは気安く言わないでほしかったと思います。
2009	日本の大学というスタイルは、座学メインで積極性は培いにくいのが現状。熊大がもっと新しいスタイルを確立できれば…。
2009	一般常識・交通マナーが無さすぎる。周辺住民や、お年寄りの迷惑になっている事に気付くべき。教員等も常識が欠如しているのでは。
2009	最高でした。
2009	勉強することへのモチベーションを保ったり向上させるような働きかけがもっとされてもいいと思います。
2009	学部毎にキャンパスがわかれているので、他学部・学科との交流のチャンスがあるとより充実したキャンパスライフになると思う。
2009	今はどうかわかりませんが、私は保健学科で、本学に行く機会が少なくなるとなく、本学の学部の人との交流できる機会が少なかった思いがします。
2009	授業や学科などを通じて教員の方々から教えてもらうことは単純な知識だけでなく、生き方であったり、目指す大人の姿であったり、とても多かったように思います。
2009	特になし。
2011	僕の青春です。
2011	4年間すごく環境の整ったところで学習できたと思います。
2011	教養教科を増やした方が興味があるものを学べると思う。
不明	特に保健学科は、もっと就職関係の授業なり、そういう話をする機会をもうけた方がいいと思います。あと、国試のための(対策)授業がもっとあってもいいと思います。
不明	教授が臨床経験を積んだ方ではなかった為か、在学中の授業は、教科書をつらつらとよむだけでした。社会人になり、他の学校(専門学校も含め)の学校の卒業生が授業で得ている知識の豊富さを知りそれと比べて乏しい学生生活だったと思います。社会人になってからそれにおいつけるよう自己学習せざるを得ませんでした。現在も熊大出身と誇りをもって言えないです。

卒業生アンケート
(薬学部)

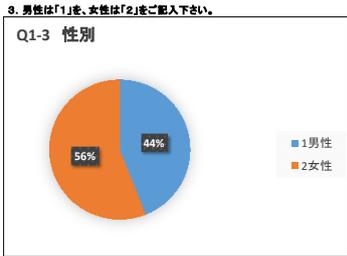
平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(薬学部)

Q1 あなたご自身について教えてください。
2. 卒業年度を西暦又は和暦でご記入下さい。



Q1-2

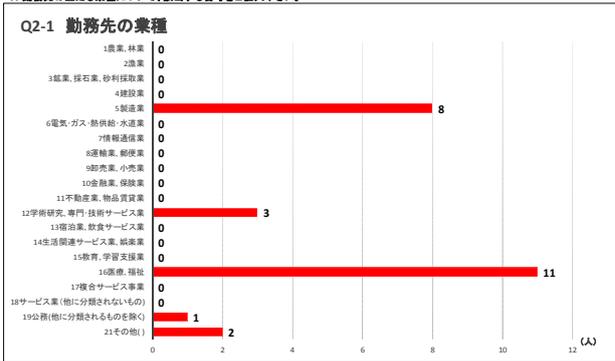
2004年度	11
2009年度	2
2011年度	11



Q1-3

1男性	11
2女性	14

Q2 勤務先について教えてください。
1. 勤務先の主たる業種について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-1

1農業、林業	0
2漁業	0
3鉱業、採石業、砂利採取業	0
4建設業	0
5製造業	8
6電気・ガス・熱供給・水道業	0
7情報通信業	0
8運輸業、郵便業	0
9卸売業、小売業	0
10金融業、保険業	0
11不動産業、物品賃貸業	0
12学術研究、専門・技術サービス業	3
13宿泊業、飲食サービス業	0
14生活関連サービス業、娯楽業	0
15教育、学習支援業	0
16医療、福祉	11
17総合サービス業	0
18サービス業(他に分類されないもの)	0
19公務(他に分類されるものを除く)	1
21その他()	2

2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。

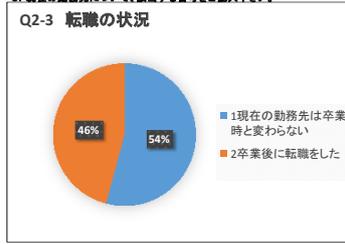


Q2-2

1正社員	23
2契約社員	0
3派遣社員	0
4パートタイム	0
5その他()	1

「21その他」には、製薬会社の記載があった。

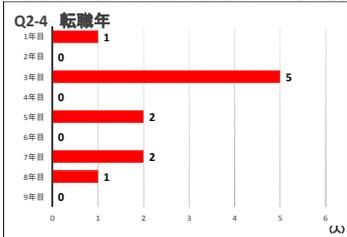
3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-3

1現在の勤務先は卒業時と変わらない	13
2卒業後に転職をした	11

4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい。)



Q2-4

1年目	1
2年目	0
3年目	5
4年目	0
5年目	2
6年目	0
7年目	2
8年目	1
9年目	0

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回答可)。



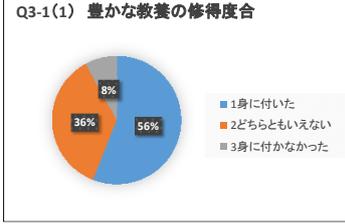
Q2-5

1勤務地	7
2年収	1
3企業規模	2
4仕事内容	9
5会社の将来性	5
6待遇・福利厚生	2
7社員・職場の雰囲気	0
8休日休暇	3
9人事評価制度の有無	0
10教育体制	0
11その他()	0

Q3 現在、熊本大学は、次の表の(1)～(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」を実施しています。みなさまは、「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」がまだ制定されていない時期の教育課程により卒業されましたが、同プログラムを受けて卒業した学生と比較するためにお願いします。

1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・資質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、表の「A3-1」欄にご記入下さい。

1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった

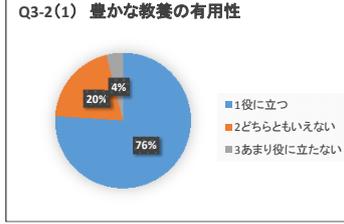


Q3-1(1)

1身に付いた	14
2どちらともいえない	9
3身に付かなかった	2

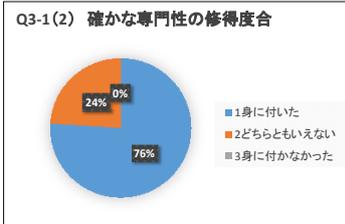
2. 実社会で役目重ねてこられた職種に照らして、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、表の「A3-2」欄にご記入下さい。

1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない



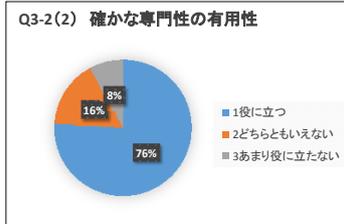
Q3-2(1)

1役に立つ	19
2どちらともいえない	5
3あまり役に立たない	1



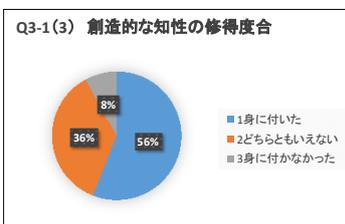
Q3-1(2)

1身に付いた	19
2どちらともいえない	6
3身に付かなかった	0



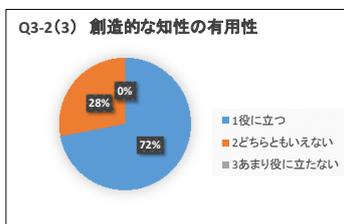
Q3-2(2)

1役に立つ	19
2どちらともいえない	4
3あまり役に立たない	2



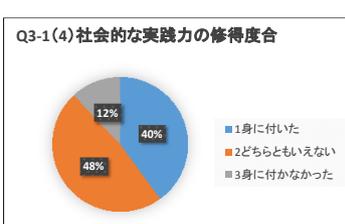
Q3-1(3)

1身に付いた	14
2どちらともいえない	9
3身に付かなかった	2



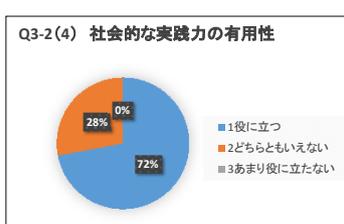
Q3-2(3)

1役に立つ	18
2どちらともいえない	7
3あまり役に立たない	0



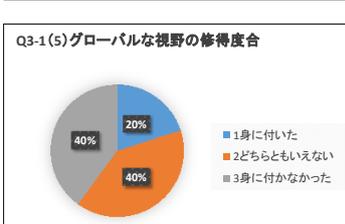
Q3-1(4)

1身に付いた	10
2どちらともいえない	12
3身に付かなかった	3



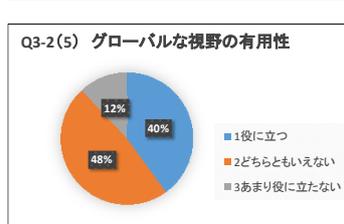
Q3-2(4)

1役に立つ	18
2どちらともいえない	7
3あまり役に立たない	0



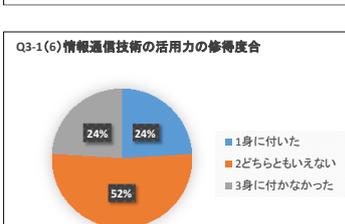
Q3-1(5)

1身に付いた	5
2どちらともいえない	10
3身に付かなかった	10



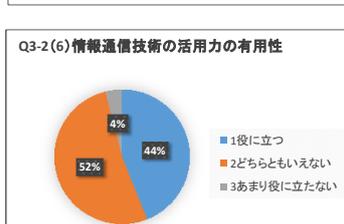
Q3-2(5)

1役に立つ	10
2どちらともいえない	12
3あまり役に立たない	3



Q3-1(6)

1身に付いた	8
2どちらともいえない	13
3身に付かなかった	6



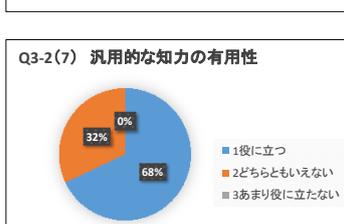
Q3-2(6)

1役に立つ	11
2どちらともいえない	13
3あまり役に立たない	1



Q3-1(7)

1身に付いた	14
2どちらともいえない	10
3身に付かなかった	1



Q3-2(7)

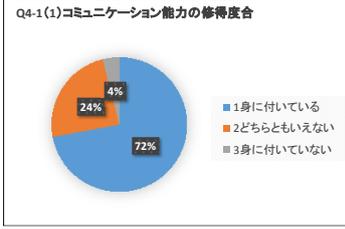
1役に立つ	17
2どちらともいえない	8
3あまり役に立たない	0

Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会審申にある「学力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を類型化したものです。実社会での経験に照らしてお答えください。

1. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を後の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について範囲内にご記入下さい。

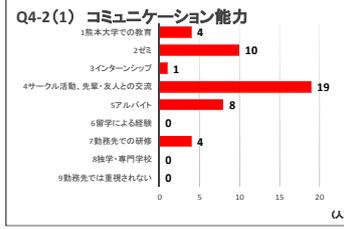
2. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けるのに何が役立ったか、について該当する番号を表の「A4-2」欄にご記入下さい(複数回答可)。

1 身に付いている 2 どちらともいえない 3 身に付いていない



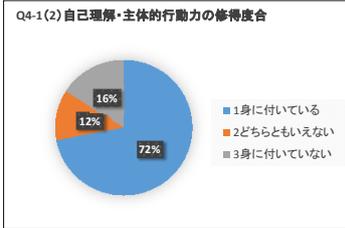
Q4-1(1)

1 身に付いている	18
2 どちらともいえない	6
3 身に付いていない	1



Q4-2(1)

1 指本大学での教育	4
2 ゼミ	10
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	19
5 アルバイト	8
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	4
8 独学・専門学校	0
9 勤務先では重視されない	0



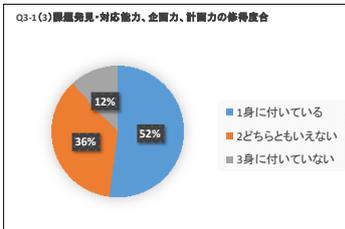
Q4-1(2)

1 身に付いている	18
2 どちらともいえない	3
3 身に付いていない	4



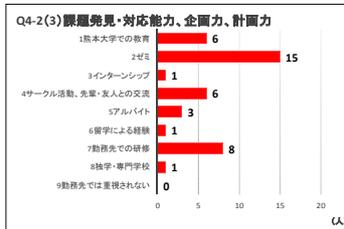
Q4-2(2)

1 指本大学での教育	6
2 ゼミ	12
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	5
5 アルバイト	5
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	2
8 独学・専門学校	4
9 勤務先では重視されない	0



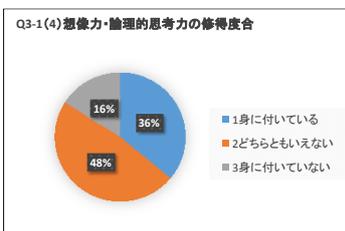
Q4-1(3)

1 身に付いている	13
2 どちらともいえない	9
3 身に付いていない	3



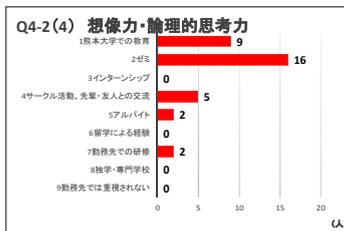
Q4-2(3)

1 指本大学での教育	6
2 ゼミ	15
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	6
5 アルバイト	3
6 留学による経験	1
7 勤務先での研修	8
8 独学・専門学校	1
9 勤務先では重視されない	0



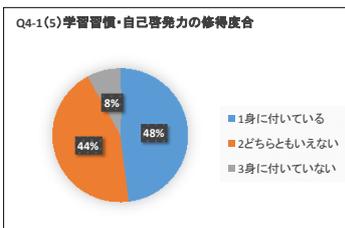
Q4-1(4)

1 身に付いている	9
2 どちらともいえない	12
3 身に付いていない	4



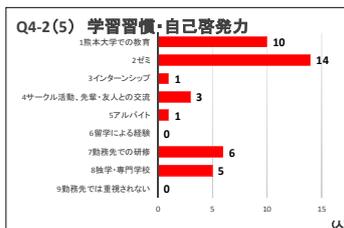
Q4-2(4)

1 指本大学での教育	9
2 ゼミ	16
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	5
5 アルバイト	2
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	2
8 独学・専門学校	0
9 勤務先では重視されない	0



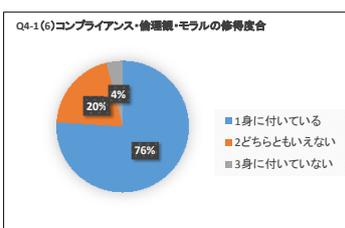
Q4-1(5)

1 身に付いている	12
2 どちらともいえない	11
3 身に付いていない	2



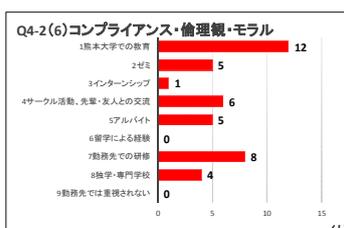
Q4-2(5)

1 指本大学での教育	10
2 ゼミ	14
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	3
5 アルバイト	1
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	6
8 独学・専門学校	5
9 勤務先では重視されない	0



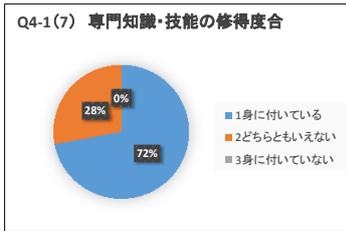
Q4-1(6)

1 身に付いている	19
2 どちらともいえない	5
3 身に付いていない	1

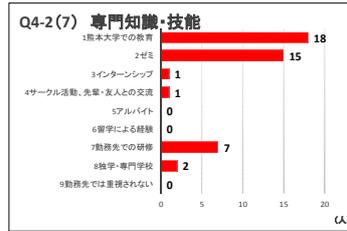


Q4-2(6)

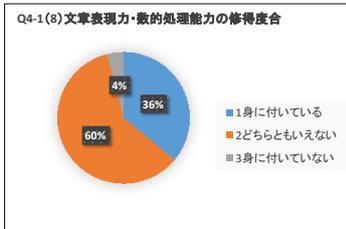
1 指本大学での教育	12
2 ゼミ	5
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	6
5 アルバイト	5
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	8
8 独学・専門学校	4
9 勤務先では重視されない	0



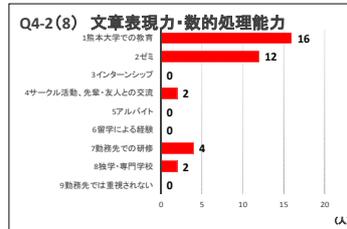
1身に付いている	18
2どちらともいえない	7
3身に付いていない	0



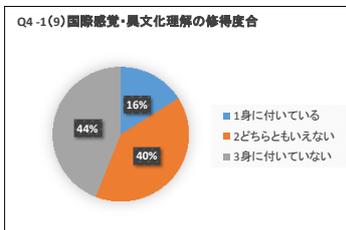
1熊本大学での教育	18
2ゼミ	15
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	1
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	7
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	0



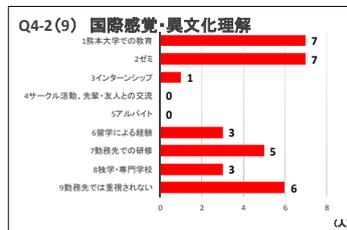
1身に付いている	9
2どちらともいえない	15
3身に付いていない	1



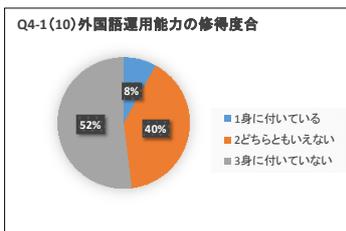
1熊本大学での教育	16
2ゼミ	12
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	2
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	4
8独学・専門学校	2
9勤務先では重視されない	0



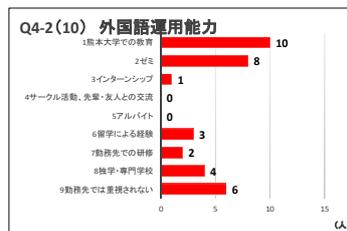
1身に付いている	4
2どちらともいえない	10
3身に付いていない	11



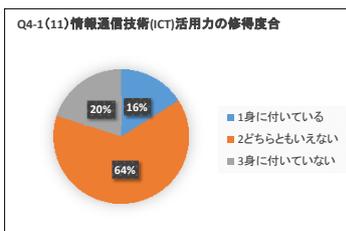
1熊本大学での教育	7
2ゼミ	7
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	0
5アルバイト	0
6留学による経験	3
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	3
9勤務先では重視されない	6



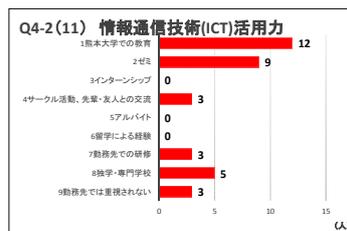
1身に付いている	2
2どちらともいえない	10
3身に付いていない	13



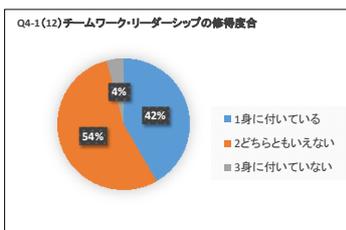
1熊本大学での教育	10
2ゼミ	8
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	0
5アルバイト	0
6留学による経験	3
7勤務先での研修	2
8独学・専門学校	4
9勤務先では重視されない	6



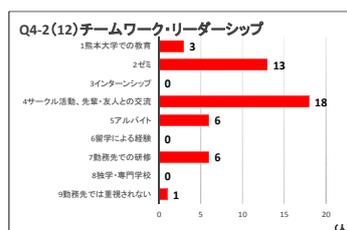
1身に付いている	4
2どちらともいえない	16
3身に付いていない	5



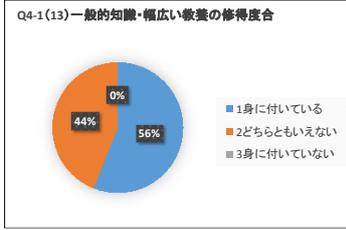
1熊本大学での教育	12
2ゼミ	9
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	3
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	5
9勤務先では重視されない	3



1身に付いている	10
2どちらともいえない	13
3身に付いていない	1

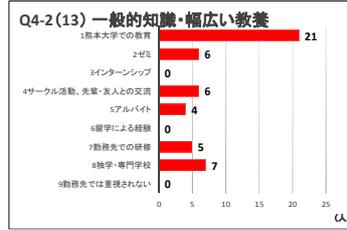


1熊本大学での教育	3
2ゼミ	13
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	18
5アルバイト	6
6留学による経験	0
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	0
9勤務先では重視されない	1



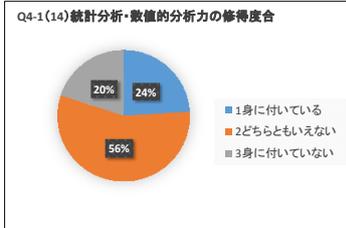
Q4-1(13)

1身に付いている	14
2どちらともいえない	11
3身に付いていない	0



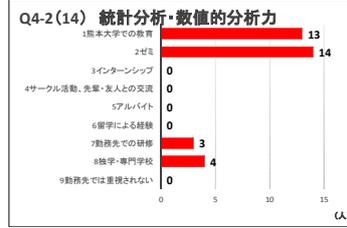
Q4-2(13)

1熊本大学での教育	21
2ゼミ	6
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	6
5アルバイト	4
6留学による経験	0
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	7
9勤務先では重視されない	0



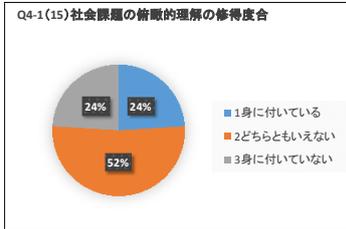
Q4-1(14)

1身に付いている	6
2どちらともいえない	14
3身に付いていない	5



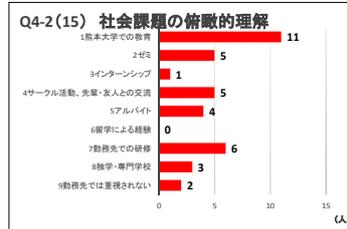
Q4-2(14)

1熊本大学での教育	13
2ゼミ	14
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	0
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	3
8独学・専門学校	4
9勤務先では重視されない	0



Q4-1(15)

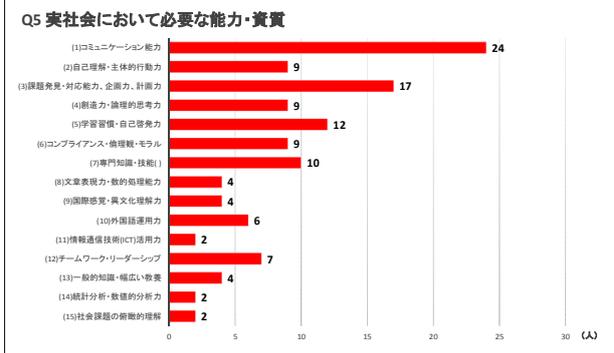
1身に付いている	6
2どちらともいえない	13
3身に付いていない	6



Q4-2(15)

1熊本大学での教育	11
2ゼミ	5
3インターンシップ	1
4サークル活動、先輩・友人との交流	5
5アルバイト	4
6留学による経験	0
7勤務先での研修	6
8独学・専門学校	3
9勤務先では重視されない	2

Q6 Q4の表の(1)~(16)の能力・資質のうち、貴社会における経験に照らして必要とお考えになるものについて、6つまでその番号をご記入下さい。



(1)コミュニケーション能力	24
(2)自己理解・主体的行動力	9
(3)課題発見・対応能力、企画力、計画力	17
(4)創造力・論理的思考力	9
(5)学習習慣・自己啓発力	12
(6)コンプライアンス・倫理観・モラル	9
(7)専門知識・技能()	10
(8)文章表現力・般的処理能力	4
(9)国際感覚・異文化理解力	4
(10)外国語運用力	6
(11)情報通信技術(ICT)活用能力	2
(12)チームワーク・リーダーシップ	7
(13)一般的知識・幅広い教養	4
(14)統計分析・数値的分析力	2
(15)社会課題の俯瞰的理解	2

Q8-1 工学部物質科学生命科学部又は農学部を卒業された方にお尋ねします。これらの学科又は学部が独自に導入している「ISO14001」に基づく教育システムは、就職活動や卒業後に有用でしたか。また、よろしければ、その理由をご記入下さい。



Q8-1

1有用であった	5
2どちらともいえない	9
3あまり有用でなかった	6

Q4-1 実社会での経験に照らして、社会人として必要と思われる能力・資質について

(7) 専門知識・技能()

卒業年度	社会人として必要と思われる能力・資質
2004	薬学・科学的思考力
2004	実験・研究
2011	薬剤師としての知識等
2011	薬学、分子生物学の知識・実験技術
2011	実験技術・知識

Q6 社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、熊本大学の学生に学生時代に身に付けて欲しいことや経験して欲しいこと等について

卒業年度	社会人として必要と思うもの等
2004	「自分で考える力や習慣を身につける」、「失敗しても立ち直る力を付ける」こと
2004	精神疾患にならないような思考力(勉強だけではないということ、カウンセリングなど)
2004	政治、経済など、社会の動きに関することについては必要と思います。理系・文系問わずに社会に出たときに必要とされることだと思います。
2004	他(多)職種のアルバイトをして、色々な経験をおけば良かった。
2004	接遇、マナー
2004	専門外の職種のアルバイト
2004	チームワーク、留学経験
2009	グローバル化が進むため、英会話を含めた外国人とのコミュニケーション力、ディスカッションするための相互理解力・発信力
2011	いろいろなアルバイトを経験しておけば良かったと思う。
2011	マナー
2011	自己分析能力
2011	時間を守る意識
2011	金銭感覚、税金、労働基準法、コンプライアンス
2011	資産運用やライフプランの設計

Q7 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業の理由をご記入下さい。

卒業年度	有意義だったと思う授業
2004	専門分野とは異なる分野の一般教養。社会を広く理解するのに役立つ。
2004	看護学
2004	ゼミ(研究室)。論文をまとめて発表することによって、論理的思考力、プレゼン力がついたと思います。
2004	特になし。
2004	薬剤学(専門領域として知識があれば役に立つ)
2004	特になし。
2004	研究や論文のプレゼンテーション。社会でもプレゼンテーション能力は必要。
2011	病院・薬局実習(座学だけでは薬剤師としてやっていけないと思うから。)
2011	専門科目の実習全般
2011	特になし。
2011	教養講義。他学部と共にくける講義は新鮮だった。
2011	免疫学、よく話題にのぼる。
2011	〇〇先生の授業や新入生に対して入学時にお話されたことはいつも心に残っています。

Q8-1 これらの学科又は学部が独自に導入している「ISO14001」に基づく教育システムは、就職活動や卒業後に有用だったか理由をご記入下さい。

卒業年度	ISO14001の有用性
2004	企業もISOを導入している所がありどういうものか経験・理解を事前にできた為。
2004	ISO14001がどういうものだったか覚えていない。クォーター制は、きつかったが、専門知識は身についたと思う。
2004	ISO9001なら有用かと思った。
2004	それに基づくシステムとそうでないシステムの違いがわからない。
2004	係をしていたが、こういうことをしている企業もあるということで基礎が勉強出来た。
2004	ゴミの分別の習慣
2004	役立っているかもしれないが、良くわからないから。
2011	ISO14001に基づく教育システムが何か印象に残っていない。
2011	仕事に応用する場面に出会ったことがない。
2011	ISO14001について、自分ではよく理解していなかった。
2011	あまり実感はありません。

Q9 教育を含め、熊本大学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入下さい。

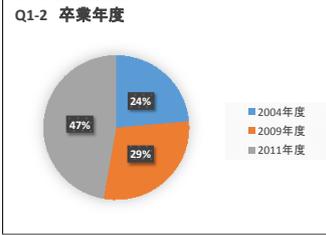
卒業年度	全般的な意見
2004	益々の御発展を、願っています。
2004	地元でも学園大・県立大などに押されている感じがするので、もっと人気ができるようなアピールをしてほしい。
2004	勉強を頑張れば奨学金返済免除や学費免除制度などを受けれるということで、努力が評価されるシステムは非常に良かったと思いました。
2011	研究室に配属されることの意義とそこから得られることを明確に提示すべき。報酬のない学生は長時間拘束されることを嫌がるのは当然。
2011	奨学金未払い問題が気になっています。大学に行って得たものが借金だったということにならないように学生たちに自覚させてほしいです。
2011	とても質の高い教育を受けたと思います。熊大生は根性があるので、そこがよい学風なのだと思います。

卒業生アンケート
(工学部)

平成26年度実施卒業生アンケート結果集計(工学部)

Q1 あなたご自身について教えてください。

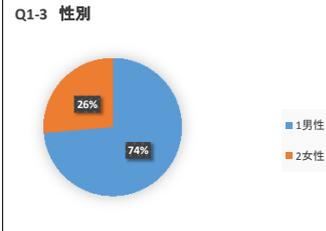
2. 卒業年度を西暦又は和暦でご記入下さい。



Q1-2

2004年度	17
2009年度	21
2011年度	34

3. 男性は「1」を、女性は「2」をご記入下さい。

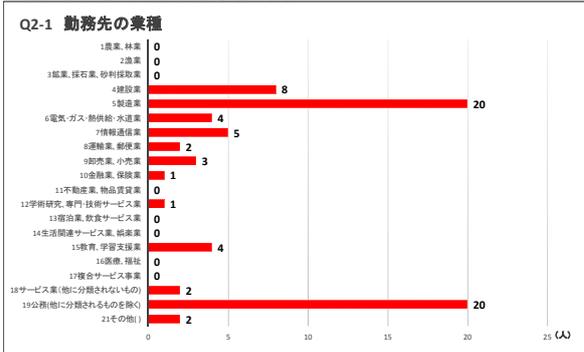


Q1-3

1男性	53
2女性	19

Q2 勤務先について教えてください。

1. 勤務先の主たる業種について、該当する番号をご記入下さい。

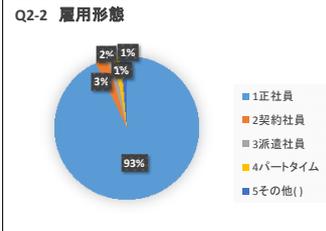


Q2-1

1農業、林業	0
2漁業	0
3鉱業、採石業、砂利採取業	0
4建設業	8
5製造業	20
6電気・ガス・熱供給・水道業	4
7情報通信業	5
8運輸業、郵便業	2
9卸売業、小売業	3
10金融業、保険業	1
11不動産業、物品賃貸業	0
12学術研究・専門・技術サービス業	1
13宿泊業、飲食サービス業	0
14生活関連サービス業、娯楽業	0
15教育、学習支援業	4
16医療、福祉	0
17複合サービス事業	0
18サービス業(他に分類されないもの)	2
19公務(他に分類されるものを除く)	20
21その他	2

「21その他」には、研究員の記載があった。

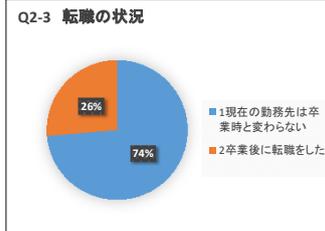
2. 勤務先での雇用形態について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-2

1正社員	67
2契約社員	2
3派遣社員	1
4パートタイム	1
5その他	1

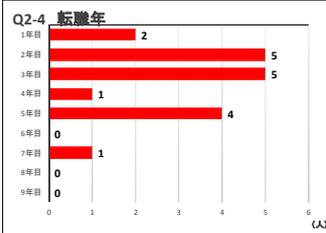
3. 現在の勤務先について、該当する番号をご記入下さい。



Q2-3

1現在の勤務先は卒業時と変わらない	53
2卒業後に転職をした	19

4. 卒業後何年目で転職されたか、該当する番号をご記入下さい(複数回転職された方は、最初の転職についてご記入下さい)。



Q2-4

1年目	2
2年目	5
3年目	5
4年目	1
5年目	4
6年目	0
7年目	1
8年目	0
9年目	0

5. 転職で重視した項目について、該当する番号をご記入下さい(複数回回答可)。



Q2-5

1勤務地	14
2年収	5
3企業規模	3
4仕事内容	18
5会社の将来性	2
6待遇・福利厚生	8
7社風・職場の雰囲気	4
8休日休暇	6
9人事評価制度の有無	0
10教育体制	0
11その他	3

「11その他」には、海外とのやりとりがあるかどうか、地元で働くことと余暇の充実の記載があった。

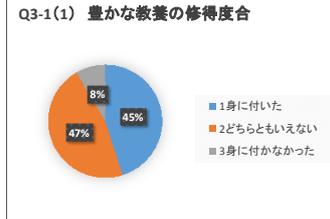
Q3 現在、熊本大学は、次の表の(1)～(7)に掲げる、「学士課程教育に期待される学習成果(以下「学習成果」)」の修得を目的とする「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」を実施しています。みなさまは、「学習成果に基づく学士課程教育プログラム」がまだ制定されていない時期の教育課程により卒業されましたが、同プログラムを受けて卒業した学生と比較するためにお尋ねします。

1. 熊本大学で受けた教育により、「学習成果」に相当する能力・実質がどの程度身に付いたか、について該当する番号を、表の「A3-1」欄にご記入下さい。

2. 実社会で積み重ねてこられた経験に関して、「学習成果」は実社会においてどの程度役に立つか、について該当する番号を、表の「A3-2」欄にご記入下さい。

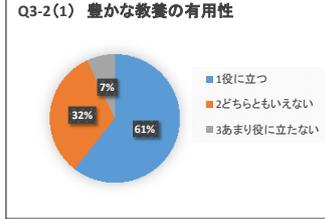
1 身に付いた 2 どちらともいえない 3 身に付かなかった

1 役に立つ 2 どちらともいえない 3 あまり役に立たない



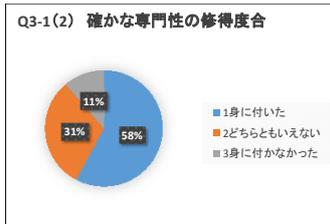
Q3-1(1)

1 身に付いた	32
2 どちらともいえない	33
3 身に付かなかった	6



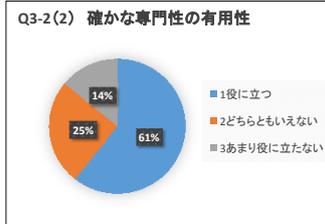
Q3-2(1)

1 役に立つ	43
2 どちらともいえない	23
3 あまり役に立たない	5



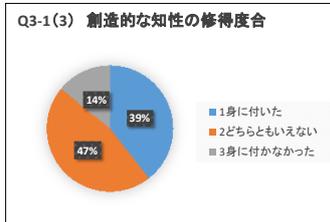
Q3-1(2)

1 身に付いた	41
2 どちらともいえない	22
3 身に付かなかった	8



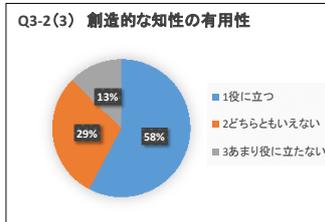
Q3-2(2)

1 役に立つ	43
2 どちらともいえない	18
3 あまり役に立たない	10



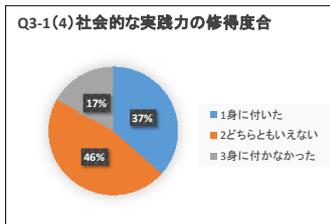
Q3-1(3)

1 身に付いた	28
2 どちらともいえない	33
3 身に付かなかった	10



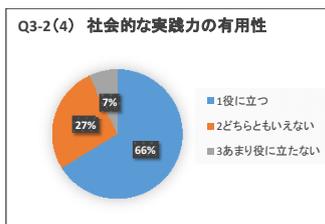
Q3-2(3)

1 役に立つ	41
2 どちらともいえない	21
3 あまり役に立たない	9



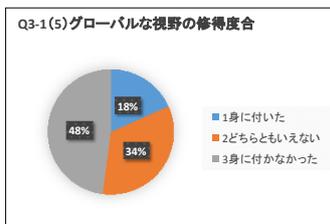
Q3-1(4)

1 身に付いた	26
2 どちらともいえない	33
3 身に付かなかった	12



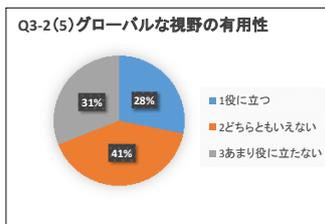
Q3-2(4)

1 役に立つ	47
2 どちらともいえない	19
3 あまり役に立たない	5



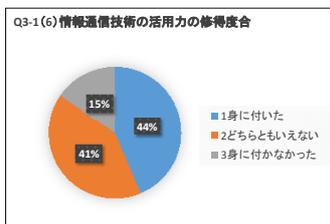
Q3-1(5)

1 身に付いた	13
2 どちらともいえない	24
3 身に付かなかった	34



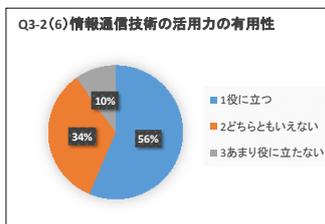
Q3-2(5)

1 役に立つ	20
2 どちらともいえない	29
3 あまり役に立たない	22



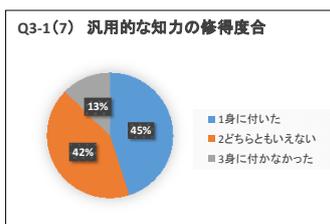
Q3-1(6)

1 身に付いた	31
2 どちらともいえない	29
3 身に付かなかった	11



Q3-2(6)

1 役に立つ	40
2 どちらともいえない	24
3 あまり役に立たない	7



Q3-1(7)

1 身に付いた	32
2 どちらともいえない	30
3 身に付かなかった	9



Q3-2(7)

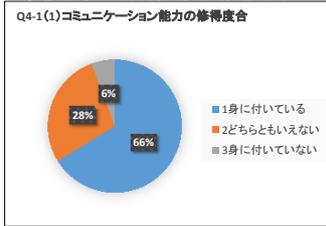
1 役に立つ	46
2 どちらともいえない	20
3 あまり役に立たない	5

Q4 次の表に掲げる能力・資質は、中央教育審議会答申にある「学力」や経済産業省が提唱する「社会人基礎力」等に基づき、社会人として必要と思われる能力・資質を顕微化したものです。貴社での経験に照らしてお答えください。

1. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けているかについて、該当する番号を後の「A4-1」欄にご記入下さい。なお、(7)については、具体的な能力・資質について欄内にご記入下さい。

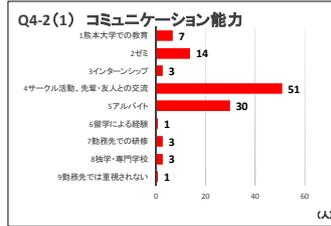
2. 次の表の(1)～(6)の能力・資質を身に付けるのに何が役に立ったか、について該当する番号を後の「A4-2」欄にご記入下さい（複数回答可）。

1 身に付いている 2 どちらともいえない 3 身に付いていない



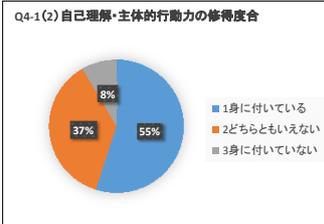
Q4-1(1)

1 身に付いている	47
2 どちらともいえない	20
3 身に付いていない	4



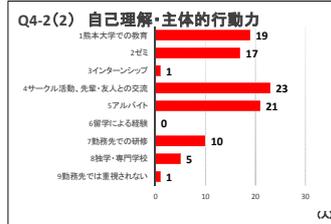
Q4-2(1)

1 熊本大学での教育	7
2 ゼミ	14
3 インターンシップ	3
4 サークル活動、先輩・友人との交流	51
5 アルバイト	30
6 留学による経験	1
7 勤務先での研修	3
8 独学・専門学校	3
9 勤務先では重視されない	1



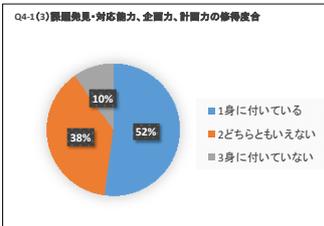
Q4-1(2)

1 身に付いている	39
2 どちらともいえない	26
3 身に付いていない	6



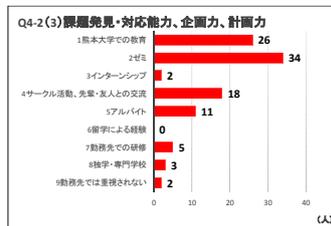
Q4-2(2)

1 熊本大学での教育	19
2 ゼミ	17
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	23
5 アルバイト	21
6 留学による経験	21
7 勤務先での研修	10
8 独学・専門学校	5
9 勤務先では重視されない	1



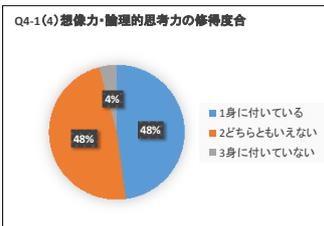
Q4-1(3)

1 身に付いている	37
2 どちらともいえない	27
3 身に付いていない	7



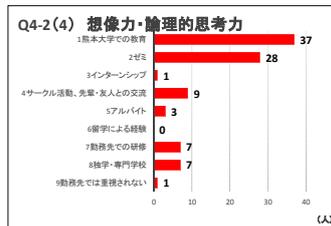
Q4-2(3)

1 熊本大学での教育	26
2 ゼミ	17
3 インターンシップ	2
4 サークル活動、先輩・友人との交流	18
5 アルバイト	11
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	5
8 独学・専門学校	3
9 勤務先では重視されない	2



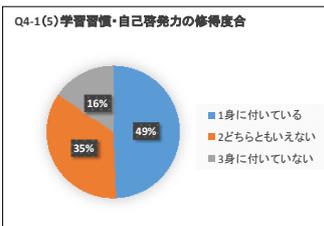
Q4-1(4)

1 身に付いている	34
2 どちらともいえない	34
3 身に付いていない	3



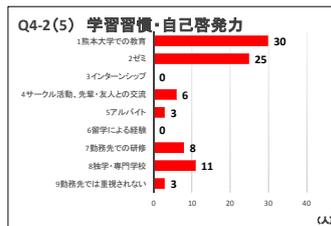
Q4-2(4)

1 熊本大学での教育	37
2 ゼミ	28
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	9
5 アルバイト	3
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	7
8 独学・専門学校	7
9 勤務先では重視されない	1



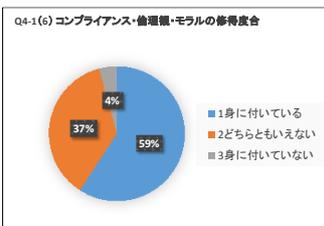
Q4-1(5)

1 身に付いている	35
2 どちらともいえない	25
3 身に付いていない	11



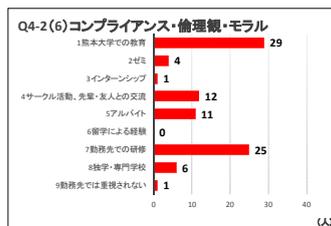
Q4-2(5)

1 熊本大学での教育	30
2 ゼミ	25
3 インターンシップ	0
4 サークル活動、先輩・友人との交流	6
5 アルバイト	3
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	8
8 独学・専門学校	11
9 勤務先では重視されない	3



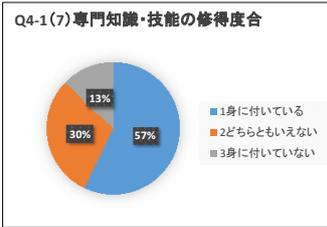
Q4-1(6)

1 身に付いている	42
2 どちらともいえない	26
3 身に付いていない	3

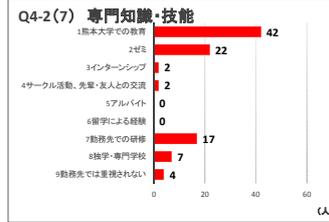


Q4-2(6)

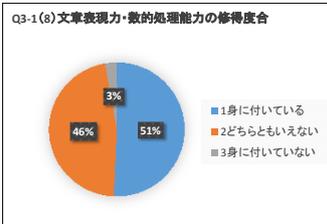
1 熊本大学での教育	29
2 ゼミ	4
3 インターンシップ	1
4 サークル活動、先輩・友人との交流	12
5 アルバイト	11
6 留学による経験	0
7 勤務先での研修	25
8 独学・専門学校	6
9 勤務先では重視されない	1



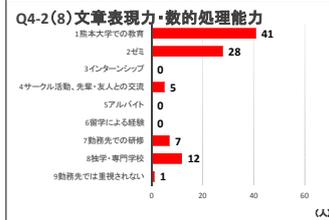
1身に付いている	40
2どちらともいえない	21
3身に付いていない	9



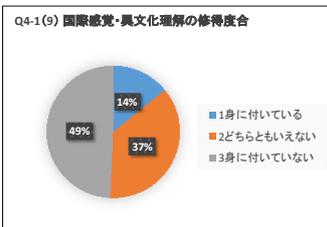
1熊本大学での教育	42
2ゼミ	22
3インターンシップ	2
4サークル活動、先輩・友人との交流	2
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	17
8独学・専門学校	7
9勤務先では重視されない	4



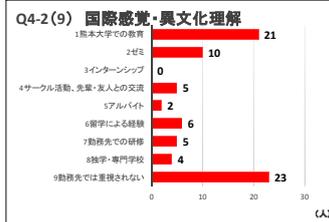
1身に付いている	36
2どちらともいえない	33
3身に付いていない	2



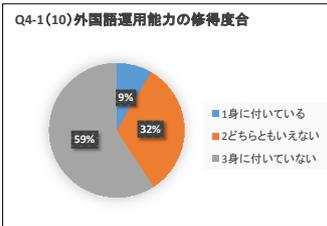
1熊本大学での教育	41
2ゼミ	28
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	5
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	7
8独学・専門学校	12
9勤務先では重視されない	1



1身に付いている	10
2どちらともいえない	26
3身に付いていない	35



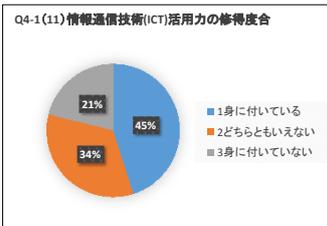
1熊本大学での教育	21
2ゼミ	10
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	5
5アルバイト	2
6留学による経験	6
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	4
9勤務先では重視されない	23



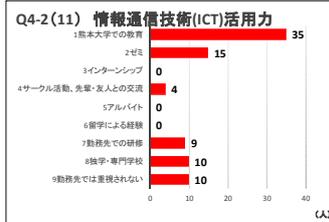
1身に付いている	6
2どちらともいえない	23
3身に付いていない	42



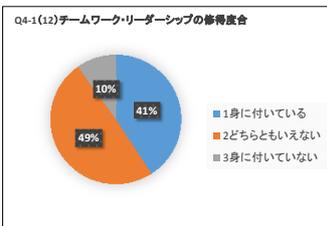
1熊本大学での教育	21
2ゼミ	8
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	3
5アルバイト	1
6留学による経験	6
7勤務先での研修	2
8独学・専門学校	6
9勤務先では重視されない	25



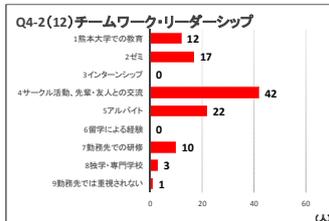
1身に付いている	32
2どちらともいえない	24
3身に付いていない	15



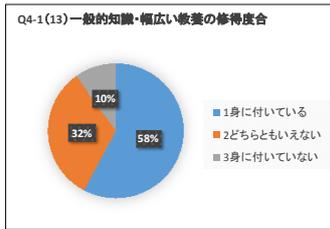
1熊本大学での教育	35
2ゼミ	15
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	4
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	9
8独学・専門学校	10
9勤務先では重視されない	10



1身に付いている	29
2どちらともいえない	35
3身に付いていない	7

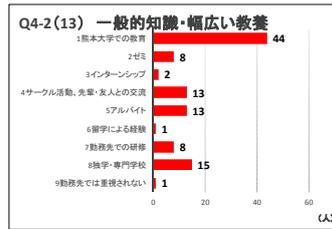


1熊本大学での教育	12
2ゼミ	17
3インターンシップ	0
4サークル活動、先輩・友人との交流	42
5アルバイト	22
6留学による経験	0
7勤務先での研修	10
8独学・専門学校	3
9勤務先では重視されない	1



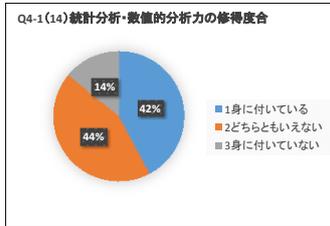
Q4-1(13)

1身に付いている	41
2どちらともいえない	23
3身に付いていない	7



Q4-2(13)

1熊本大学での教育	44
2ゼミ	8
3インターンシップ	2
4サークル活動・先輩・友人との交流	13
5アルバイト	13
6留学による経験	1
7勤務先での研修	8
8独学・専門学校	15
9勤務先では重視されない	1



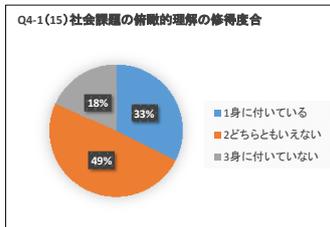
Q4-1(14)

1身に付いている	30
2どちらともいえない	31
3身に付いていない	10



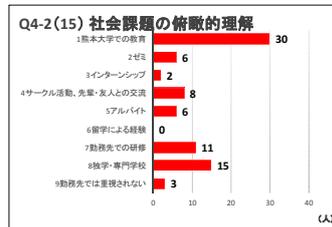
Q4-2(14)

1熊本大学での教育	40
2ゼミ	28
3インターンシップ	1
4サークル活動・先輩・友人との交流	2
5アルバイト	0
6留学による経験	0
7勤務先での研修	5
8独学・専門学校	6
9勤務先では重視されない	4



Q4-1(15)

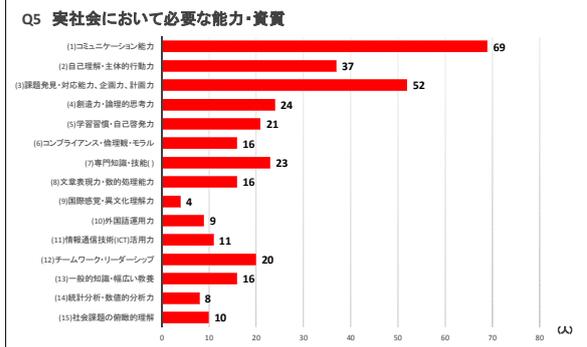
1身に付いている	23
2どちらともいえない	35
3身に付いていない	13



Q4-2(15)

1熊本大学での教育	30
2ゼミ	6
3インターンシップ	2
4サークル活動・先輩・友人との交流	8
5アルバイト	6
6留学による経験	0
7勤務先での研修	11
8独学・専門学校	15
9勤務先では重視されない	3

Q4の表の(1)～(15)の能力・資質のうち、実社会における経験に照らして必要とお考えになるものについて、5つまでその番号をご記入下さい。



Q5

(1)コミュニケーション能力	69
(2)自己理解・主体的行動力	37
(3)課題発見・対応能力、企画力、計画力	52
(4)創造力・論理的思考力	24
(5)学習習慣・自己啓発力	21
(6)コンプライアンス・倫理観・モラル	16
(7)専門知識・技能	23
(8)文章表現力・数的処理能力	16
(9)国際感覚・異文化理解力	4
(10)外国語運用力	9
(11)情報通信技術(ICT)活用能力	11
(12)チームワーク・リーダーシップ	20
(13)一般的知識・幅広い教養	16
(14)統計分析・数値的分析力	8
(15)社会課題の俯瞰的理解	10

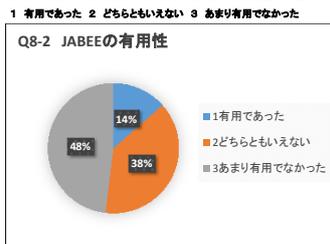
Q8-1 工学部物質科学系生命科学科又は薬学部を卒業された方にお尋ねします。これらの学科又は学術が独自に導入している「ISO14001」に基づく教育システムは、就職活動や卒業後に有用でしたか。また、よろしければ、その理由をご記入下さい。



Q8-1

1有用であった	2
2どちらともいえない	12
3あまり有用でなかった	9

Q8-2 工学部マテリアル工学科、機械システム工学科、社会福祉工学科、建築学科又は情報理工学系電子工学科を卒業された方にお尋ねします。これらの学科の教育プログラムは、日本技術者教育認定機構(JABEE)より技術者教育プログラムの認定を受けています。このJABEEに基づく教育システムは、就職活動や卒業後に有用でしたか。また、よろしければ、その理由をご記入下さい。



Q8-2

1有用であった	7
2どちらともいえない	20
3あまり有用でなかった	25

Q4-1 実社会での経験に照らして、社会人として必要と思われる能力・資質について

(7) 専門知識・技能()

卒業年度	社会人として必要と思われる能力・資質
2004	建築
2004	建築(設計)
2004	化学の知識
2004	4力学
2004	教育論、手法
2009	化学
2009	機械系(3力)
2009	土木技術
2009	建築
2009	測量技術
2009	現場実務力
2011	PC操作
2011	土木
2011	土木
2011	機器類の知識
2011	建築の法・施工・計画の知識
2011	プログラミング
2011	電気一般
2011	化学
2011	化学

Q6 社会人として必要と思うもの、大学時代に身に付けておけばよかったこと、熊本大学の学生に学生時代に身に付けて欲しいことや経験して欲しいこと等について

卒業年度	社会人として必要と思うもの等
2004	海外に行って異文化を感じて、英語でのコミュニケーション能力を向上していた方が良い。
2004	今やっている学業と、将来の仕事がどのように結びつくかを、具体的に知る機会をもっと増やしてほしいと思います。
2004	時代に合わせ、時代を読み、変わっていく力
2004	未来を予測する力
2004	学外との交流が大事。他大学(できれば九大など熊大より上の大学)や若くして起業した人など。
2004	複数回のインターンシップ(専門分野外も是非)
2004	外国語も大事だが、若い人は日本語もまともに操ることができない。まずは論文等、正しい日本語で書いて、正しく話すようにさせてほしい。
2004	Q4に書かれていることは広く浅く身につけておき、社会に出て重要な事項を深化させていくことが大事ではないか？
2004	異文化理解と語学力
2004	留学し、多様な価値観と語学力を身につけて欲しい。
2004	教養と専門性
2009	様々な仕事の経験(アルバイト)。勉学とは直接関係ないが、自分が就職する分野以外を直接知るのはいよと考えるため。
2009	大学入試は一部を除いてはペーパーテストのみで人間性やコミュニケーション能力について問われたり評価されることはありませんが、社会に出ると非常に重要なファクターになります。専門分野だけでない幅広い経験をして豊かな人間性を身につけてほしいと思います。
2009	自分が一生をかけてやりたい仕事はなにか探すこと

2009	コミュニケーション力、英語、課題解決(発見)能力
2009	英語
2009	上司とのコミュニケーション(ディスカッション)能力
2009	交友を大切に。SNSなどのモラル(実せん)
2009	専門知識等、仕事で必要とされる能力は入社後でも頑張りしだいであろうかなるので、まずは体調を自分で管理できる能力(ストレスとの向き合い方や健康を保つ手段)を大事にしてほしいと思います。
2009	土木で言えば、構造・水理・土質の3力学の徹底的な理解 →働いて、もっとも知識を求められるし、資格試験もあるため。あとは、測量とコンクリートに力を入れてもらいたい。
2009	企業の社員とコミュニケーション出来る機会は可能な限り多く持って頂きたいです。将来、どんな仕事をしたいのか、どんな人間になりたいのかが見えてきますよ。
2009	人間関係
2011	英語
2011	スケジュールリング
2011	留学(語学能力)、金銭感覚
2011	コミュニケーション能力を身に付けることが一番重要であると思う。人と対話できないと仕事として成り立たないことがある。
2011	初めて話す人に対するコミュニケーション能力、社会人としてのマナー
2011	専門知識だけではなく、実習を通じた経験で培った知識
2011	建築に関する実践的な学習は、3年生のわずかな期間に触れる程度だったため、法規や施工の講義を1・2年のときから取り入れるべき。
2011	論理的・統計的思考能力
2011	Q4の内容で充分だと思う。
2011	特にありません。やりたいことを本気でやれる時間があるのが大学ですので、好きなことをやればよいと思います。
2011	専門分野における資格、様々な分野の職場体験
2011	留学、旅行
2011	納期意識(スケジュール立て)、コスト意識(便益、損益の計算)
2011	多くの人と話し、聞見を広げる事は物の見方を大きく変えてくれると思う。
2011	プレゼンテーション能力(コミュニケーション能力とも近いですが)

Q7 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業の理由をご記入下さい。

卒業年度	有意義だったと思う授業
2004	構造力学Ⅰ～Ⅳ 一級建築士試験においても、実務においても非常に役に立っているから。
2004	情報処理関連の講義。どのような仕事についたとしてもPCスキルは必要なスキルだと思います。
2004	コアでの、専門以外の教養。専門の仕事なので、学ぶのは大学までに身につけておきたい。
2004	ない。
2004	2人以上でのグループワーク
2004	研究室での実験
2004	材力、流力。会社で基礎的な力は必要なため。
2004	〇〇先生のみなまた病のことについて教えて頂いた授業。日本の公害問題に正面から向き合った先生のお言葉は忘れられない。
2004	大学時代に身についたと感じていた技能や知識は、実社会ではほとんど役に立たず、「熊大卒」という経歴だけが収穫だった。今、活用している能力はほとんど実社会に出て身につけたこと。「研究室」と「現場」は別物だと思う。
2009	英会話…英語を使って話すというきっかけになった。実習…自分たちで考えて結果を分析という一連の流れが学べてとてもよい。
2009	一般教養的な大学ならではの授業は非常に面白かったです。そのような様々な分野の授業を選択出来ることは総合大学である熊大の良さだと思います。
2009	ゼミ(研究室)

2009	課題解決の実習(ラジコン改造)
2009	特になし。
2009	卒業研究
2009	専門: 仕事に直結している為
2009	卒業研究→課題の発見から実験を通じて得た結果を基に、解決に至るまでのプロセスを学ぶことが実社会での生活で有意義なものだと思います。
2009	景観デザインの授業で班毎に皆で模型作りを行う授業やミニ卒が印象に残っている。皆で協力し合い、物事を進めていくという作業は協調性を養えた。
2009	ありません。
2011	〇〇教授の信号処理(難易度が高く、考える力が身に付いた。)
2011	研究室での実験
2011	特にありません。
2011	実験全般。身体での体験およびチームとして動く経験のため。
2011	専門的授業も大切だが、1~2年で学ぶ教養が大切だと思う。心理学の講義が特に興味深かった。
2011	ありません。覚えていません。
2011	特になし。
2011	電機全般の実習 課題についてのレポートを行うことで理解が深まった。
2011	専門的な授業は全く、現職では必要としていない。教養での自己表現の授業が良かったと思う。
2011	大学3年次の学生実験。経験と知識を深める上でも重要だったが、仲間と協力する力や忍耐力がついたと思います。
2011	Capstone Design Camp。国際交流と自ら創り出す体験ができるため。
2011	学生実験、実際に手を動かし経験すると記憶に残る。

Q8-1 これらの学科又は学部が独自に導入している「ISO14001」に基づく教育システムは、就職活動や卒業後に有用だったか理由をご記入下さい。

卒業年度	ISO14001の有用性
2004	ISO14001が何か分かっていない。
2004	特に何も。良くも悪くも影響されていない。
2004	会社ではこのために不要な仕事が増えていると思われる点が多い。
2004	ISOが何かを理解しているだけで、取り組み方に違いがでる。
2009	今の自分の職場では活かせるとはいえないから。
2011	化学系の職場ではなかったため。
2011	勤務先ではISOではなくGLPですが、化学系の会社に勤める上では知っておいた方がいいと思ったからです。
2011	全く意味をなさない。企業にISO14001を理解した学生を取るモチベーションはない。マネジメントシステムに力を入れるよりも、もっと本質的なところ(基礎学力、論理的思考能力)の向上に力を入れるべきだと感じていた。
2011	他学部との違いがよく分からなかった。

Q8-2 このJABEEに基づく教育システムは、就職活動や卒業後に有用だったか理由をご記入下さい。

卒業年度	JABEEの有用性
2004	はっきり言って、良くわからない。しかし、卒業して実務で役に立っているの、良かったのかも…。
2004	就職活動や卒業後にJABEEについて話す機会が1度もなかったため。
2004	認定を活用する場はなかった。JABEEは、卒業生のレベルの底上げにはなっているのでは。最低レベルの確保。
2004	公務員になったので、必要が無かった。民間に就職するのであれば、有用であると思う。
2004	大学で教えていることは実際の現場より数年遅れている。また大企業の場合、技術的な部分は委託していることが多く、あまり重視されない。

2004	専門外に就職したため。
2004	技術士取得の際の1次試験免除が有るから。
2004	推薦で造船会社に入社しました。他の会社や業種のことはわかりませんが、私が働いていた造船会社は社内ですystem化されたものであったので、JABEEの有用性を実感することはなかったです。(その教育を受けずに入社した場合と比較ができないので何とも言えませんが…)
2009	全く異なる分野へ就職したため、それが有用になるということは全くありません。
2009	就職時にJABEEを訊ねられた事が無い。JABEEの有用性が分からない。
2009	今後、資格取得等に役に立つから。
2009	技術工試験の一次免除。
2009	・JABEEが何か理解していない ・「JABEE」を用いる事がない
2009	官公庁の受験に関しては、特に考慮されないように思う。自らのためにはなった。
2009	勤務先では重視されないが、将来的に技術者になりたいから。
2009	会社で重要視されていない。
2009	就職活動においては一つのアドバンテージになったものの、得た資格に見合うだけの知識、技能を身に付けているかと言うとそうではない。
2009	結局、JABEEがあっても企業側は何の事かわからない人が多いので就職活動で役に立つ事は一切ありません。正直、無駄だと思います。卒業後も役に立ちませんので。
2011	企業によっては、免除でなく試験合格の方が評価が高いため、企業と大学での価値観の差。
2011	JABEEのプログラムによって、試験など非常に難しく、必死に勉強しないと単位をもらえないため、今でも勉強した内容を忘れることなく覚えており、仕事でも役に立つのは良いが、技術士の資格を必要としなければ、それほど有用でないかもしれない。
2011	公的機関の事務職員となったため、有用であった実感はあまり無いです。
2011	登録が有料のため、していない。
2011	話題に上ったこともありません。
2011	就職活動時、また卒業後ともに、JABEEが有用だったと感じたこと(出来事)はありません。
2011	関係するところに就職しなかったから。
2011	関係ない職についた。
2011	就職活動、卒業後に全く使わなかった。そもそも、JABEEについての理解もしていなかったし、どれだけ重要なもので有効なものであるのかを知らないで就活等していた。

Q9 教育を含め、熊本大学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入下さい。

卒業年度	全般的な意見
2004	設計の授業の課題で毎週2日徹夜したのも良い思い出です。学生にとって、その時はキツイと思われるかもしれませんが、社会に出た時に必ず役に立ちます。新人を見て思うのは、大学時代遊んでいただけ…?(国立大卒でもです)厳しい学習プログラムを組むべきと考えてます。また国際感覚を付けさせて欲しいと思います。熊本大学の益々の繁栄を祈っています。
2004	大学時代は、社会全般について、また自分について考える貴重な期間だと思います。自分の所属している学部・学科にとらわれず、学生さんがより多くの分野の情報を得ることのできるような環境を整えていただけると嬉しいです。
2004	ご発展をお祈りしています。職場への卒業生の入庁が増えています。これからも、大歓迎です。
2004	英語の授業が高校よりも簡単。コミュニケーション能力が備わる(高まる)ような授業が少ない。
2004	熊大は周りに同じかそれ以上のレベルの大学がないのがデメリット。東京の方の大学は大学間での交流などが非常に多いように見受けられ、それらを通してコミュニケーション力や競争力が付いているように思う。学生時代に起業家などイノベーターの話聞く機会があまりなかったのが残念。正直、私のときは勉強しなくても卒業できた。かと言って勉強以外の活動に力を入れている人も少なかった。大事なのは勉強以外のところだと思う。もっといろんなことに挑戦できるチャンス。
2004	・大学教育と実社会の乖離している ・当アンケートの設問が不明瞭
2004	地方教育の礎として、これからも益々の発展を期待しています。熊大出身者であれば、日本でも世界でも通用する人材となれるよう教育してほしいし、我々もそうありたいと願っています。
2004	工学部に在籍していました。長崎出身です。工学部の就職先はメーカ系がほとんどで、その場合、地元に残る(残れる)学生が少ないです。もっと行政、地域と連携して地元の熊本を盛り上げる施策が熊本にいない人にもアピールできると、卒業生としてはうれしいです。

2004	よりよい教育環境つくりがんばって下さい。
2004	一部の研究室を除いては、非常にぬるい。
2004	Q8-1,2を見ると、今は変わっているのだと思いますが、私が在学しているときには、学生の意識が低く、それに呼応するように教育内容も実践的なものではなくお題目のようなものが多かったように感じています。専門学校ではなく大学なので、実践を優先する必要はないと思いますが、大学の学生は、研究職以外の道に進むわけなので、社会で使えるレベルの精神面の教育があってもよいのではないのでしょうか？
2009	自分は大学での専攻が本当にやりたいことと違ったため、学業に関してはあまり有意義なものではありませんでした。転部・転科など、学生の学びたいという意欲に積極的に応えてくれる大学であってほしいと思います。
2009	今後のご発展をおいのりいたします。
2009	教養科目は卒業単位のためにとりやすいものを受講する人が多いように感じた。学生にはもうすこし自分の感性で選んでほしい。
2009	私も「在学中に勉強しておけばよかった」と卒業後に痛感した一人です。詰めこみや難しい内容を覚えることも自らの力を伸ばす手段であるとは思いますが、アンケートにもありましたように、実社会での生活を送るのに有用な、質の良い教育を今後も提供していただき、日本をけん引する人材を輩出してもらいたいと思います。
2009	工学部の学生には、しっかりと研究活動するよう、先生方は御指導下さい。先輩方の研究をそのまま使って、自分の研究として発表させて卒業させていては、社会に出ても学生はやっていけませんよ。
2011	英語が話せるだけでも技術者の強みになるので、もっと英語を話せるようになる授業があればいいと思う。
2011	JABEEがあるため(半期の最大取得単位数が決まっているため)に、留年する人がいます。JABEEがなければ、半期で40単位くらいをとって死ぬ気で同級生と卒業する人も出てくると思います。また、そういう経験(追い込まれてから自力で結果を出す)は、社会で生きるはずで、JABEEは必要ないです。
2011	更に各学部の学生が混じり合いやすい環境づくりを進めると学生同士の刺激になるのではと考えます。
2011	基礎教養と倫理観を養ってほしい。
2011	・熊本大学としてのブランド力を強化すべき。・教授の学生に対する指導の熱心さが、ある人とない人の差が大きすぎて、講義を工夫される方とそうでない方の差が非常に大きかった。(特に専門の授業において)
2011	勉強する環境はとても良いと思います。
2011	熊本大学で学んだ事で多くのものを得て、とても有意義でした。